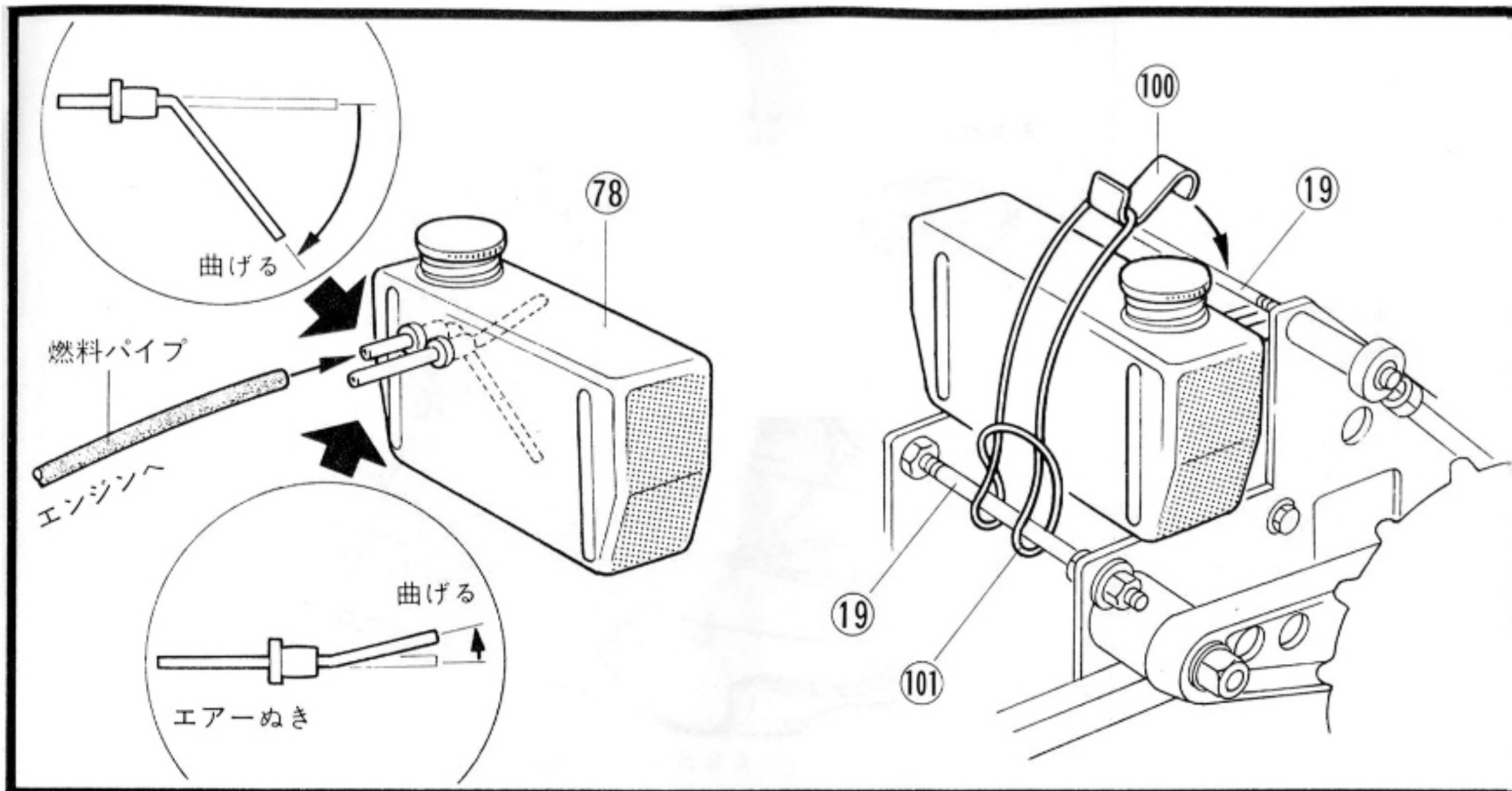


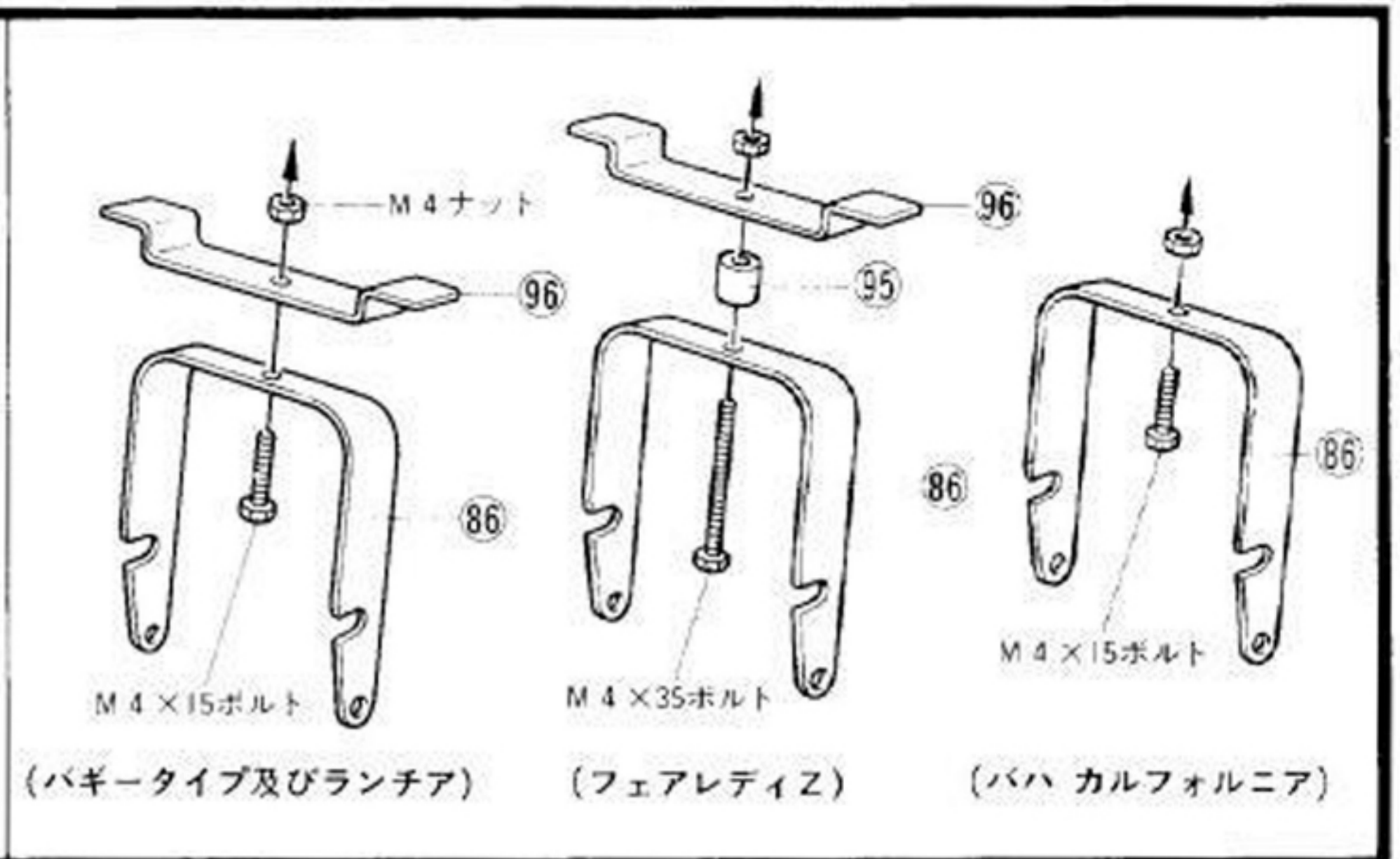
RADIO CONTROL OFF ROAD RACE CAR BAJA CALIFORNIA

FOR ENGINE .19~.21, 2 CHANNEL RADIO

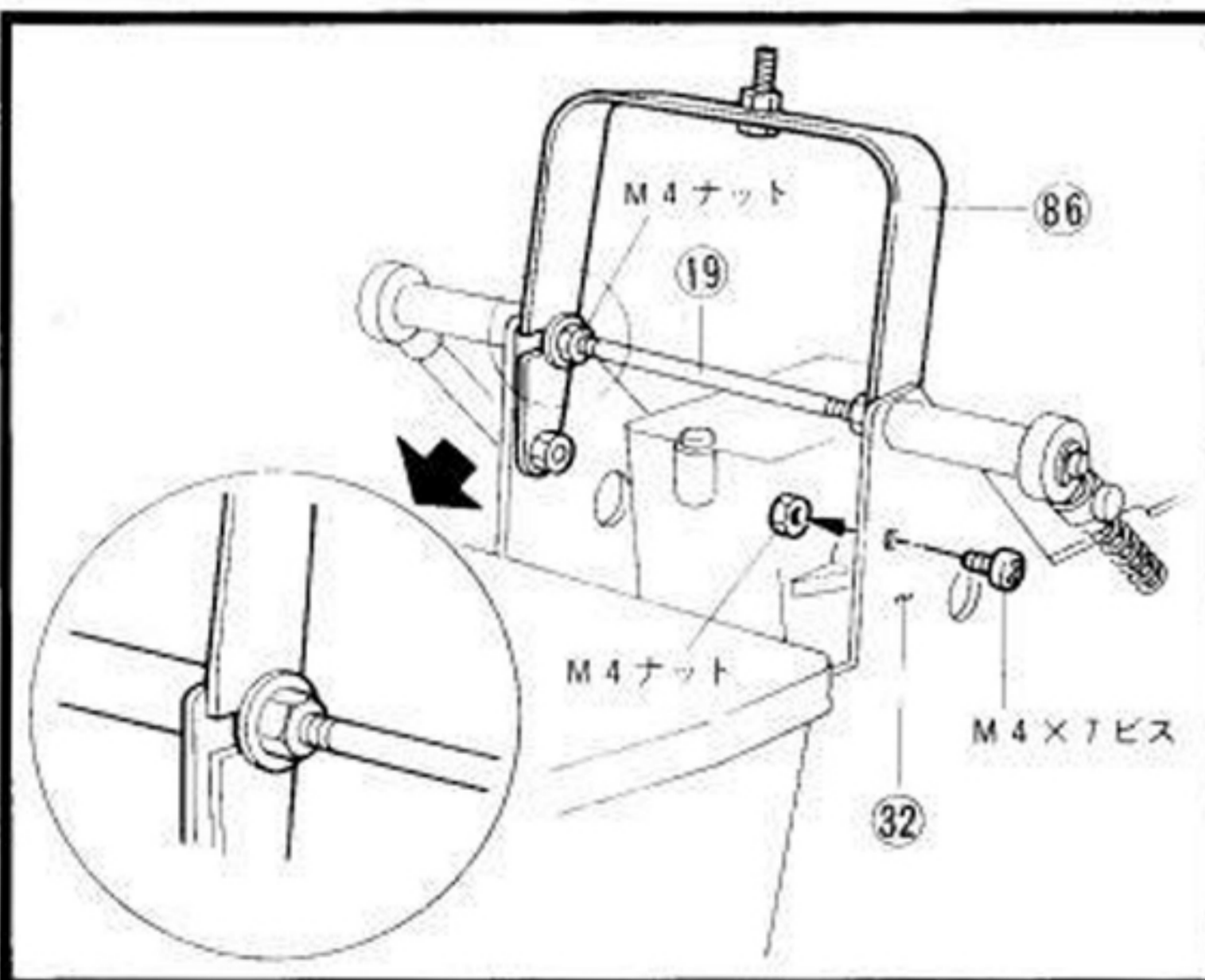




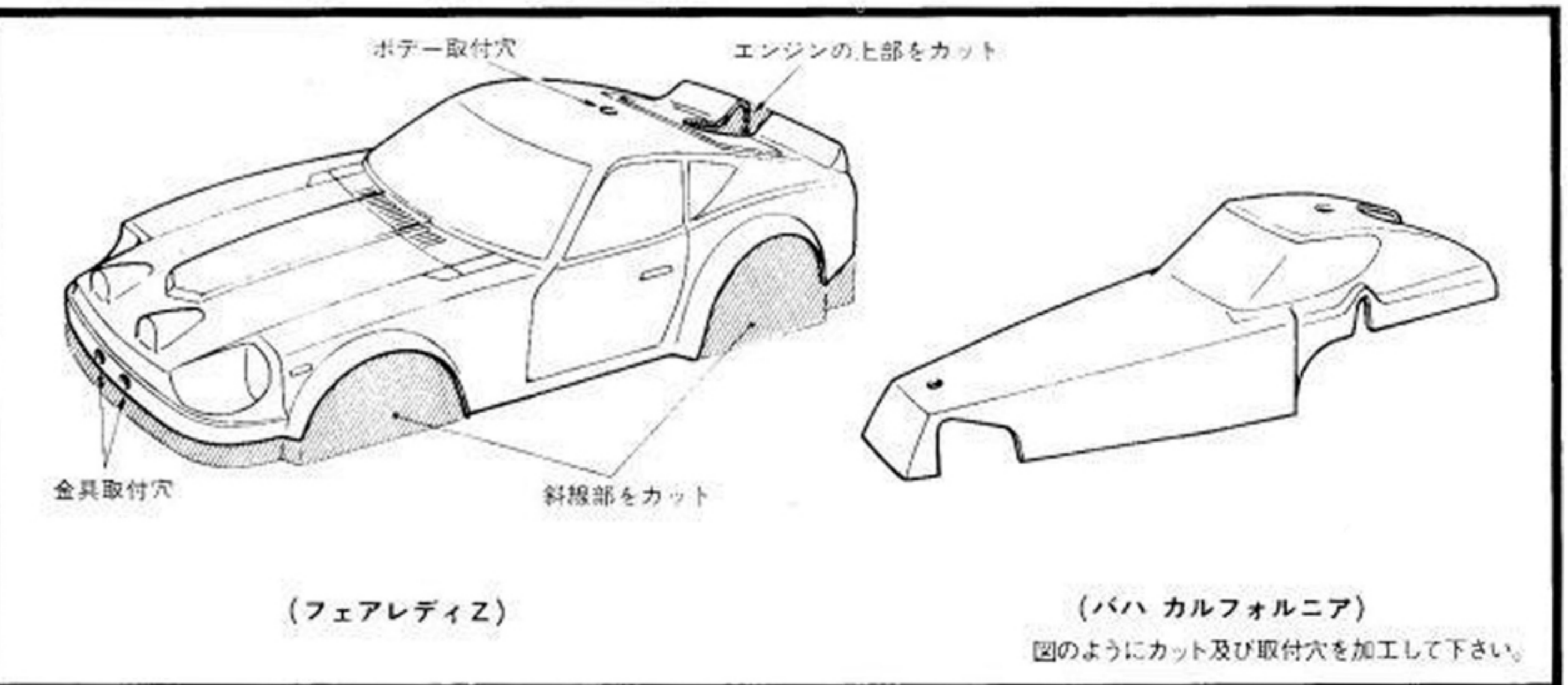
36 図のように燃料タンクを組立て、取付は⑱のスタッドボルトに⑩のラバーバンドをひっかけ⑩タンク取付け金具を上⑱スタッドボルトにかけ固定します。



37 ホデー取付け方がホデー種類により多少異なります。図のように使用するホデーに合せ、86のホデーマウントに96のホデーマウントステーを取付けて下さい。



38 ホデーマウント86をリアフレーム32に取付けますが、⑱スタッドボルトを固定しているM4ナットをいったんゆるめて、図のように86のホデーマウントをしっかりと取付けて下さい。



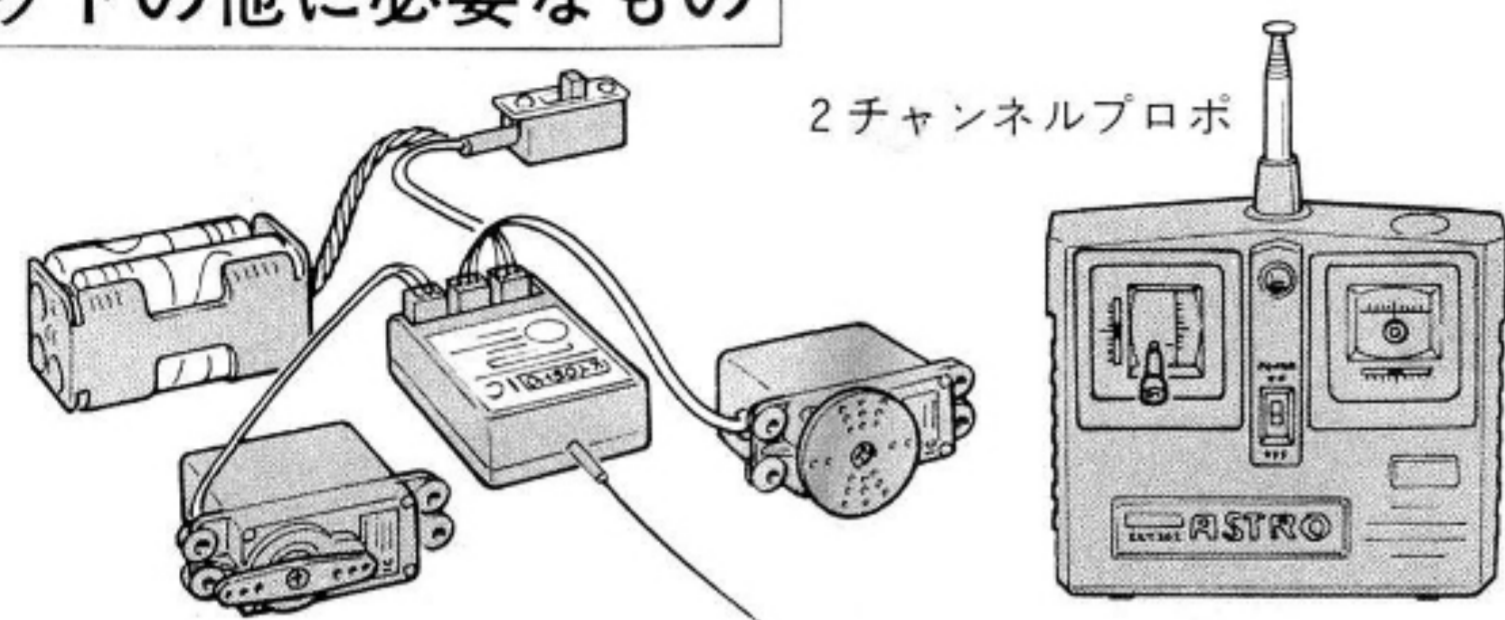
39 ホデーをカットラインにしたがいカットし、エンジン及びマフラーが当る所もカットして下さい。またホデー取付け金具の取付穴もキリ等であけて下さい。カットした切り口及び穴等はヤスリ等を使いきれいに成型しておきます。

組立のまえに

このたびは、京商R/Cカー「サーキットバギー」をお買い上げ下さいましてありがとうございます。あなたの愛車「サーキットバギー」を正しく組立て取り扱い、その性能を十分発揮させていただくため、この取扱説明書に従って順序よく組立てていただきたいと思ひます。

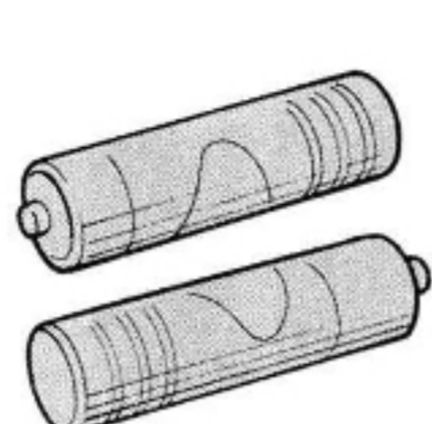
組立てる前に、本取扱書を終りまで良く読んで、あらかじめの構造を頭に入れてから組立に入ると、スムーズに作業に入れます。使用するエンジンが新しい時は、エンジンについている説明書を参考にならし運転をしておくこと、エンジンの高性能と耐久力を長く維持させることができます。

キットの他に必要なもの



2チャンネルプロポ

プロポのエンジンコントロールステックをラチエット式又は、ニュートラルを下側へ直して下さい。

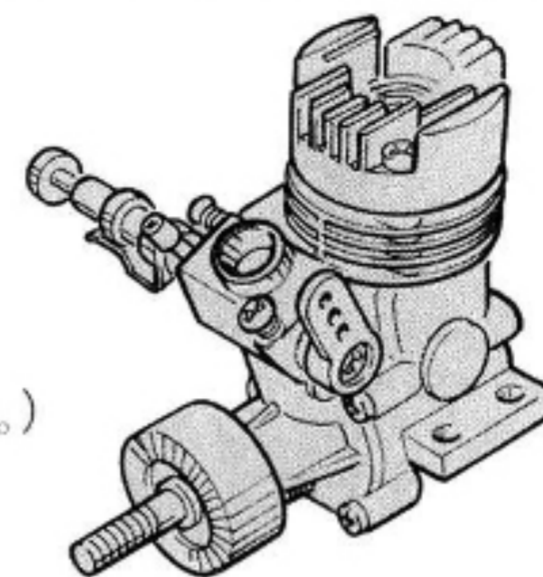


送信機 単3×6～8本
受信機 単3×4本

プロポ用電池



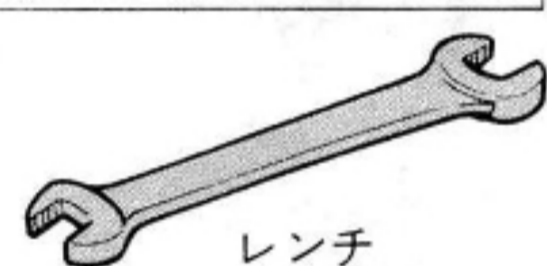
グロープラグ
(1.5Vの白金が良い。)



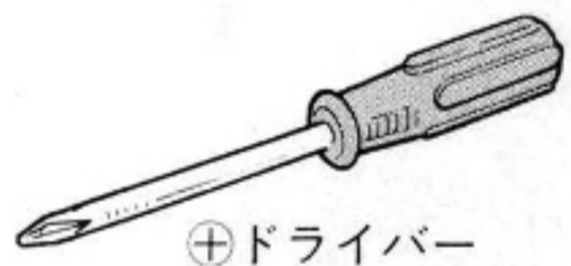
19～21 R/Cエンジン

(注)本キットにはマフラー及びヒートシンクが入っておりません。使用エンジンに合ったマフラー及びヒートシンクをお求め下さい

組立に必要な道具



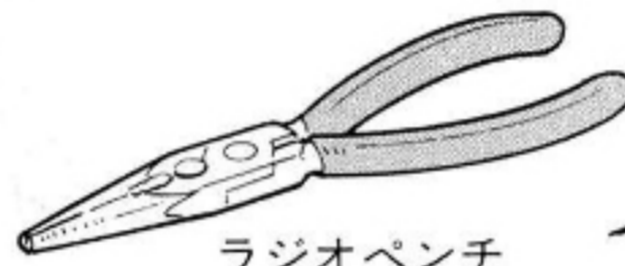
レンチ



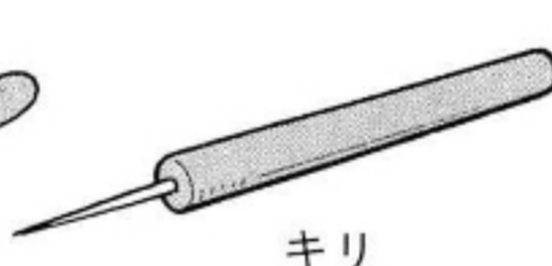
⊕ドライバー



⊖ドライバー



ラジオペンチ



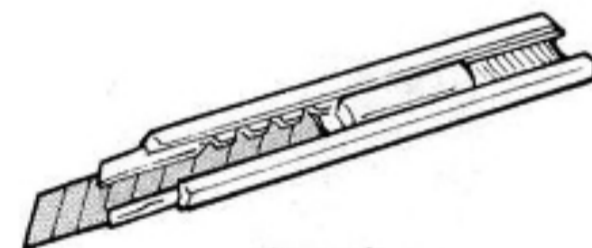
キリ



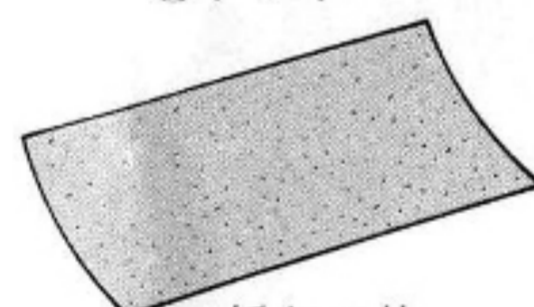
丸ヤスリ



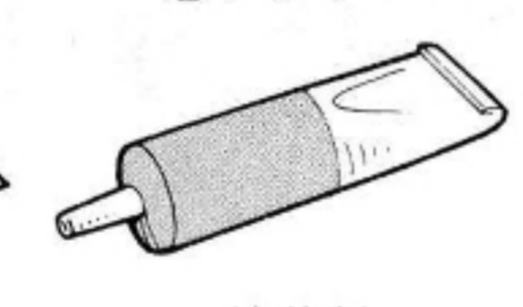
ハサミ



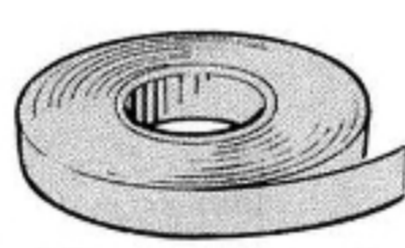
カッター



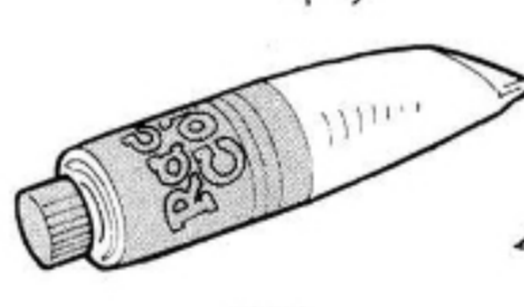
紙ヤスリ



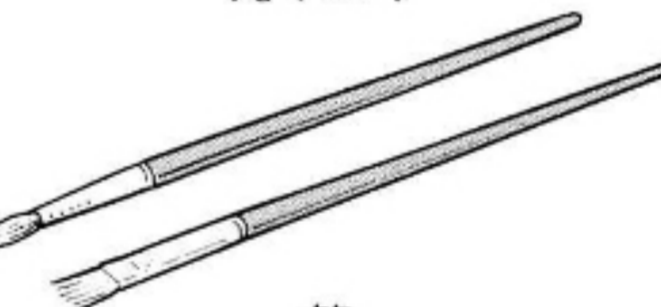
接着剤



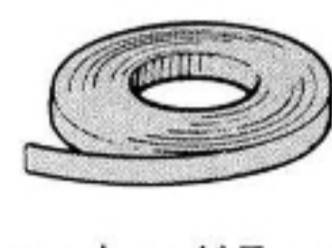
ビニールテープ



塗料

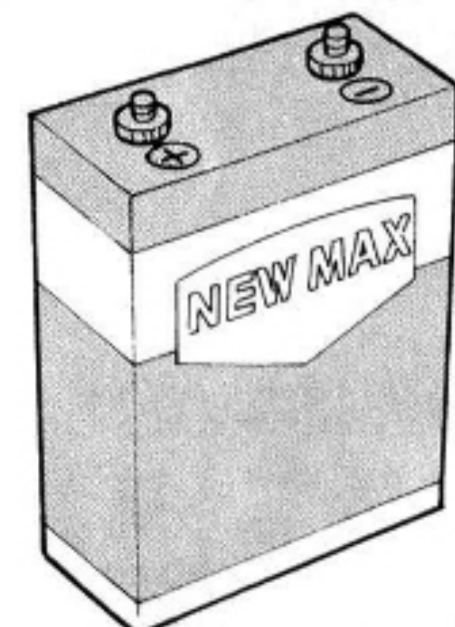


筆

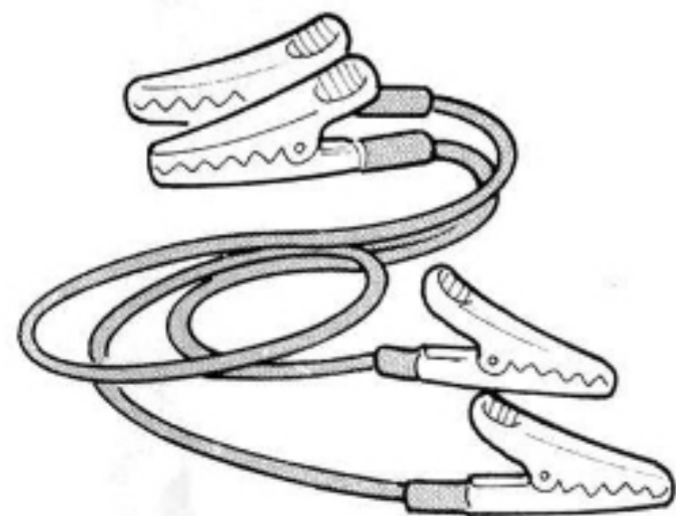


マスキングテープ

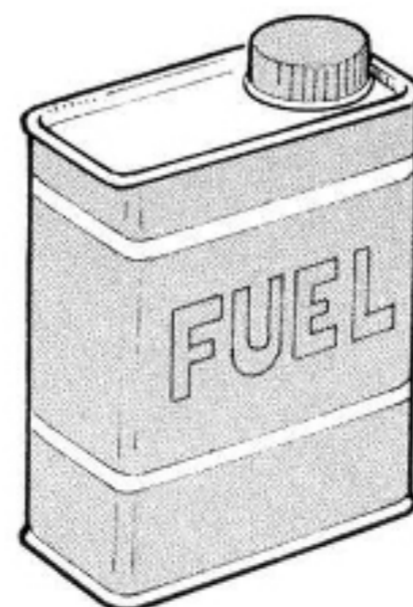
走行に必要なもの



プラグヒート用バッテリー



ブースターコード

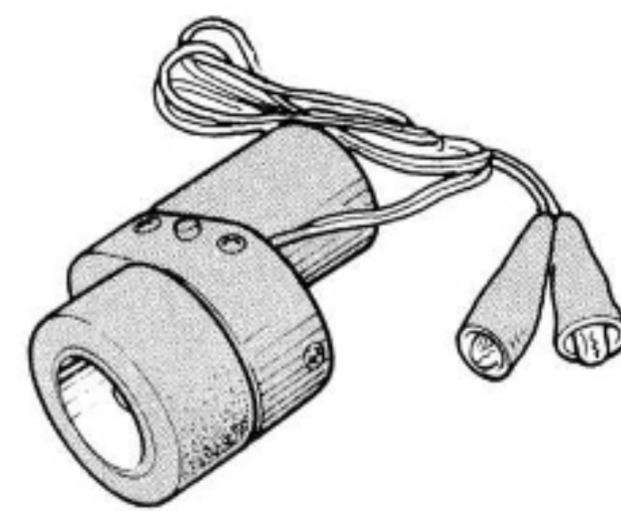


燃料

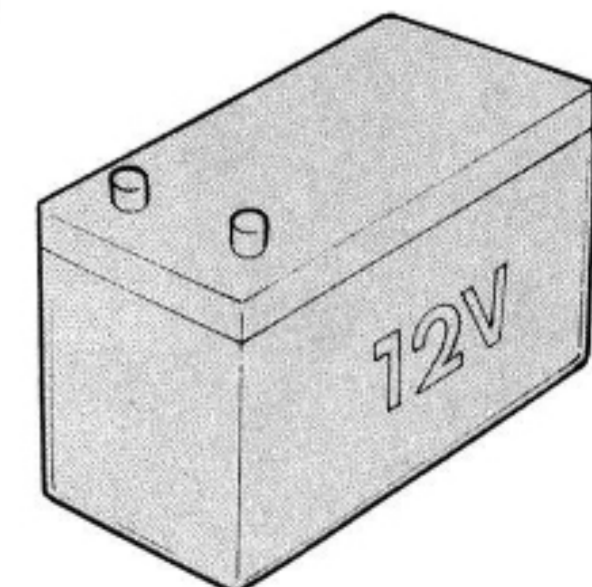


燃料ポンプ

※ロープスターターが付いていますが電動スターターも使用できます。

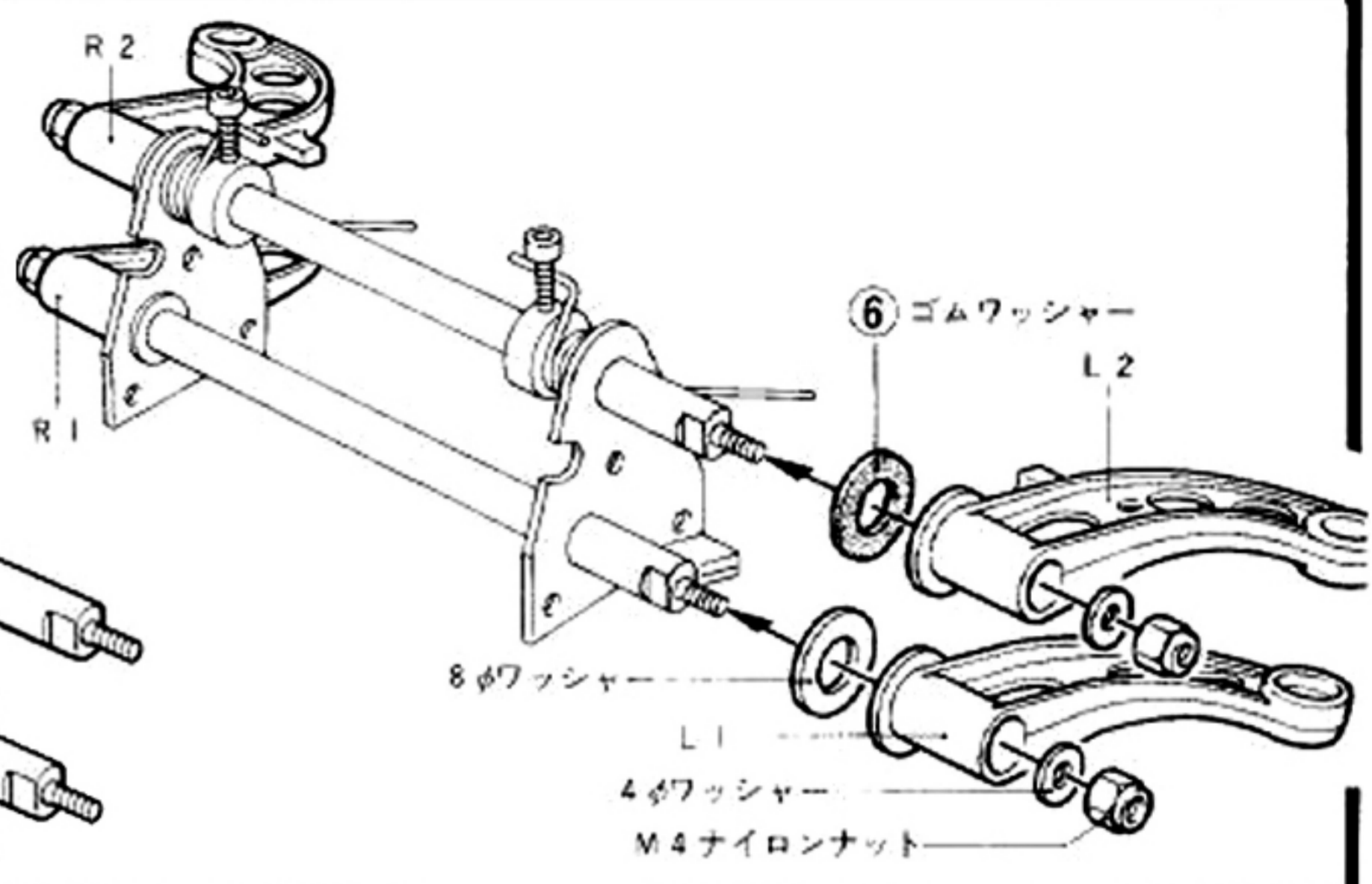
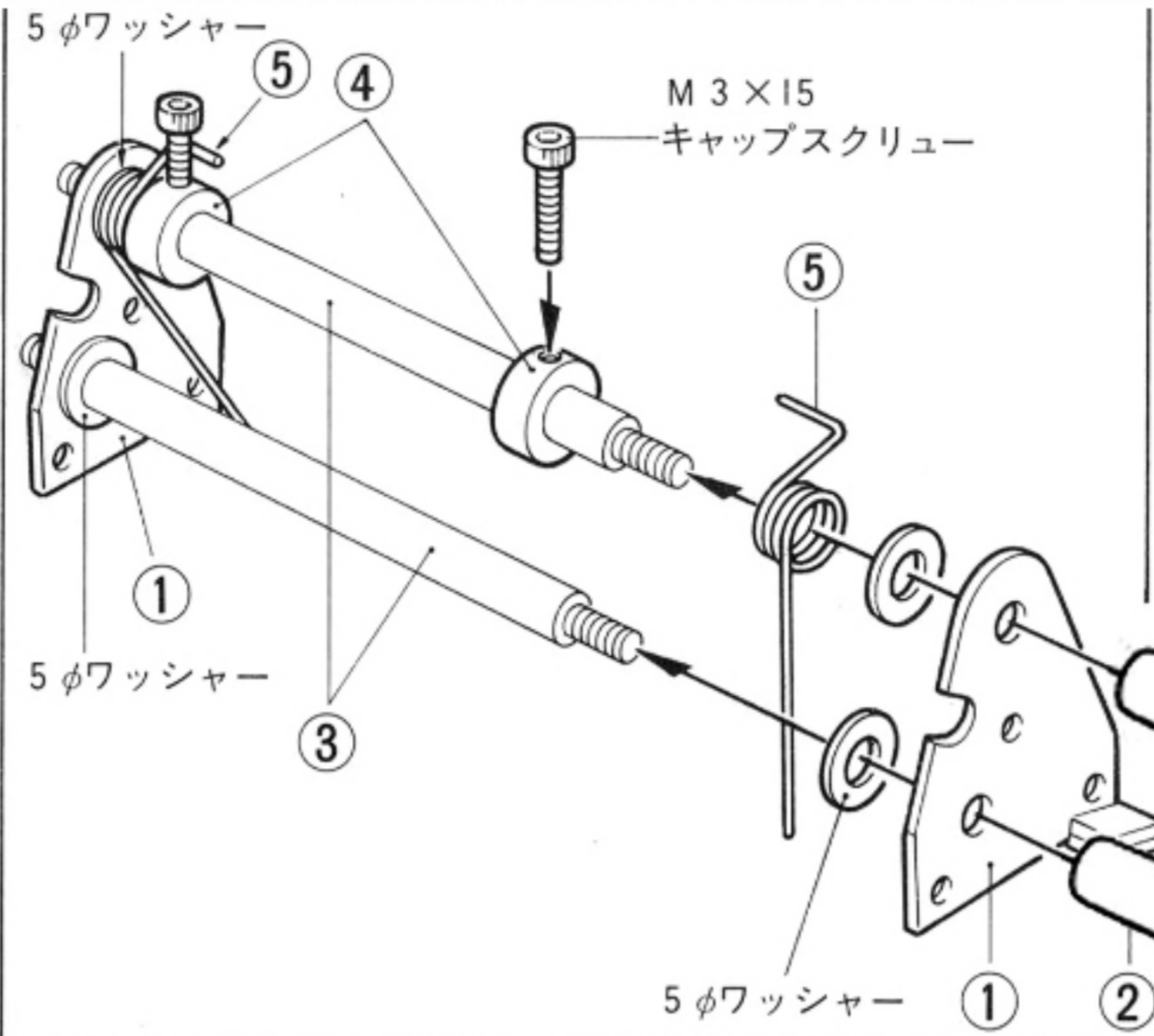
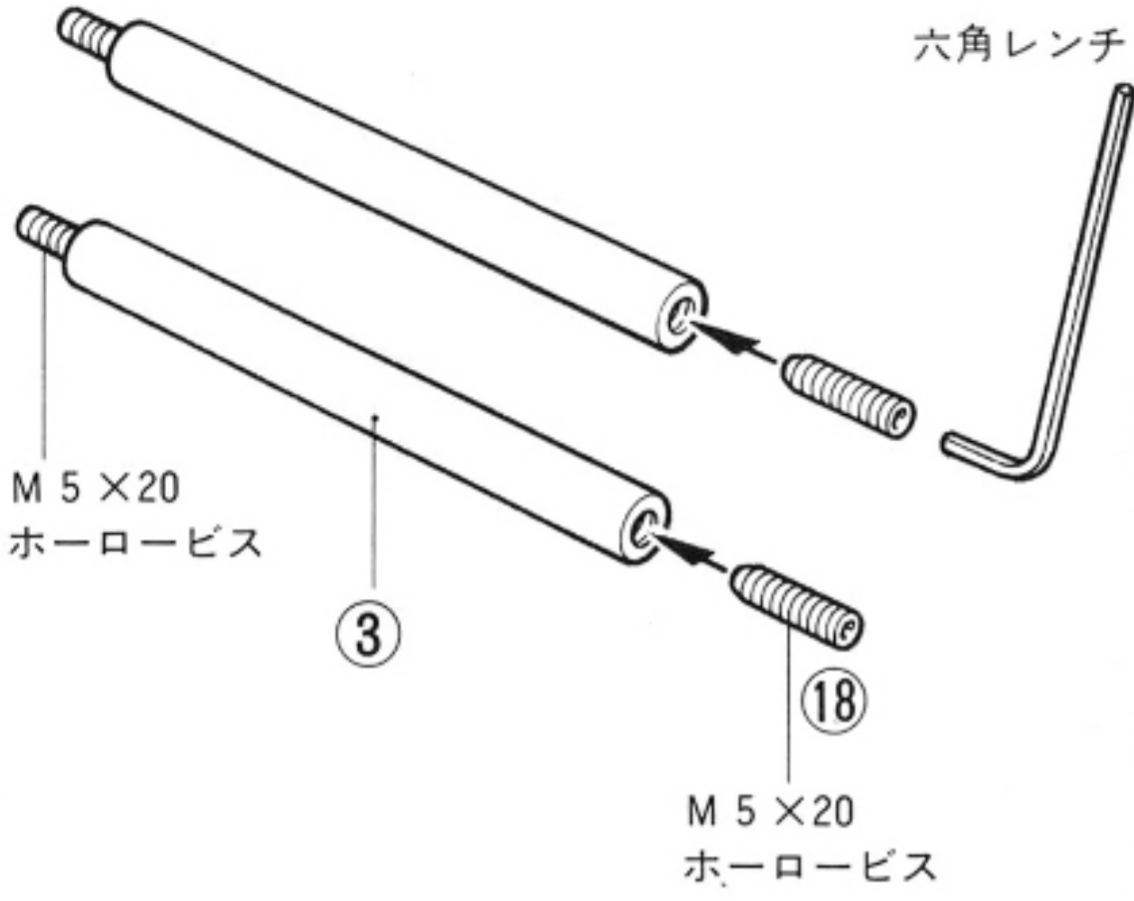


電動スターター



スターターバッテリー

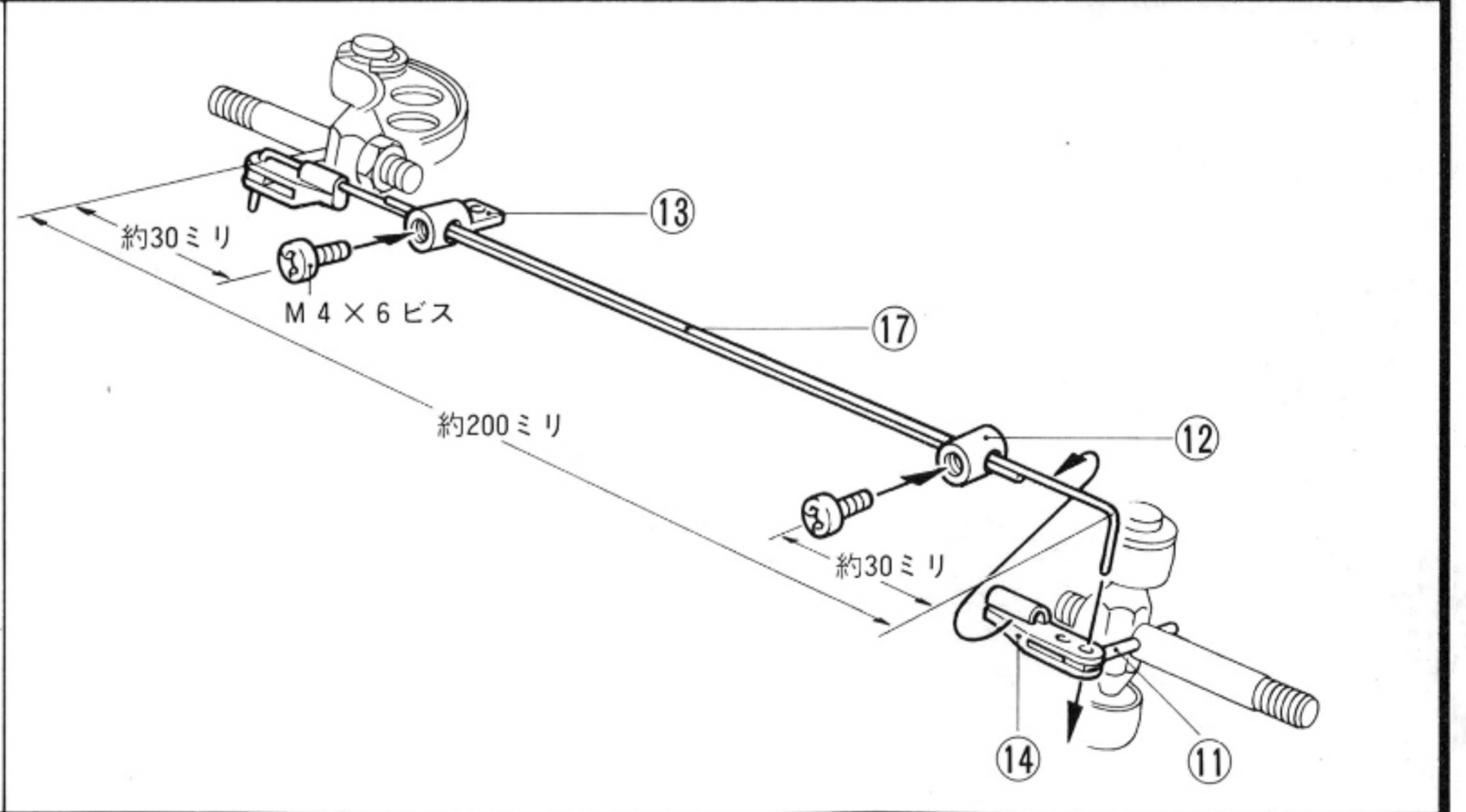
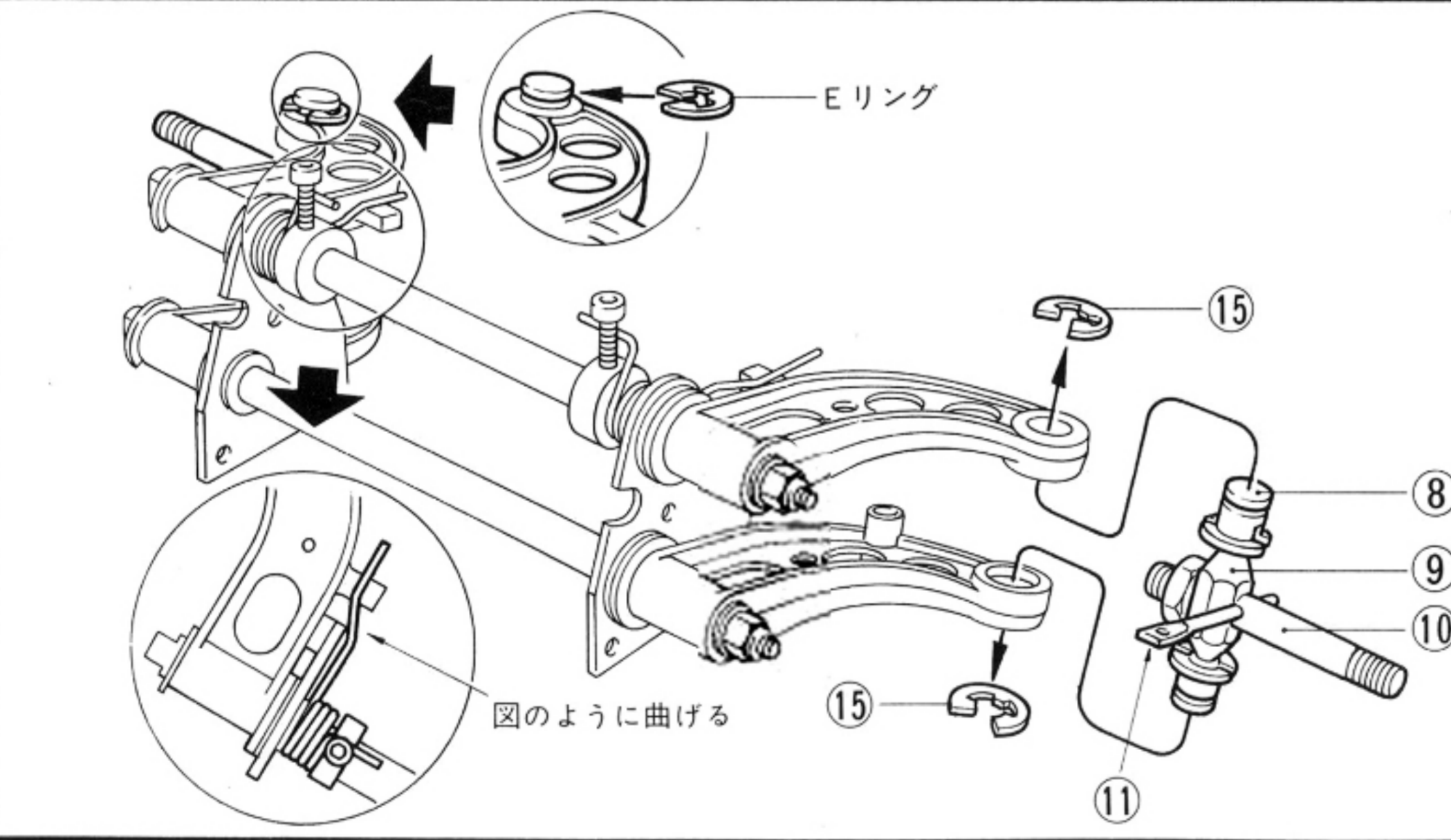
〔組立図①～⑤までのパーツはフロントエンド部
パーツ袋(3袋)に入っております。〕



1 アーム軸B③に5×20⑱ホーロービスを六角
レンチで奥まで入るよう取付けて下さい。

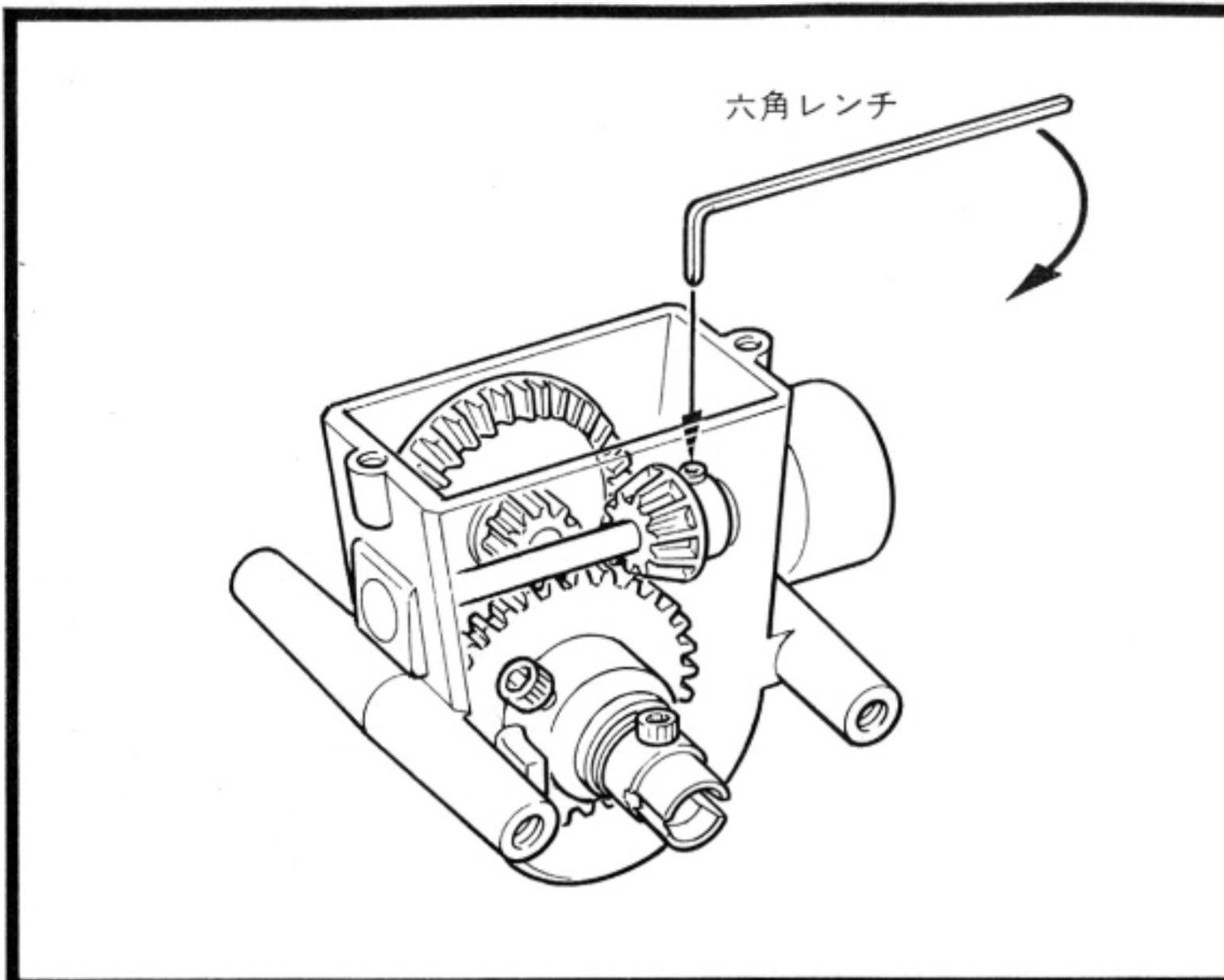
2 上側のアーム軸B③に8φストッパー④とフロントスプリ
ング⑤を差しこみます。(スプリングは左右間違いのないよ
う注意) 次にアーム軸B③の両端ネジ部に5φワッシャー
を入れ、アームホルダー①を差しこんでアーム軸A②でし
っかりと締付けます。(アームホルダー①の左右にも注意)

3 アーム軸A②上側にゴムワッシャー⑥下側に8φワッシャーを入れ、
次にフロントサスアーム(L-1、L-2、R-1、R-2)を図を
参考にアーム軸A②に入れ、4φワッシャー、M 4 ナットでフロント
サスアームが上下に軽く動くようセットして下さい。



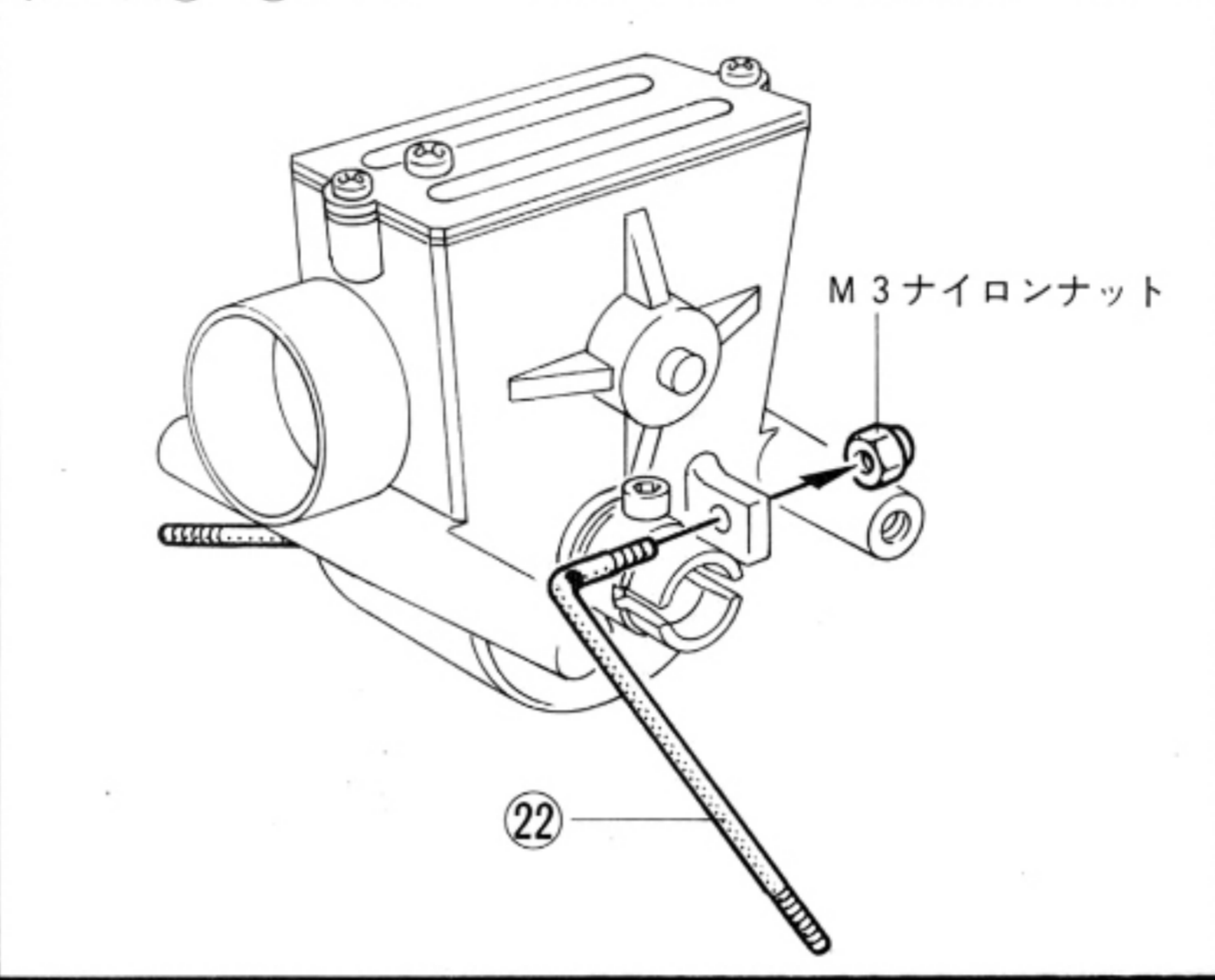
4 フロントサスアームに組立済みの部品(キーNo.⑧⑨⑩⑪)をさしこみ、Eリング⑮を横
から入れてとめて下さい。つぎにフロントスプリング⑤を図のようにセットして下さい。

5 図のようにタップA⑫タップB⑬にタイロッド⑮を通して下さい。タイロッドの全長は約
200ミリ、タップ取付位置は端から約30ミリの位置にM 4 x 6 ビスでタップを取付けて下
さい。ワンタッチキーパー⑭を使いナックルアーム⑪にタイロッド⑮をセットして下さい。

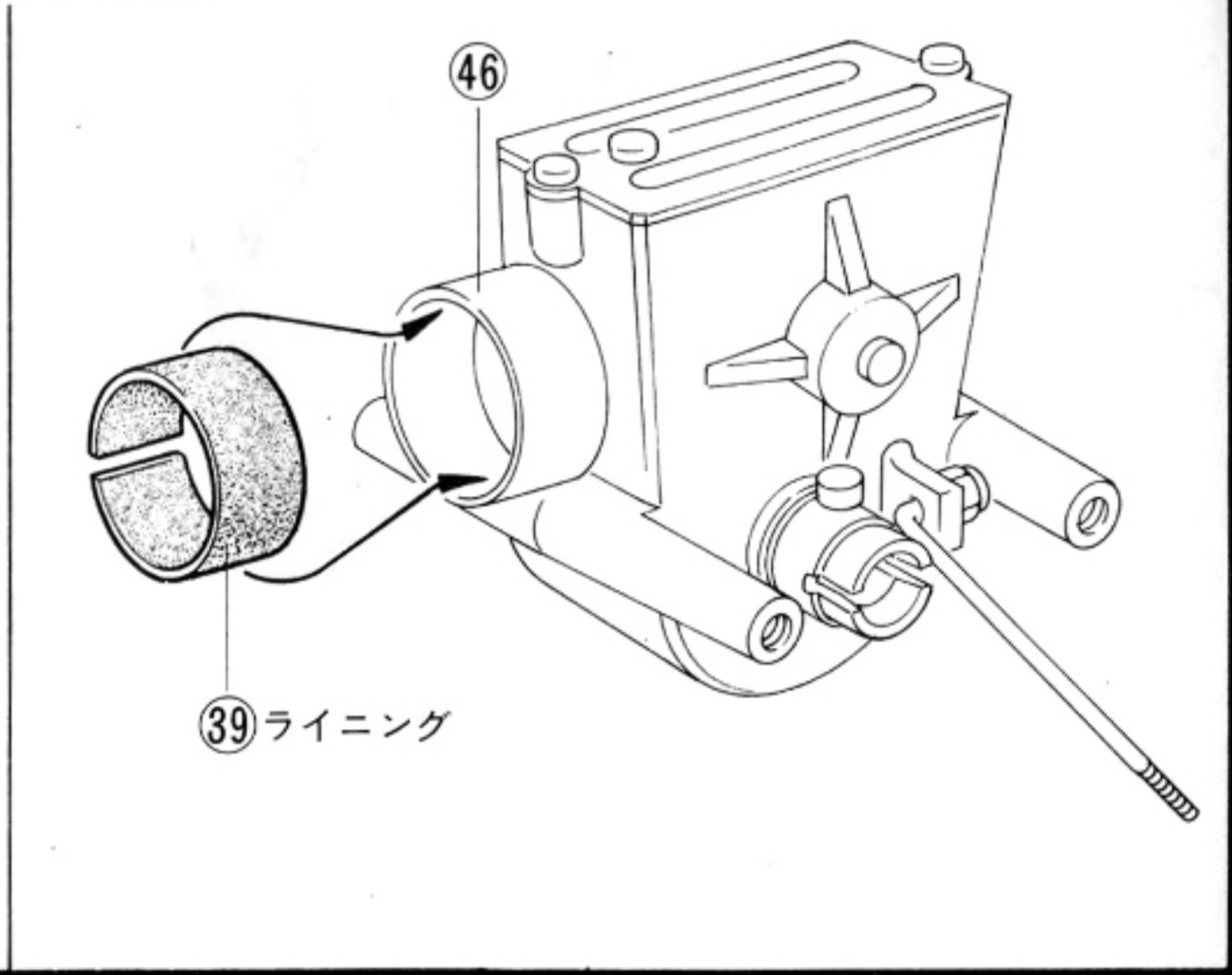


6 ギヤボックスは本車の最も重要な部分です。工場で組立済となっておりませんが、各ネジを良く点検し、増締めしておいて下さい。

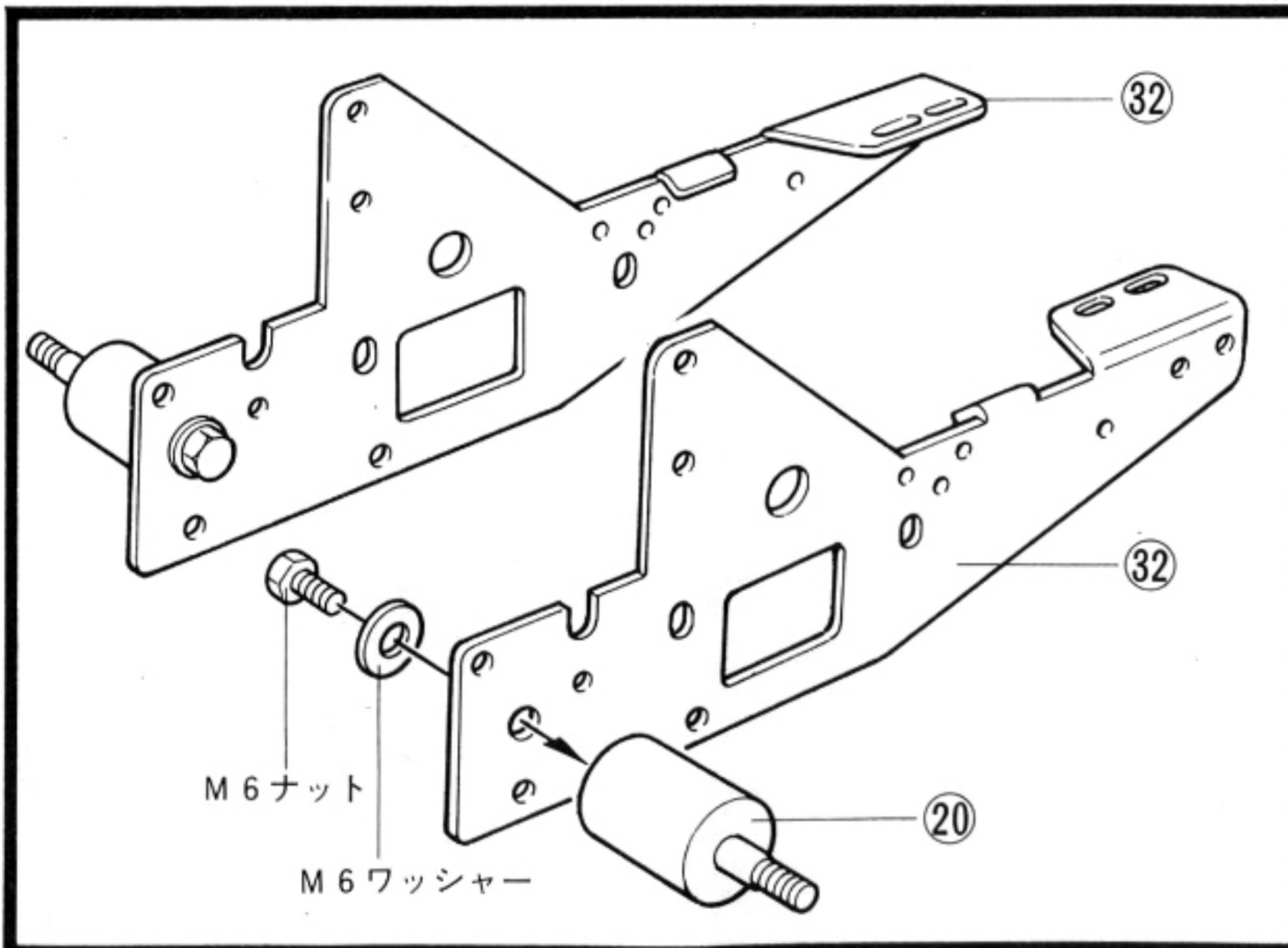
[組立図⑦～⑱までのパーツはリア部パーツ袋(4袋)に入っております。]



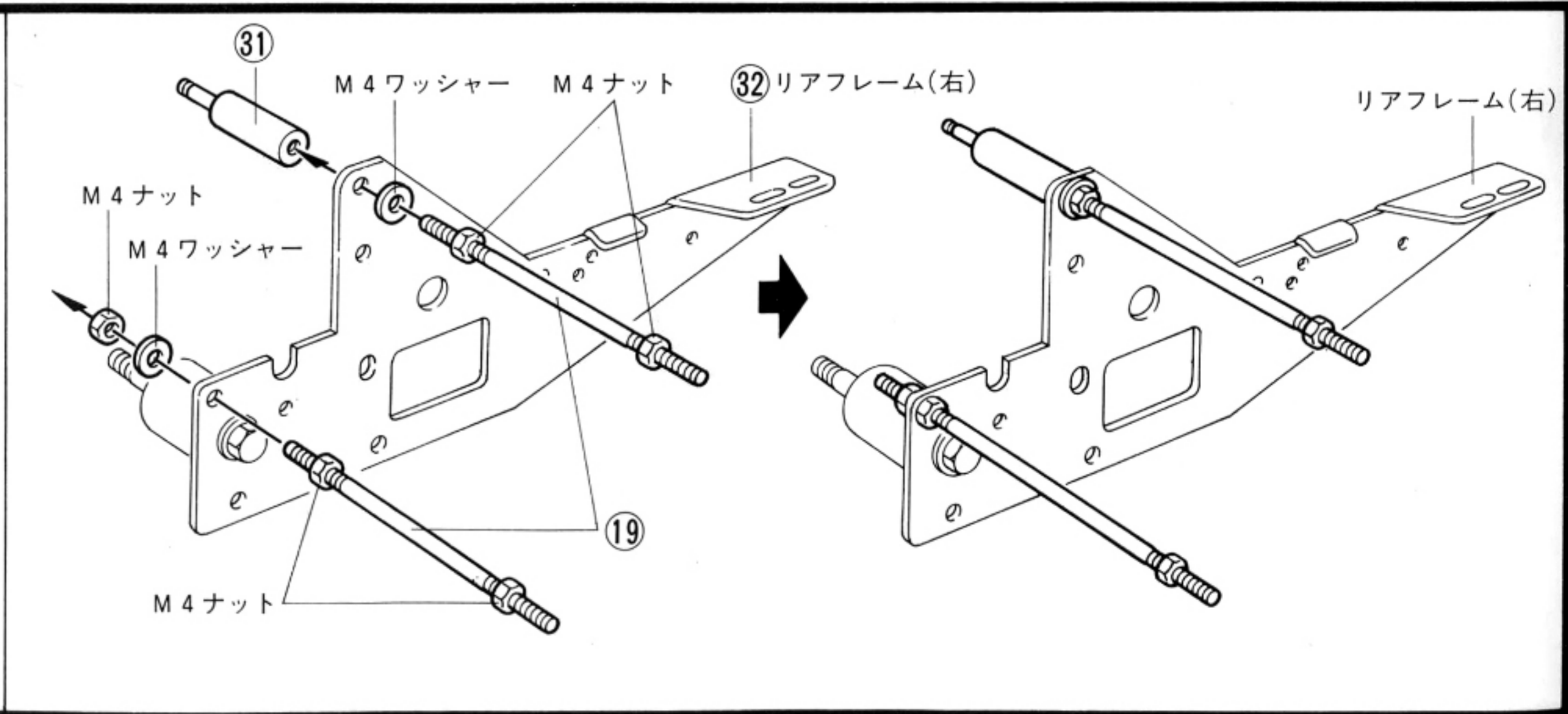
7 図のようにギヤボックスにテンションロッド⑳を上下に軽く動くよう取付けて下さい。



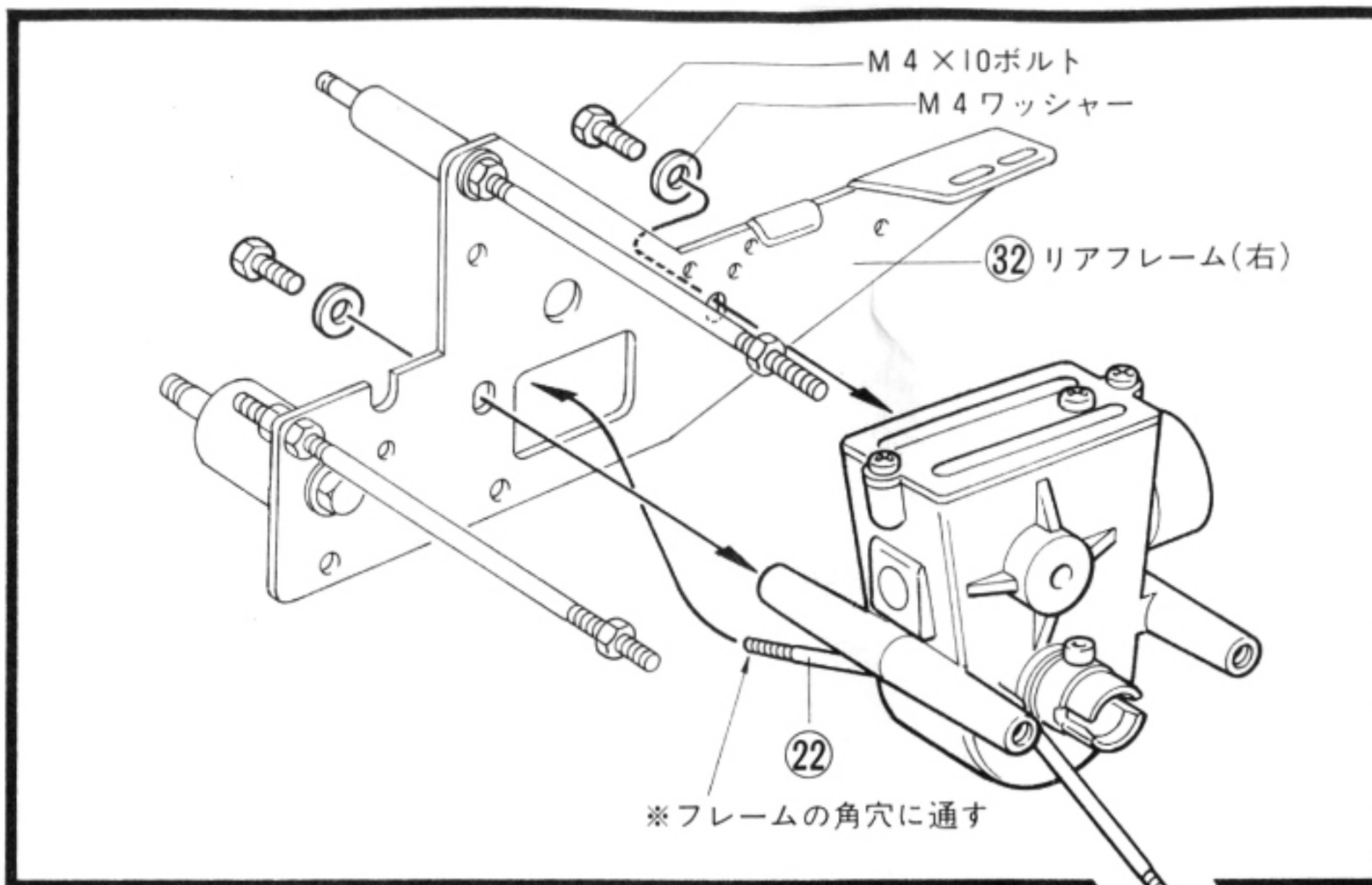
8 クラッチベル④⑥の内側へライニング③⑨をエポキシ系又はゴム系接着剤で接着して下さい。



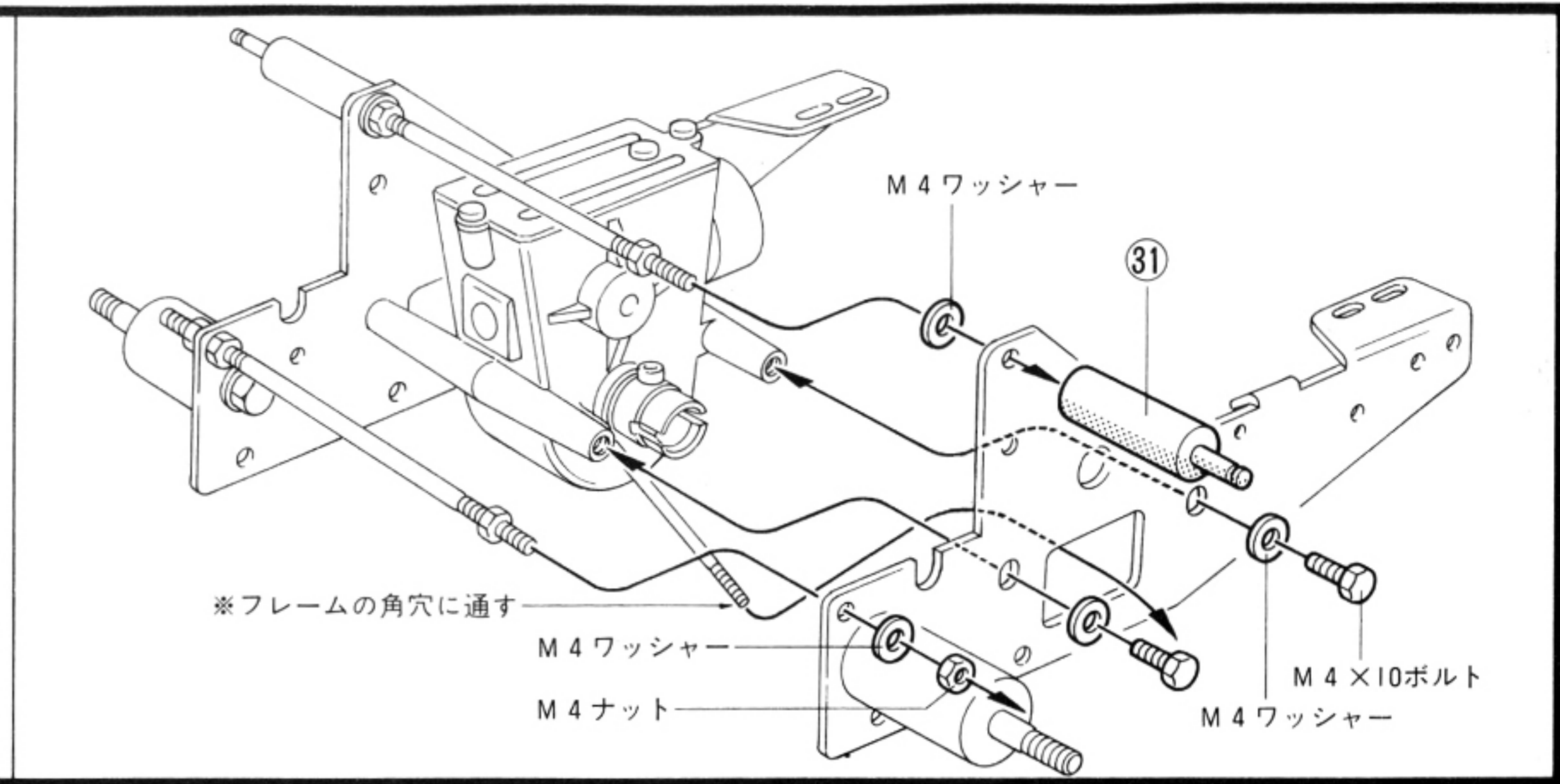
9 リアフレーム③②にリアサスピボット②①をM6ナットで取付けて下さい。リアフレーム③②の左右を間違いないよう注意して下さい。



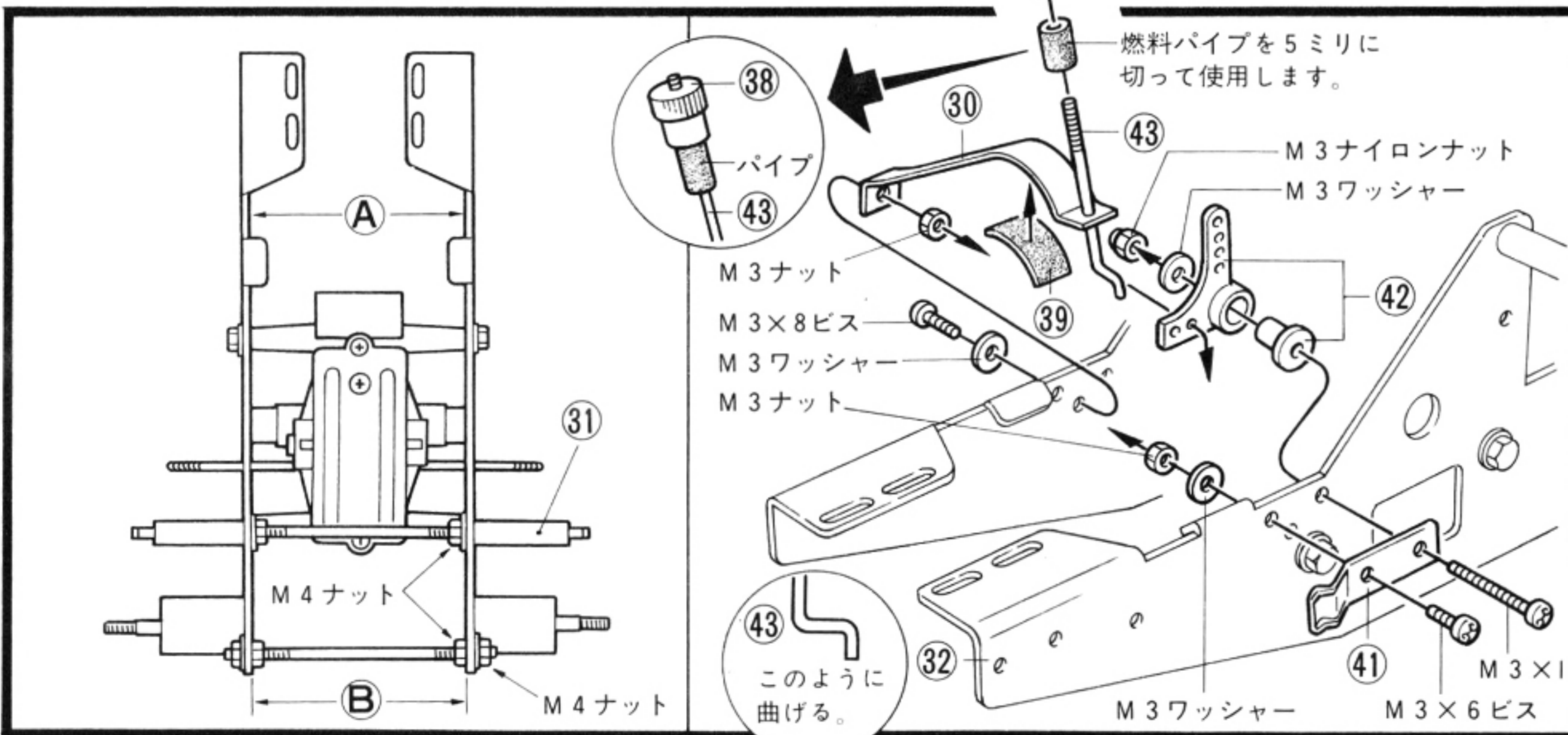
10 スタッドボルト①⑨にM4ナットを通しリアフレームの一方にスタッドボルト①⑨を図のようにリアサスホルダー③①及びM4ナットで仮止めしておきます。



11 ギヤボックスのテンションロッド②②をリアフレームの四角の穴へ通しギヤボックス本体をリアフレーム③②にM4ナットで取付けますが仮止程度に締めておきます。後でエンジンを搭載し、エンジンとクラッチペルのセンターを出すときにギヤボックス本体を多少動かします。

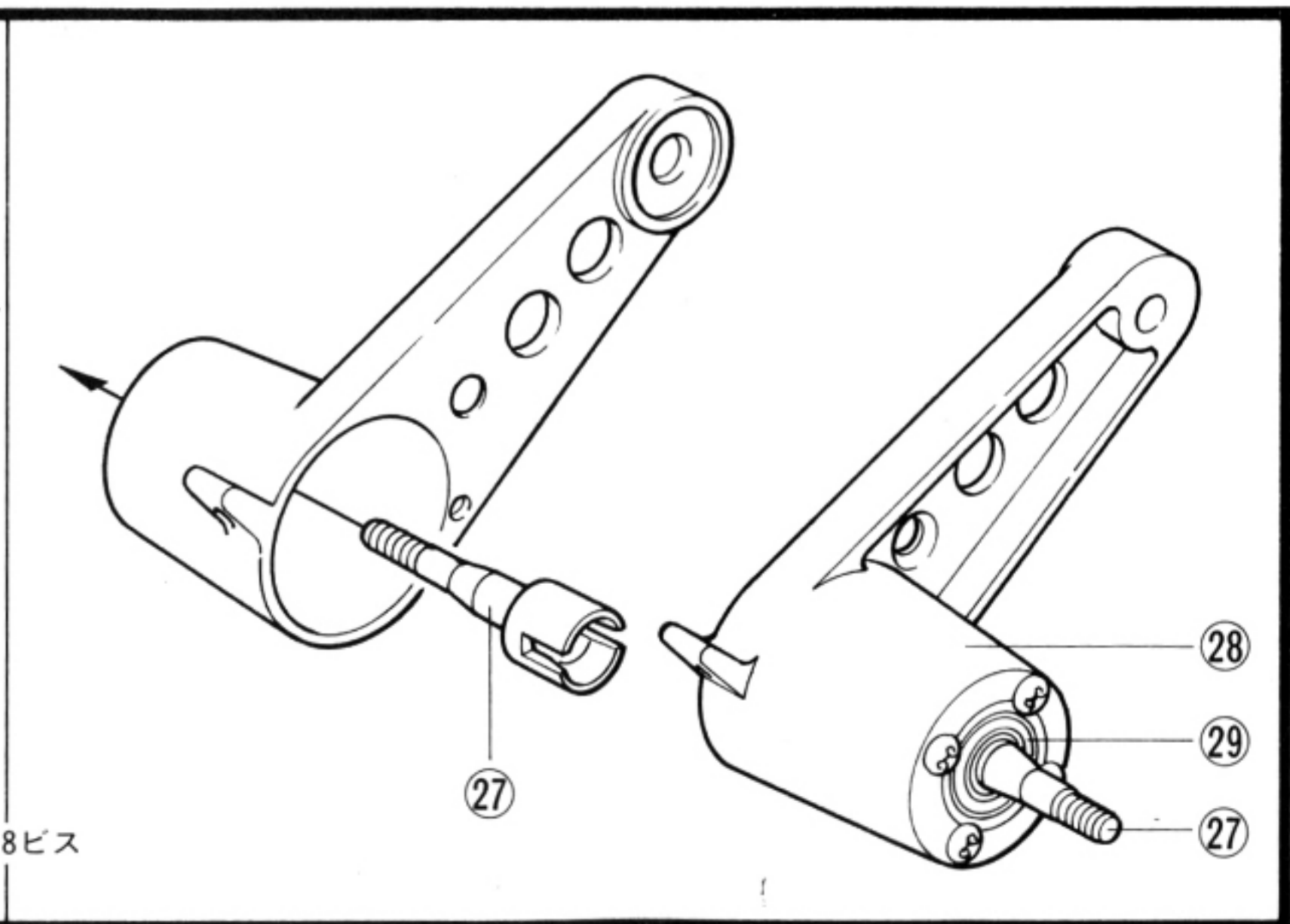


12 もう一方のリアフレーム③②を図のように取付けて下さい。

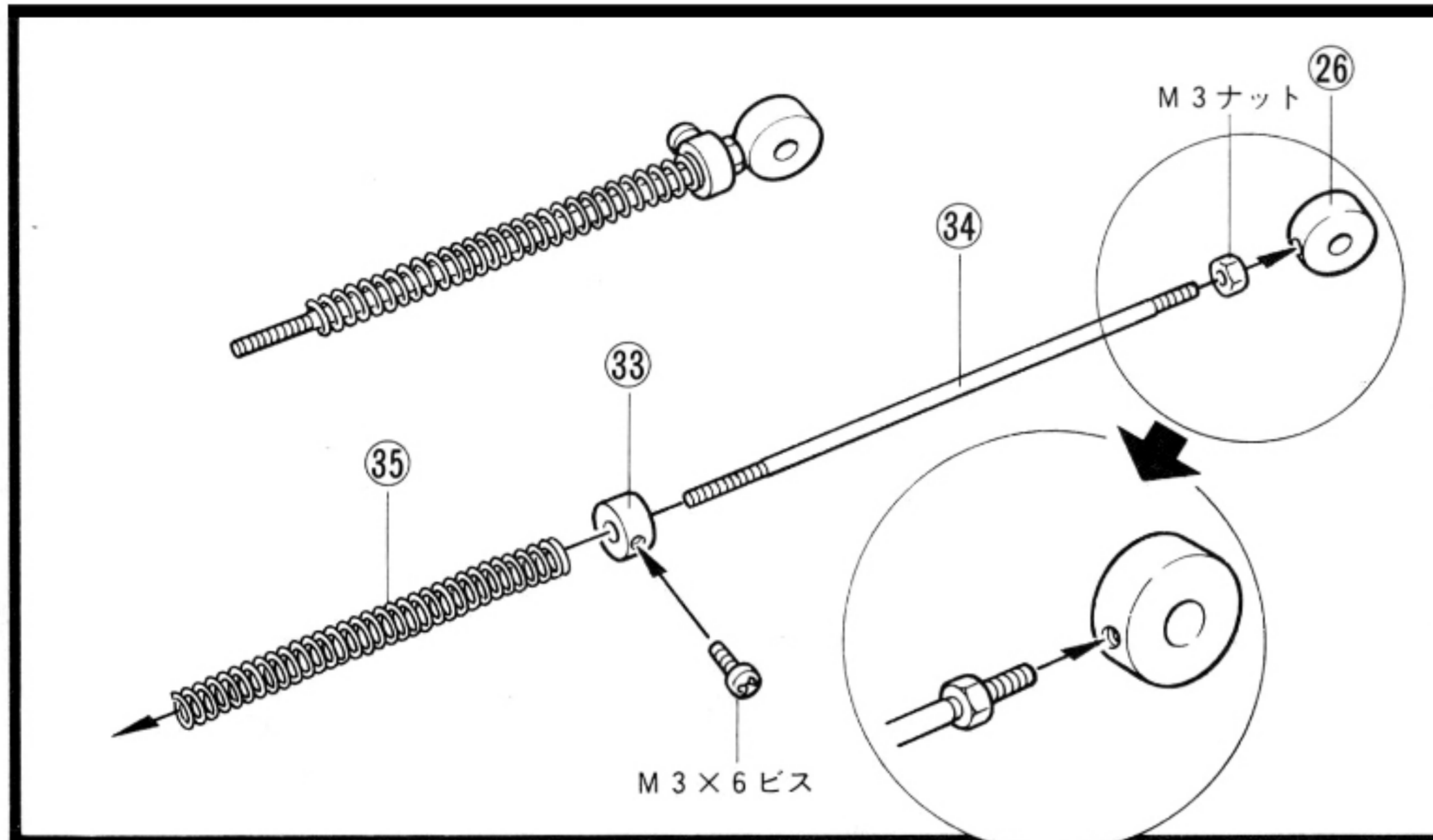


13 図のようにリアフレームを上からみてAとBが平行になるようにM4ナット及びリアサスホルダー③①を調整して下さい。

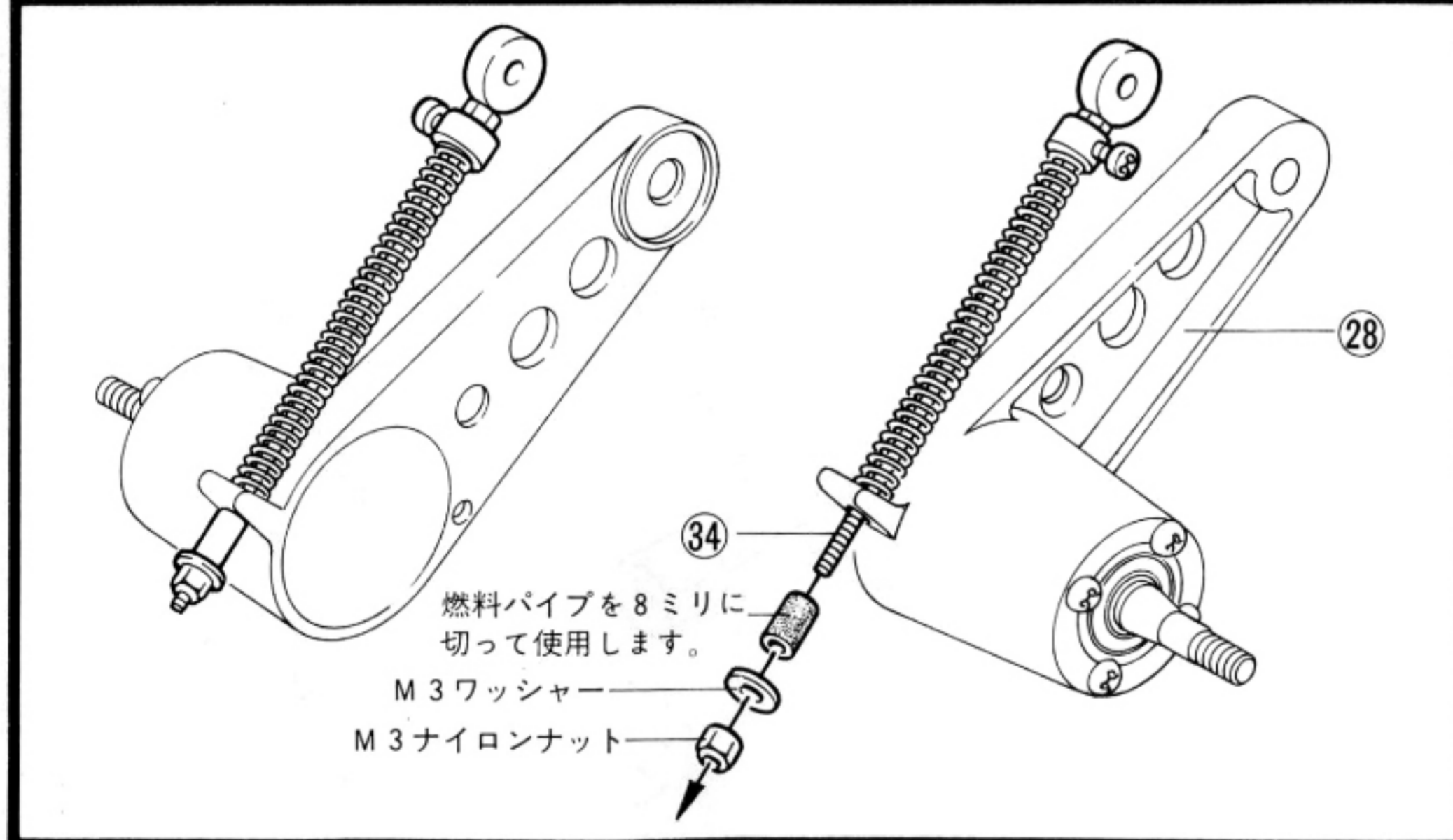
14 ブレーキシュー③⑩にブレーキライニング③⑨を接着し、図を参考にブレーキ及びエンコンレクランクを取付けて下さい。④①のロープガイドは電動スターターを使用する方は必要ありません。③⑧のブレーキアジャスターは④③のブレーキロットにネジ込んで下さい。



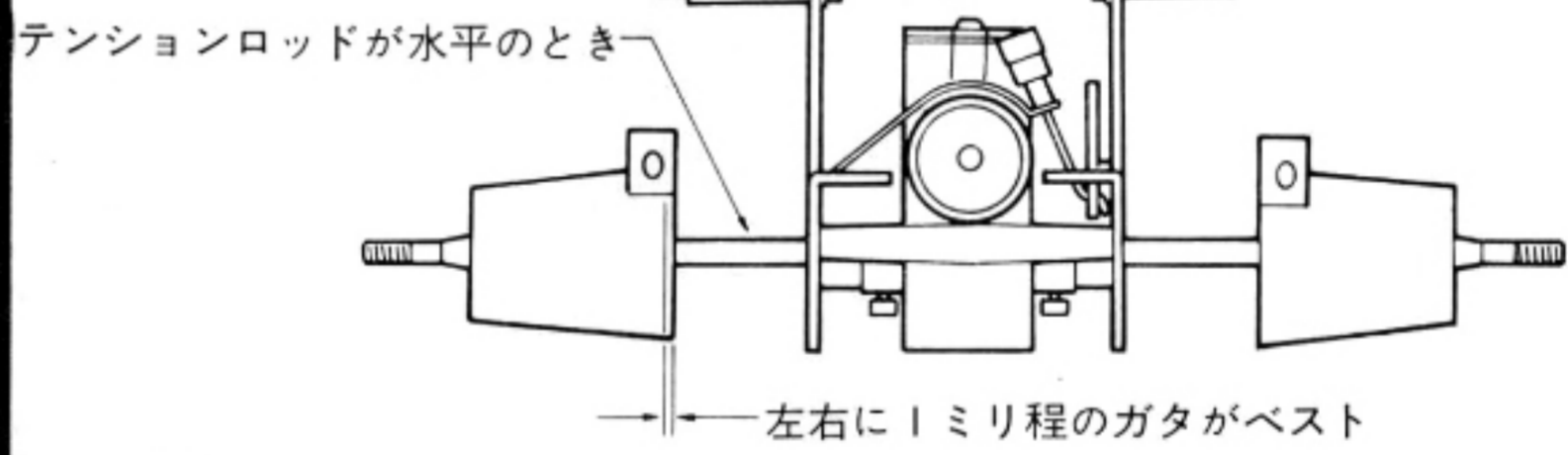
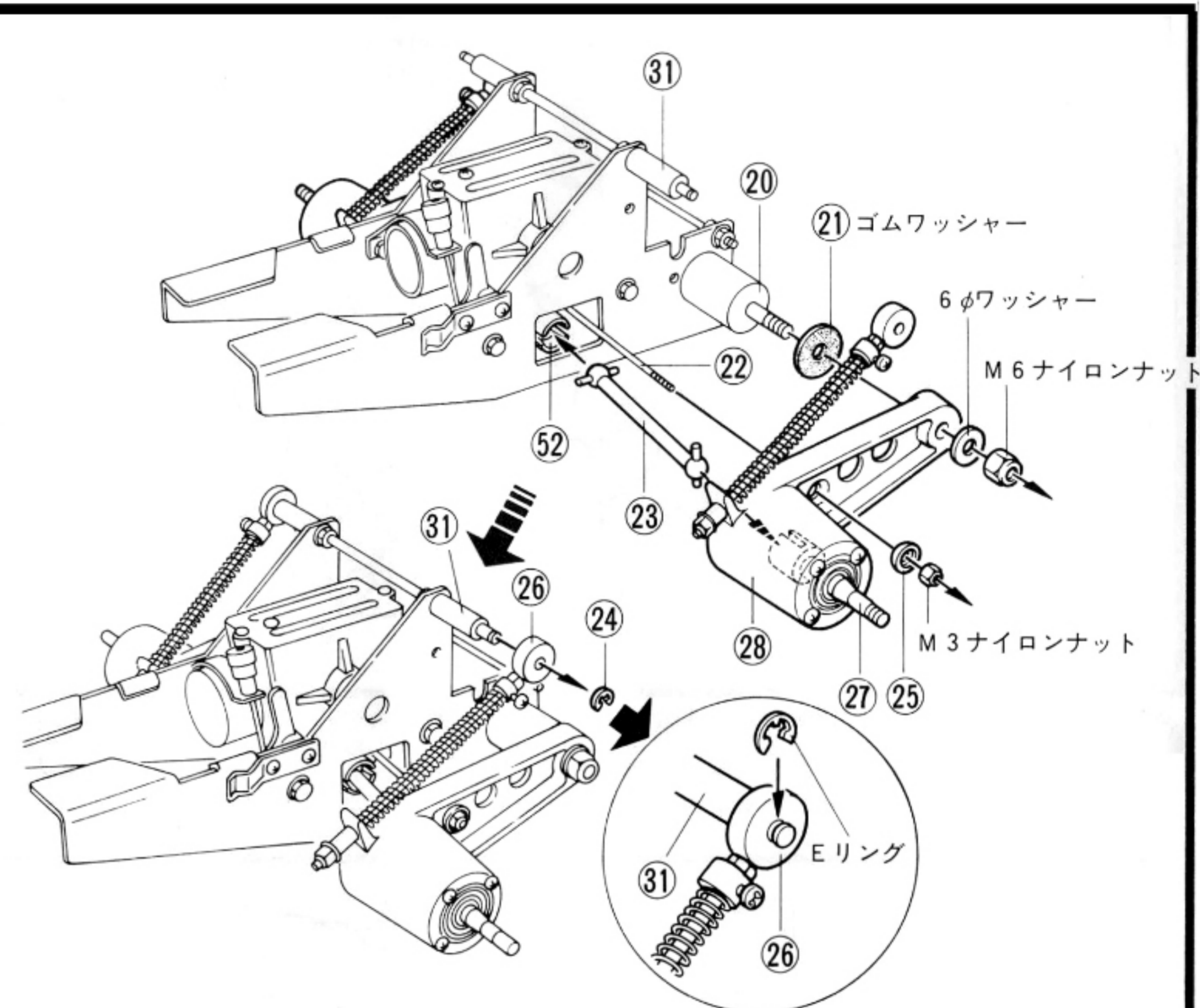
15 リアホイールシャフト②⑦をリアサスアーム②⑧の軸受ベアリング②⑨に入れセットして下さい。



16 スプリングガイド③④へM3ナットを通し、スプリングガイドエンド②⑥を取付けて下さい。このときスプリングガイドエンド②⑥のセンターの穴にスプリングガイド③④が出ないようにして、M3ナットでロックして下さい。つぎに③③のストッパーとリアスプリング③⑤を通しておき、③③のストッパーは後で調整しますので仮止めしておきます。

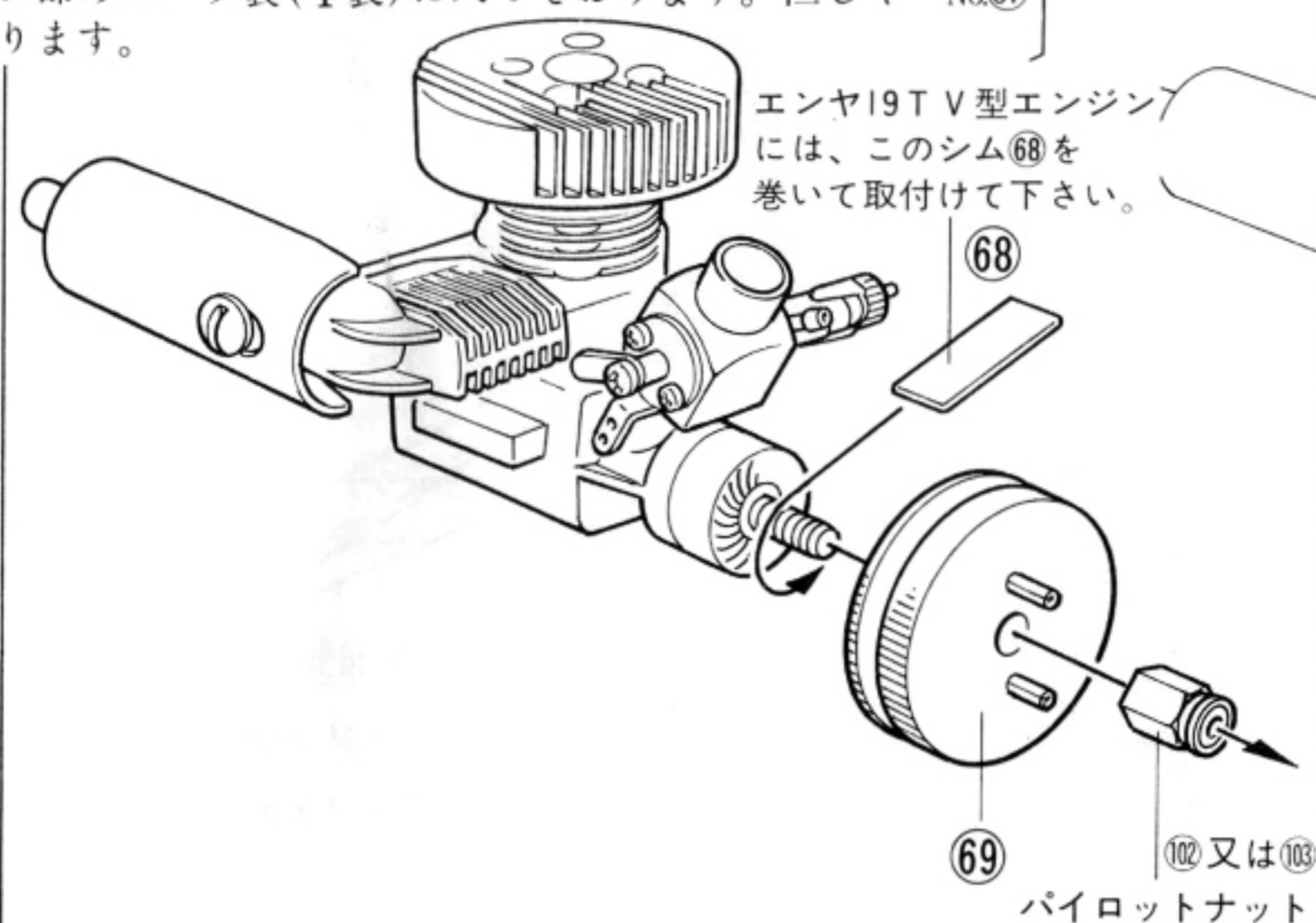
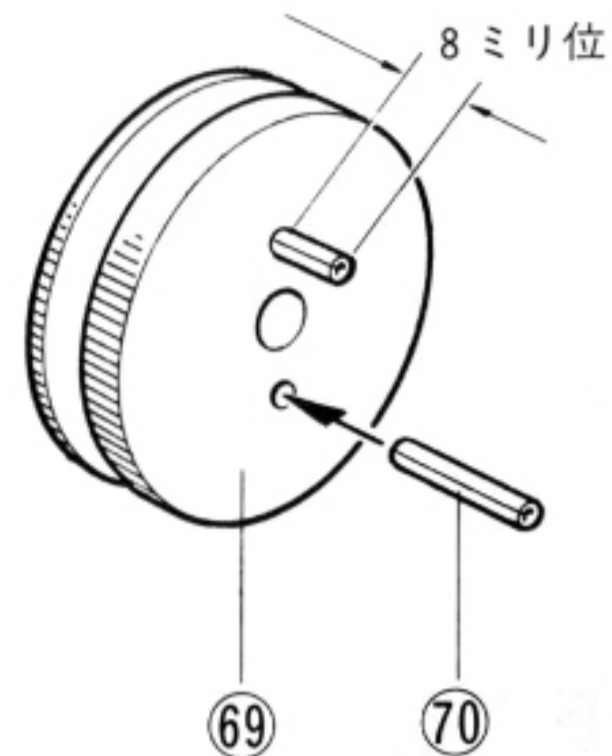


17 リアサスアーム②⑧にスプリングガイド③④を通し、パイプ・ワッシャーを入れ、M3ナイロンナットで取付けて下さい。



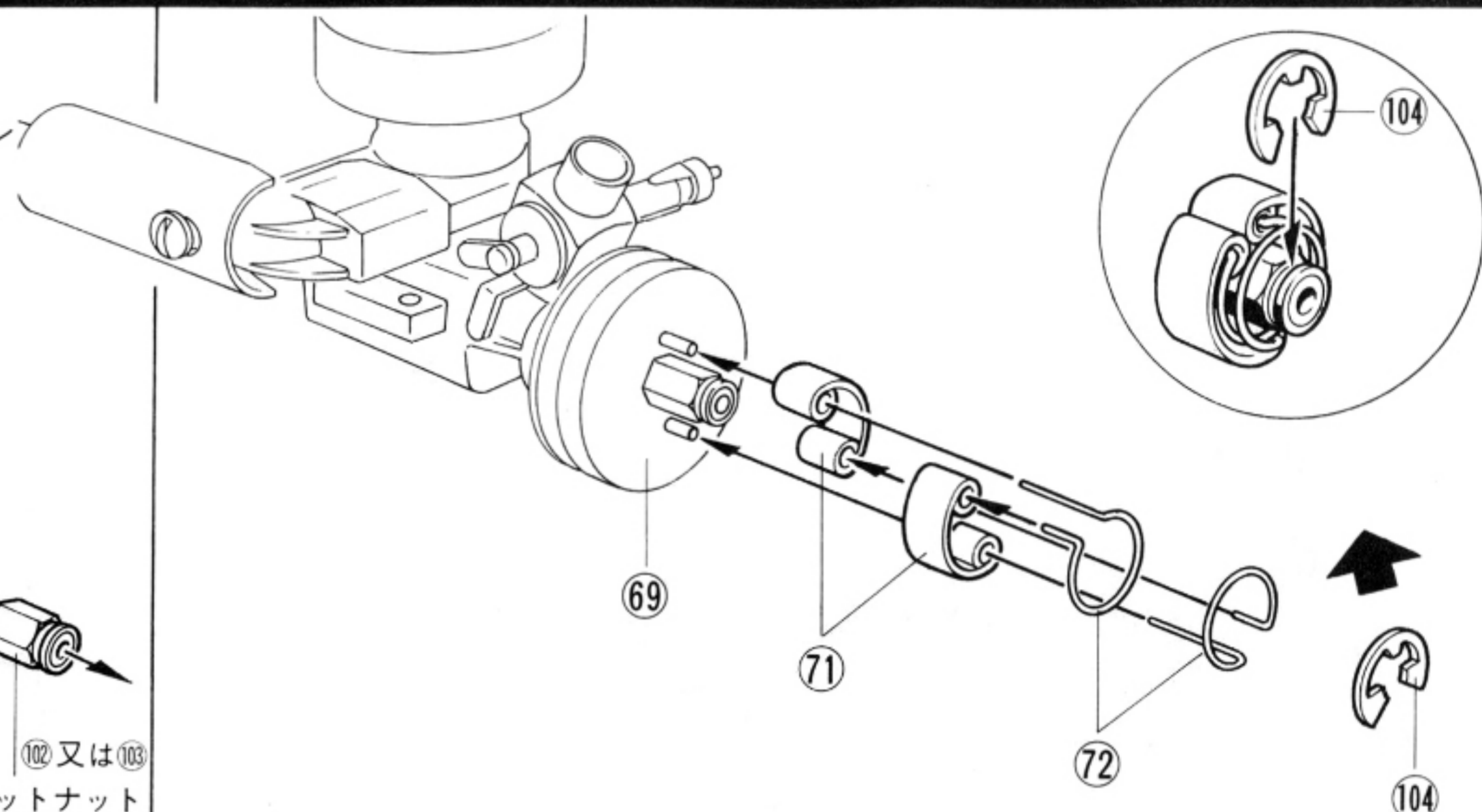
18 スイングシャフト②③をリアホイールシャフト②⑦に入れ図のようにスイングシャフト②③をギヤボックスのジョイント⑤②へ、テンションロッド②②及びリアサスピボット②⑩をリアサスホルダー③①の所定の穴に入れ、リアサスアーム②⑧をM6ナイロンナットで取付けますが、リアサスアーム②⑧が上下に軽く動くよう締めすぎないように、また右左にガタのないようにセットして下さい。そしてスイングシャフト②③がジョイント⑤②からはずれないように、テンションロッド受②⑤でリアサスアームを引張ります。但し引張りすぎるとリアサスアームの動きが悪くなります。テンションロッドが水平の位置で1ミリ程のガタがあるのがベストです。以上の取付けがすんだらスプリングガイドエンド②⑥をリアサスホルダー③①に入れEリングで止めて下さい。以上の組立が終わったら、リアホイールシャフトを手で回転させてみてスムーズに回転すればOK、スムーズに回転しないようでしたらリアサスアーム②⑧を止めているM6ナイロンナット及びテンションロッド受け②⑤を止めているM3ナイロンナットをゆるめて調整して下さい。

〔組立図19~22のパーツはエンジン部のパーツ袋(1袋)に入っております。但しキーNo.37〕
リアステーはリア部に入っております。



エンヤ19TV型エンジンには、このシム68を巻いて取付けて下さい。

パイロットナット

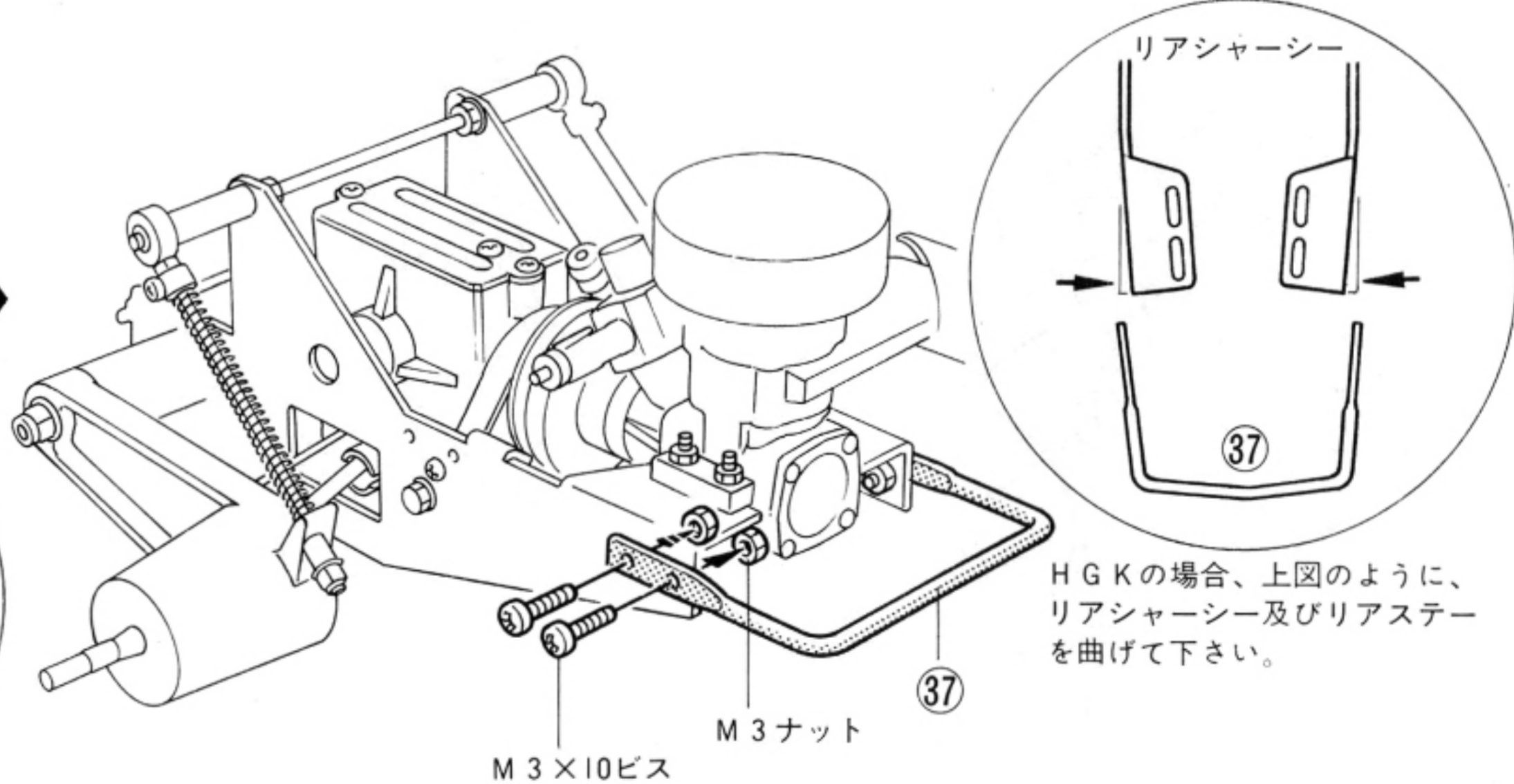
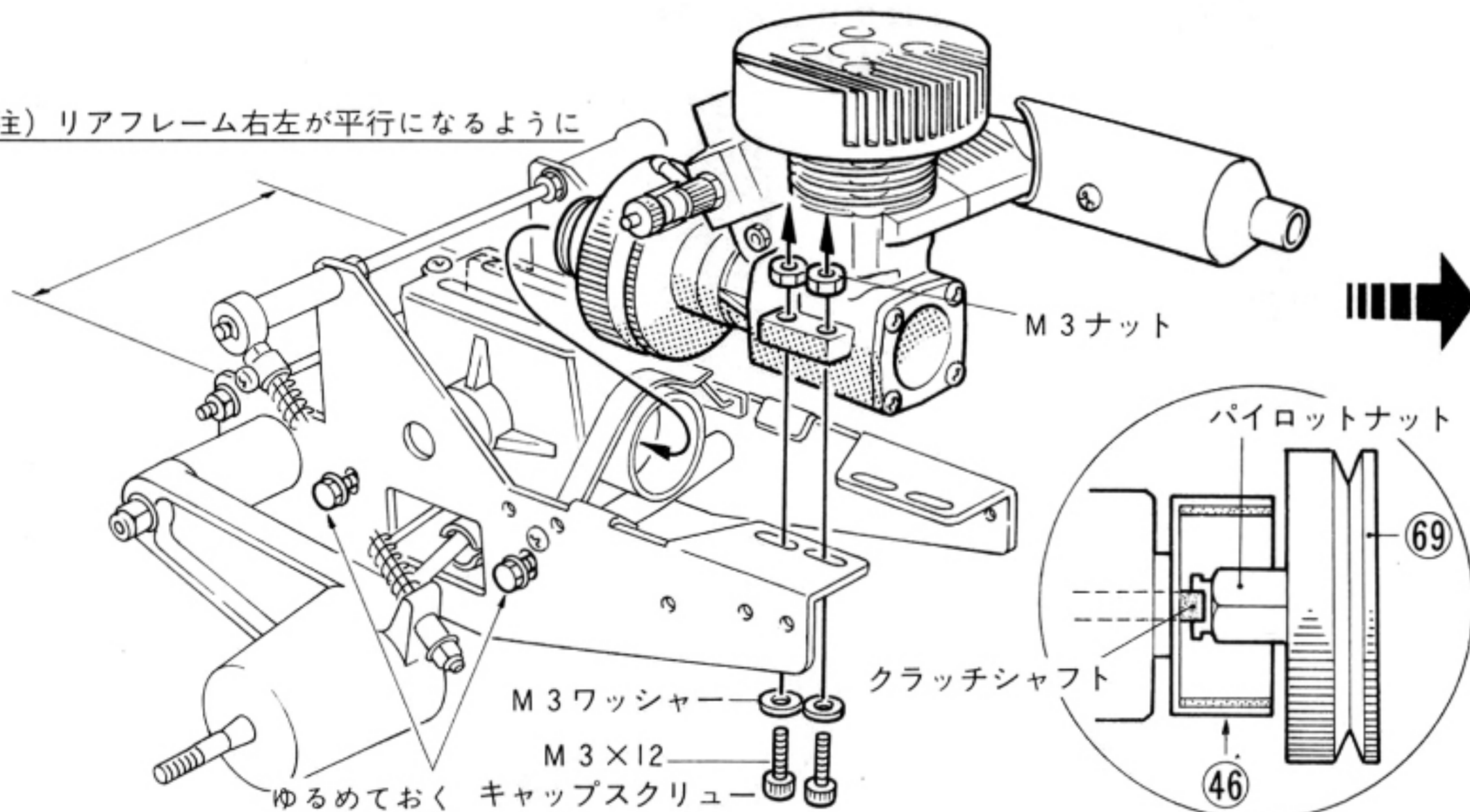


19 フライホイール69へクラッチピン70を打ち込んで下さい。

20 エンジンのシャフトにフライホイール69を入れ、パイロットナットでゆるまないようしっかりと取付けて下さい。パイロットナットは2種類入っております。使用エンジンに合う物を使用します。

21 クラッチピン70にクラッチシュー71を取り付け、図のようにクラッチスプリング72の長い方をクラッチピン70の穴へ、短い方をクラッチシュー71の穴へ取付け、最後にEリングをパイロットナットに取付けて下さい。

(注) リアフレーム右左が平行になるように

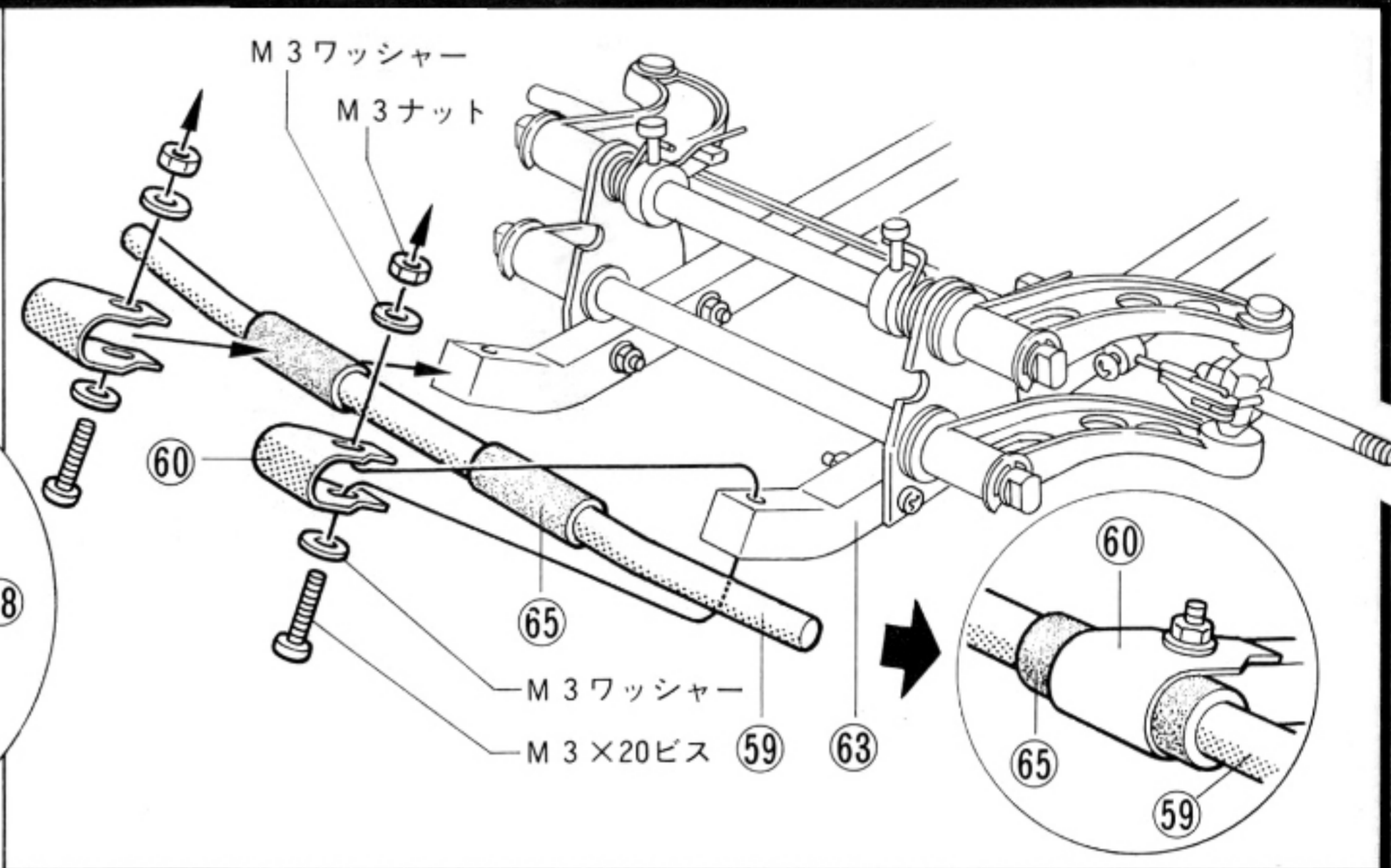
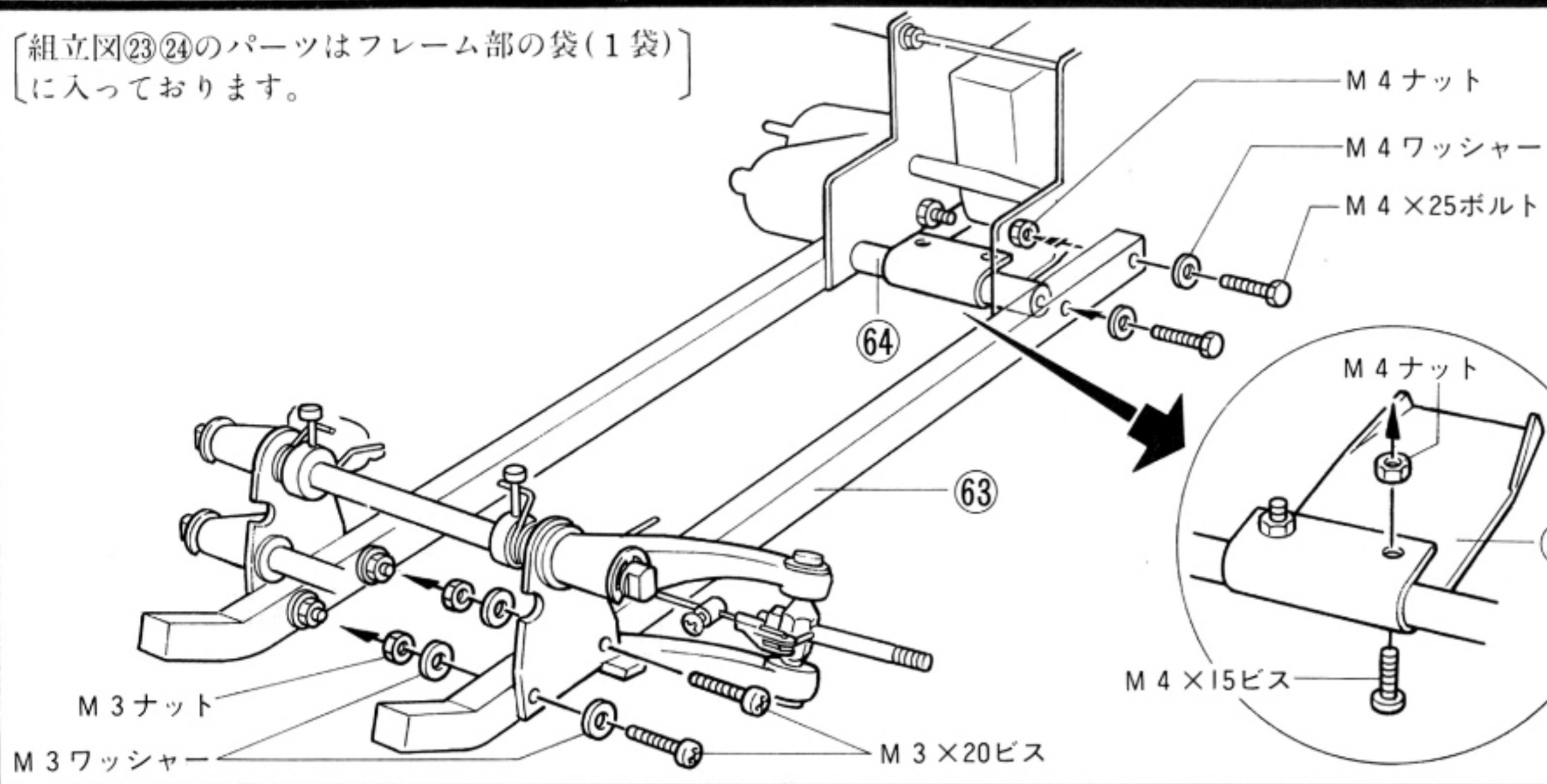


HGKの場合、上図のように、リアシャーシー及びリアステーを曲げて下さい。

22 本車の最も重要な組立工程です。まずギヤボックスを止めているM4ネジをゆるめておき、クラッチベル46のクラッチシャフトとパイロットナットのセンターの穴を合せ、エンジンをリアフレームのエンジン取付位置にネジ止めして下さい。この際真上から見たときに、ギヤボックスのセンターとエンジンのセンターがまっすぐになるようにしっかりと取付けて下さい。つぎにギヤボックスを上下に少しずつ動かしてクラッチとクラッチベルが当たるこ

となくスムーズに動く個所をさがし、ギヤボックスをしっかりと止めて下さい。横から見たときに、エンジンのシャフトとギヤボックスが平行になるように取付けて下さい。HGKのエンジンを使用する場合エンジンの巾がせまいのでリアシャーシー32をエンジンの巾に合せ絞って下さい。またリアステー37もリアシャーシー32の巾に合せ曲げて取付けて下さい。

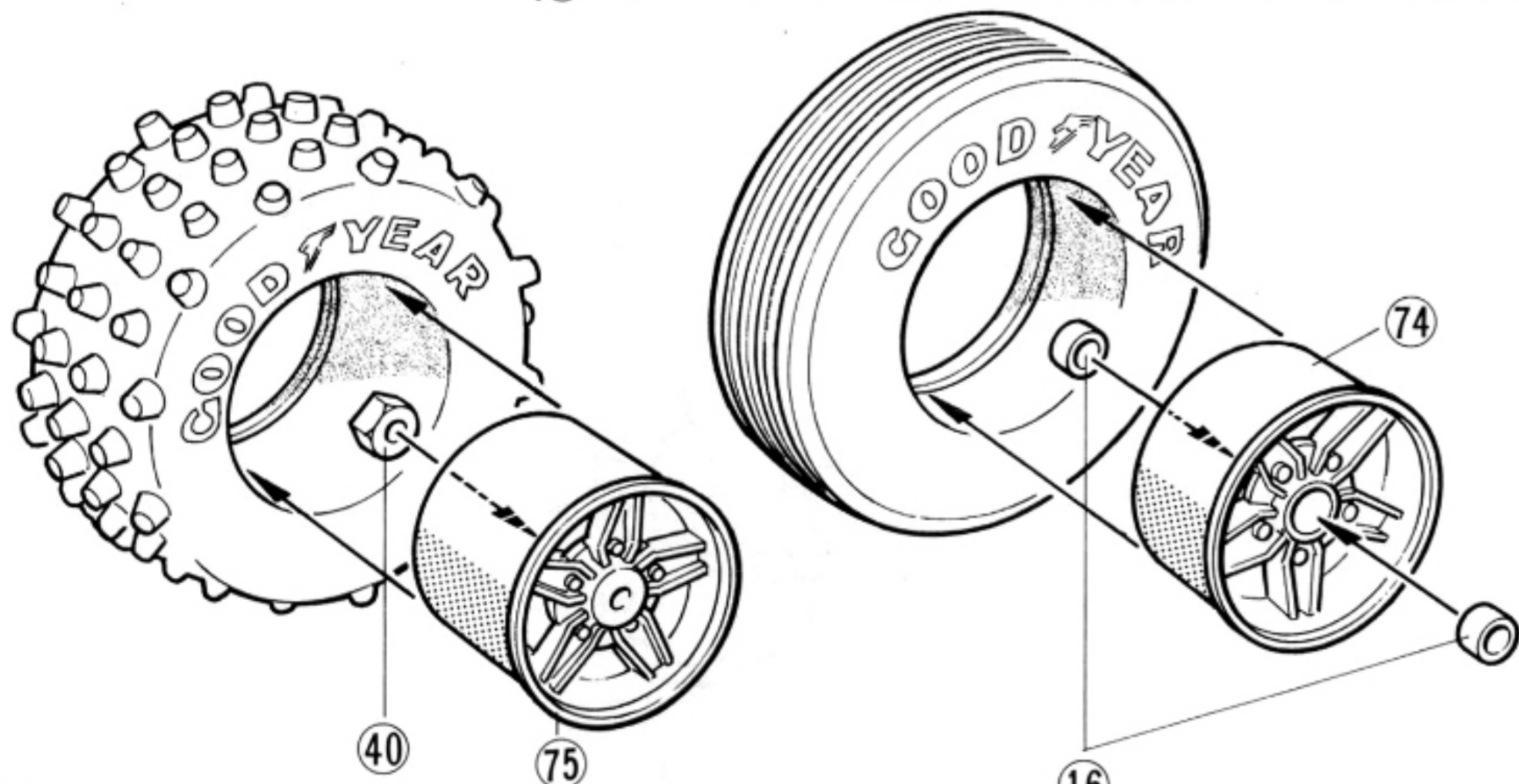
〔組立図②③④のパーツはフレーム部の袋(1袋)に入っております。〕



23 すでに前の組立で完成している、フロントエンド部及びリアエンド部をメインフレーム⑥③でつなぎます。注意することとしてメインフレーム⑥③が左右平行になるよう注意深く組立ててください。また図のようにギヤボックスガード⑤⑧をジョイントカラー⑥④へ取付けて下さい。

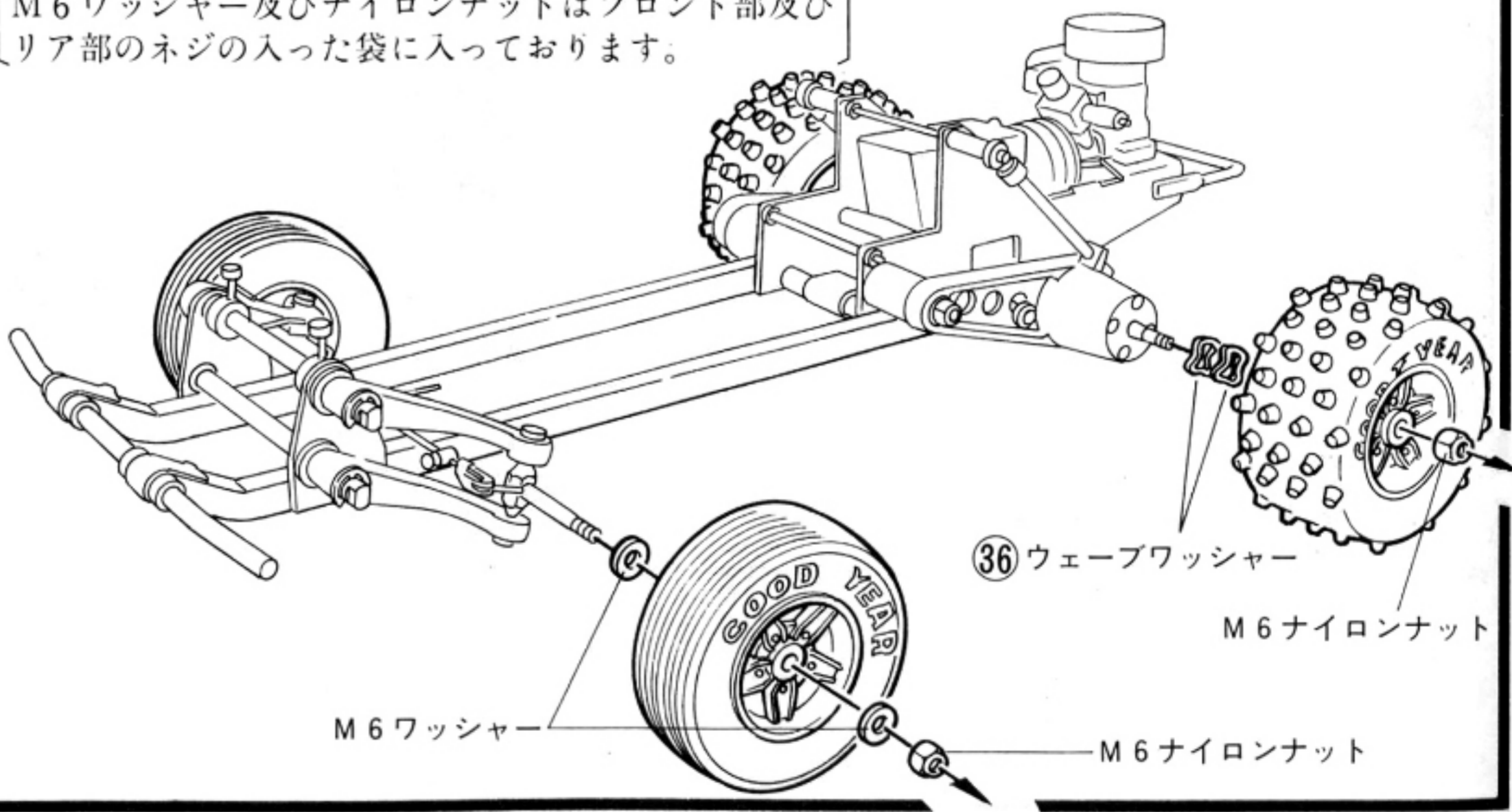
24 フロントバンパー⑤⑨にゴムパイプ⑥⑤をメインシャーシの巾に合せ通します。つぎにバンパー押え金具⑥⑩でゴムパイプ⑥⑤をつつむようにメインシャーシにフロントバンパーをネジ止めします。ゴムパイプ⑥⑤とバンパー押え金具⑥⑩の間に接着剤をつけてズレないようにするとよい。

〔①⑥のフロントメタルはフロント部の袋に入っております。〕



(上図のホイールはランチアストラトス及びバギータイプのホイールです。フェアレディZ及びバハタイプはリムの形状が異なります。)

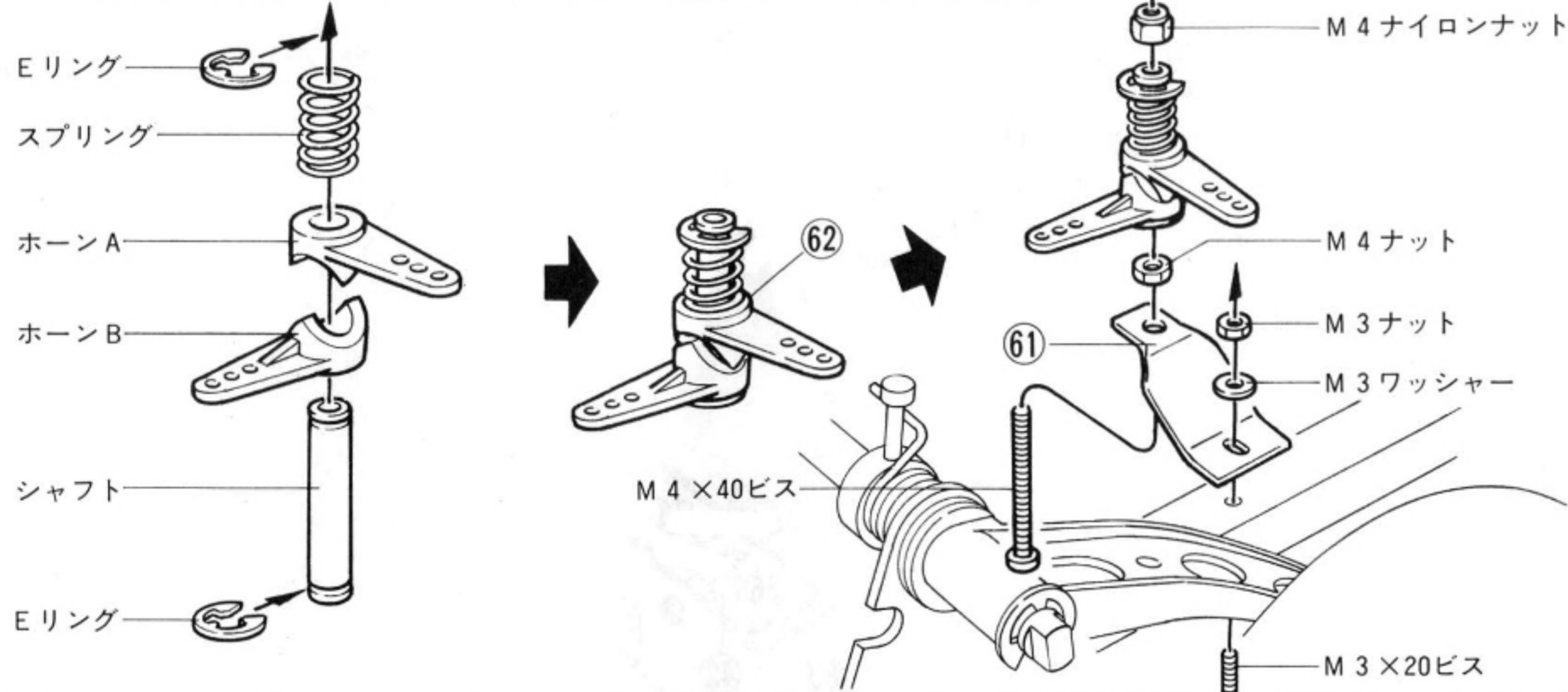
〔M6ワッシャー及びナイロンナットはフロント部及びリア部のネジの入った袋に入っております。〕



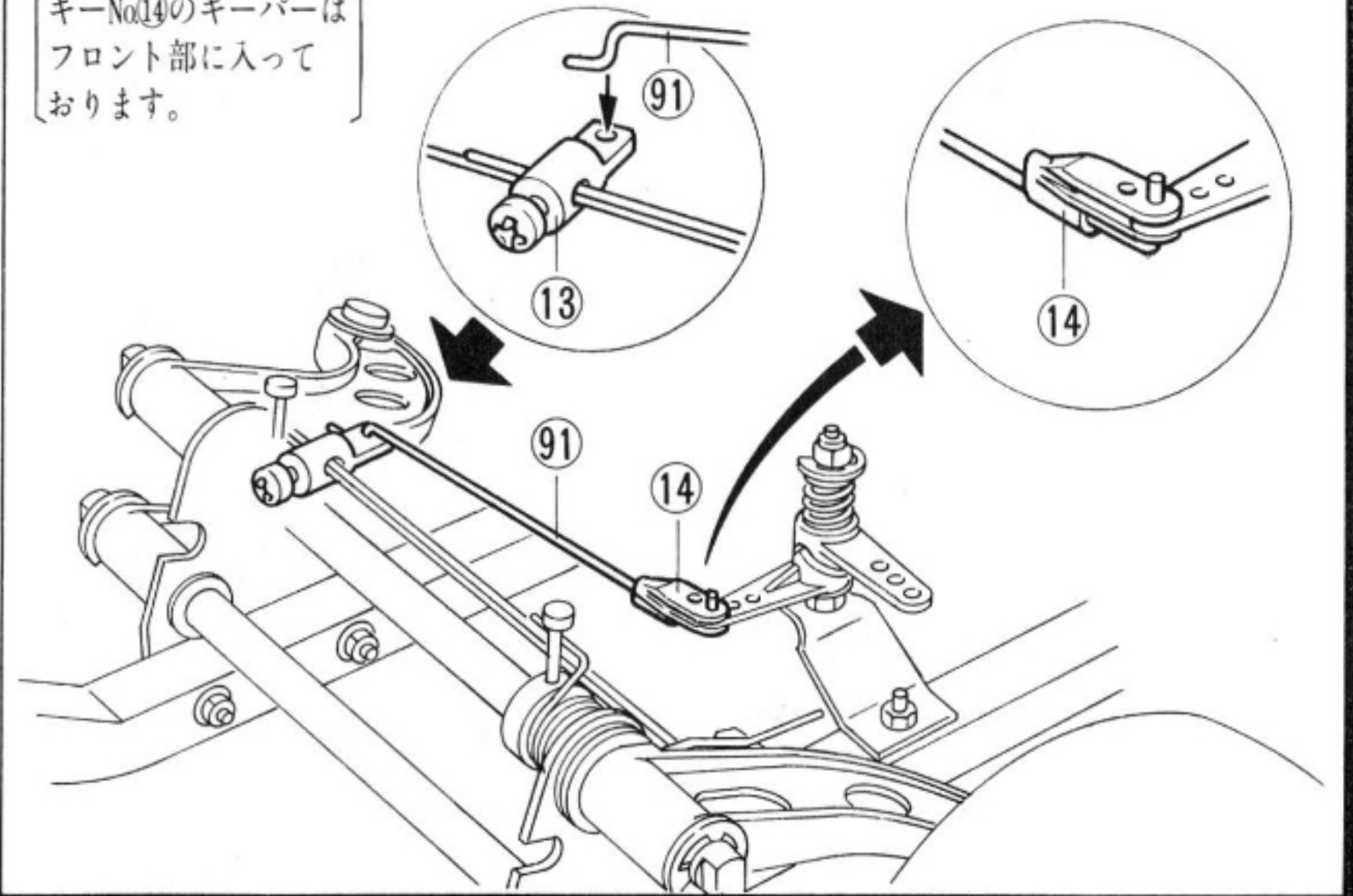
25 フロントタイヤ及びリアタイヤにそれぞれホイールを接着しますが、一番よい方法として、タイヤ及びホイールの接着面にゴム系接着剤をうすくぬり、約1日程かわかします。つぎにかわいた個所にシンナーか、ガソリンをぬりホイールをタイヤに入れ、かんそうさせればきれいにまた確実に接着できます。またホイールの接着面にサンドペーパーをかけて接着性を高めるとよい。リアホイールにドライブワッシャー④⑩を入れて下さい。フロントホイールにはフロントホイールメタル①⑥を図のように両側に入れて下さい。

26 フロントタイヤ及びリアタイヤをM6ナイロンナットで取付けて下さい。フロントタイヤはネジを締め過ぎると回転が重くなります。リアタイヤは空廻りしないようしっかりと取付けて下さい。

〔組立図27②8③2③3のパーツはリンケージ部の袋(1袋)に入っております。〕



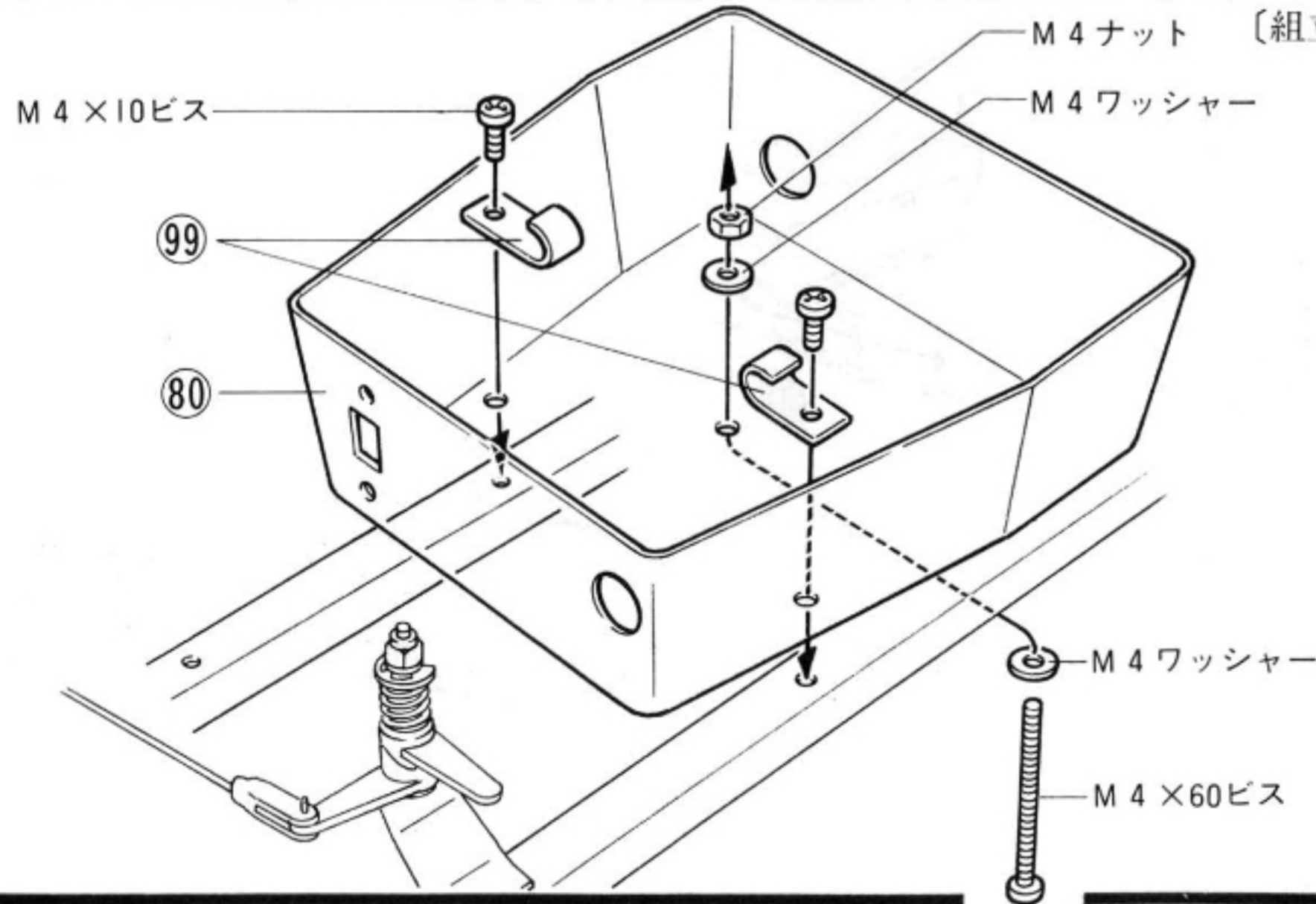
〔キーNo.14のキーパーは
フロント部に入っ
ております。〕



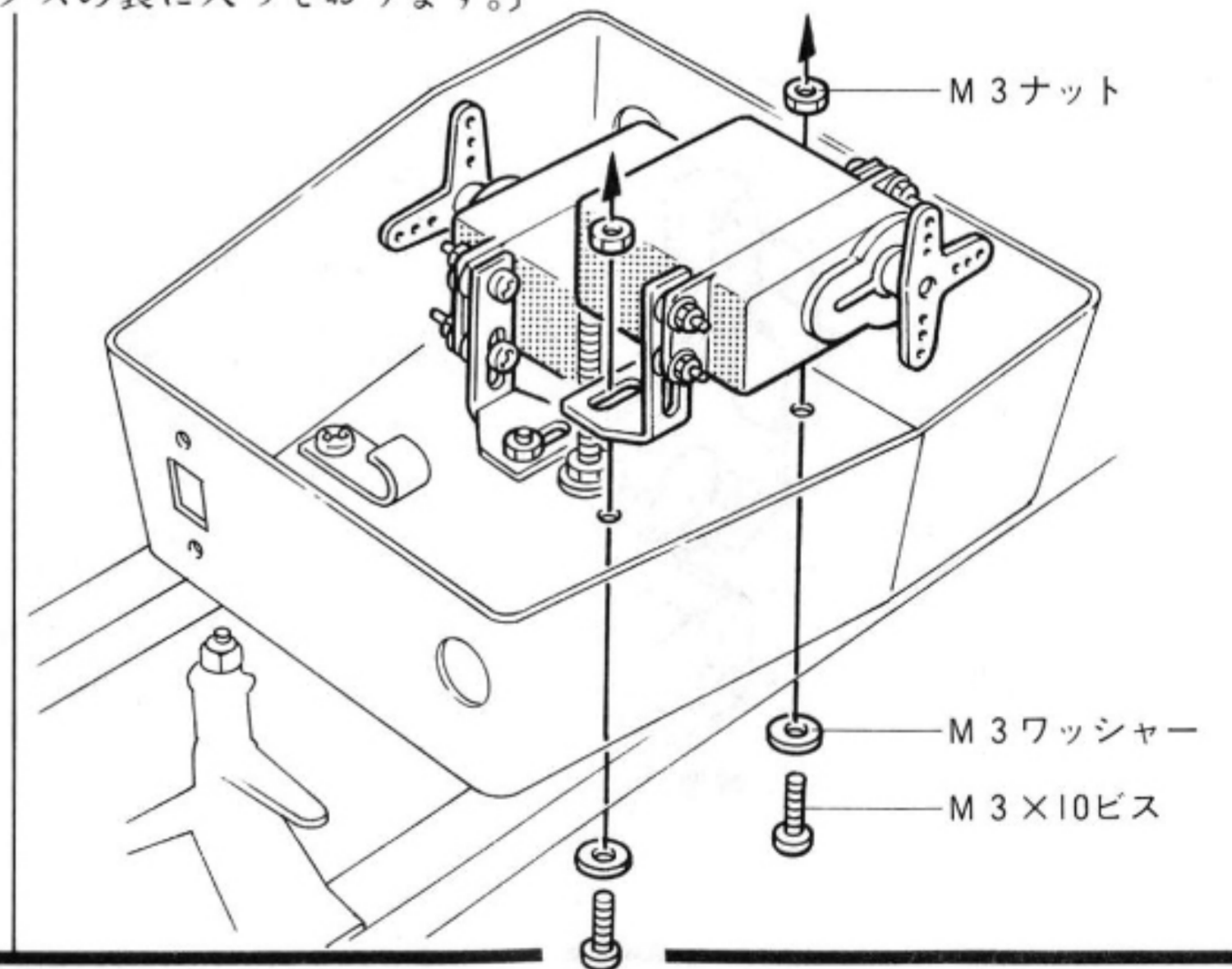
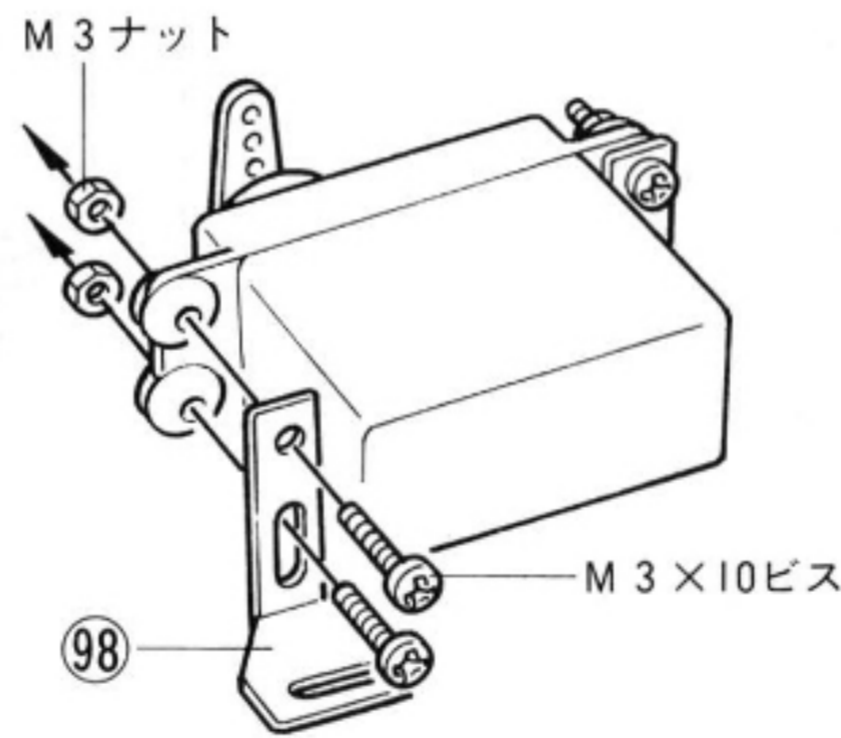
27 まずシャフトにEリングを入れ、つぎにホーンB、ホーンA、スプリングの順に入れ、さいごにEリングを入れて下さい。

メインフレームにサーボ取付金具⑥1を取付け、⑥1の金具にサーボセーバーを取付けますが、サーボセーバーが軽く左右に動くようにM4ナイロンナットを締め過ぎないようにセットして下さい。

28 ステアリングロッド(A)⑨1をタップB⑬に入れ、もう一方をキーパー⑭を使ってサーボセーバーに取付けて下さい。



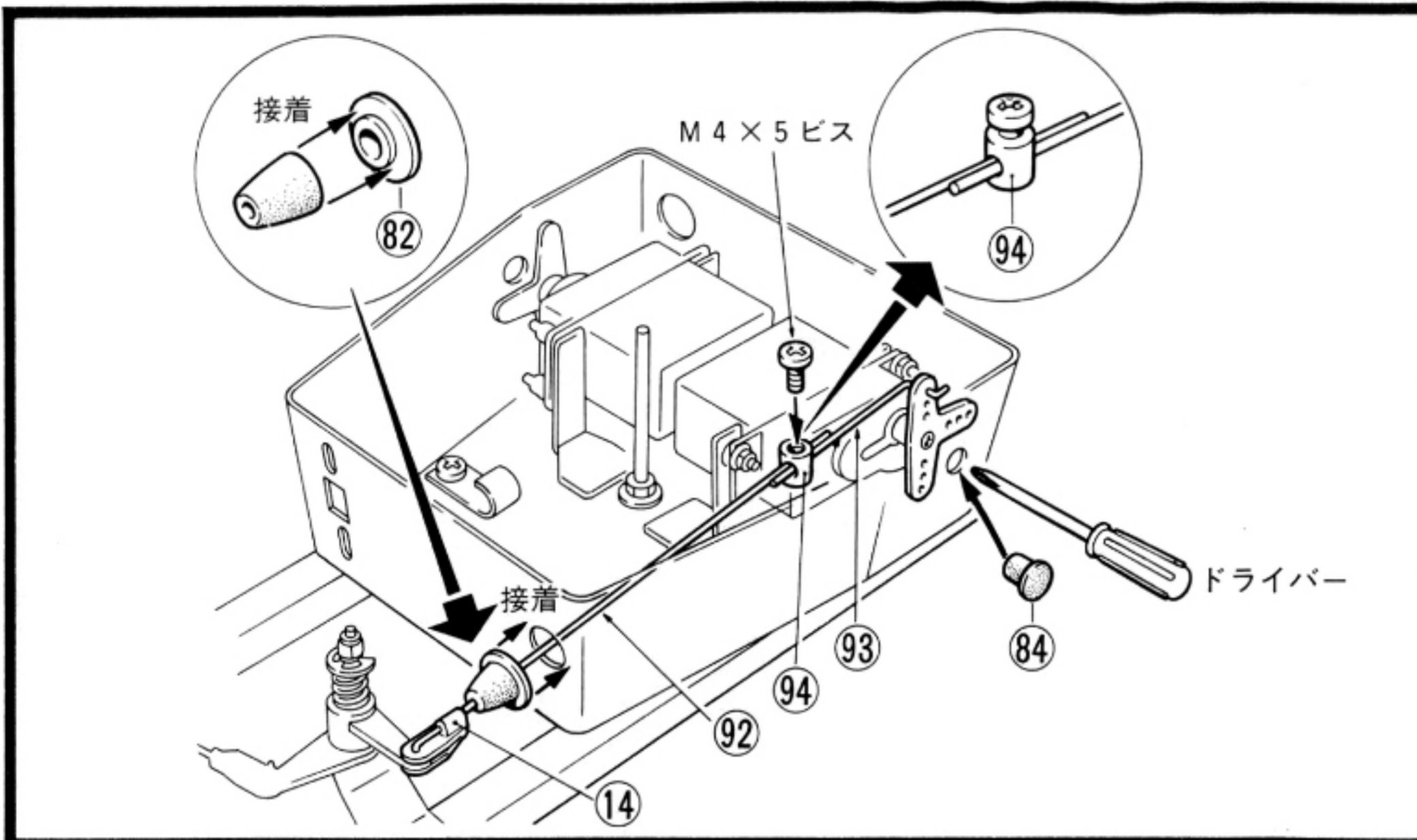
〔組立図29~③1③4③5③7④1のパーツはメカボックスの袋に入っております。〕



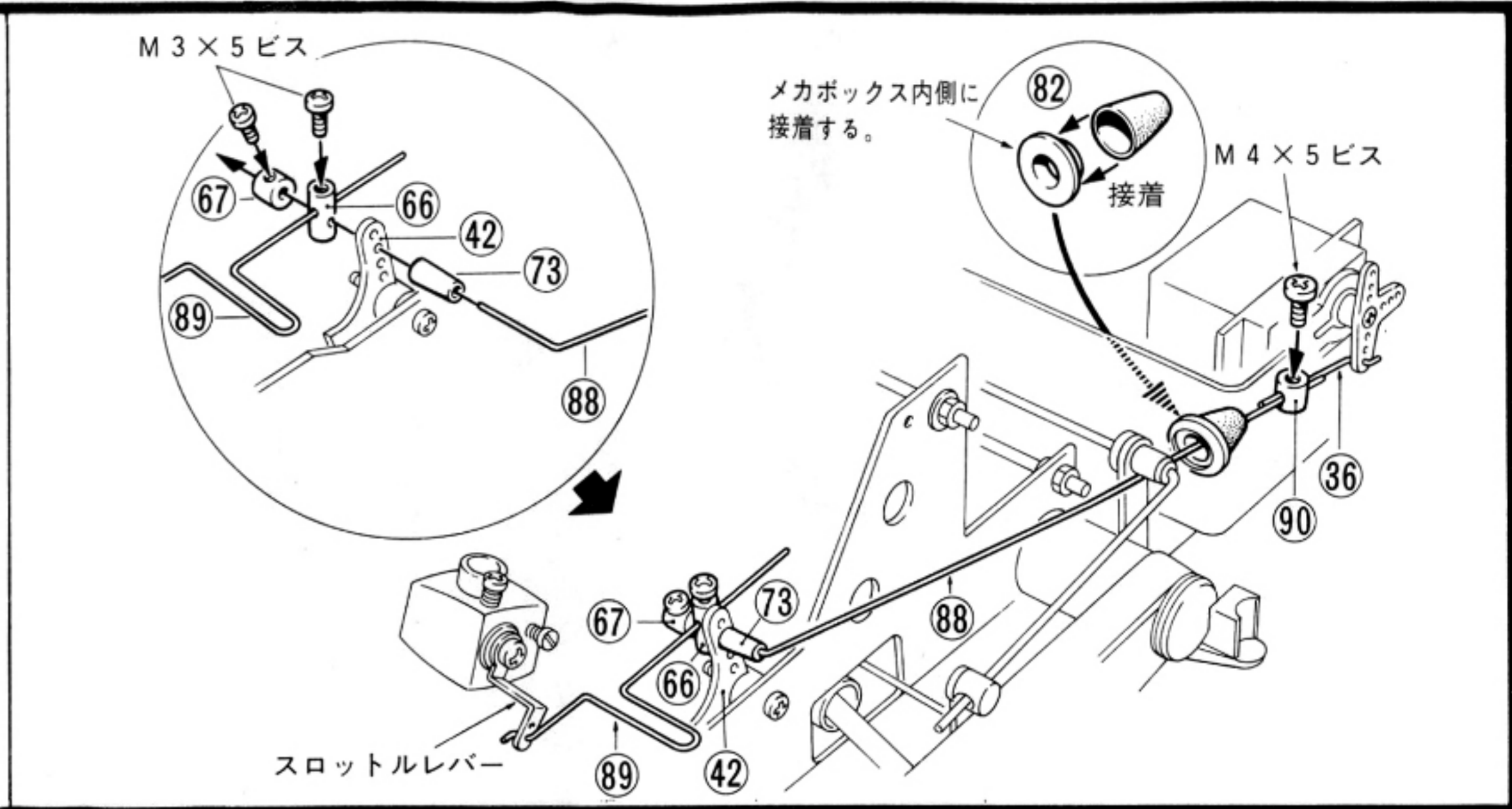
29 バッテリー押え金具⑨9といっしょにメカボックス⑧0をフレームに取付けて下さい。メカボックス⑧0のフタ取付ビス4×60も中央の穴に通し取付けて下さい。

30 ステアリングサーボ及びエンコンサーボに図のようにサーボ取付金具⑨8を取付けて下さい。

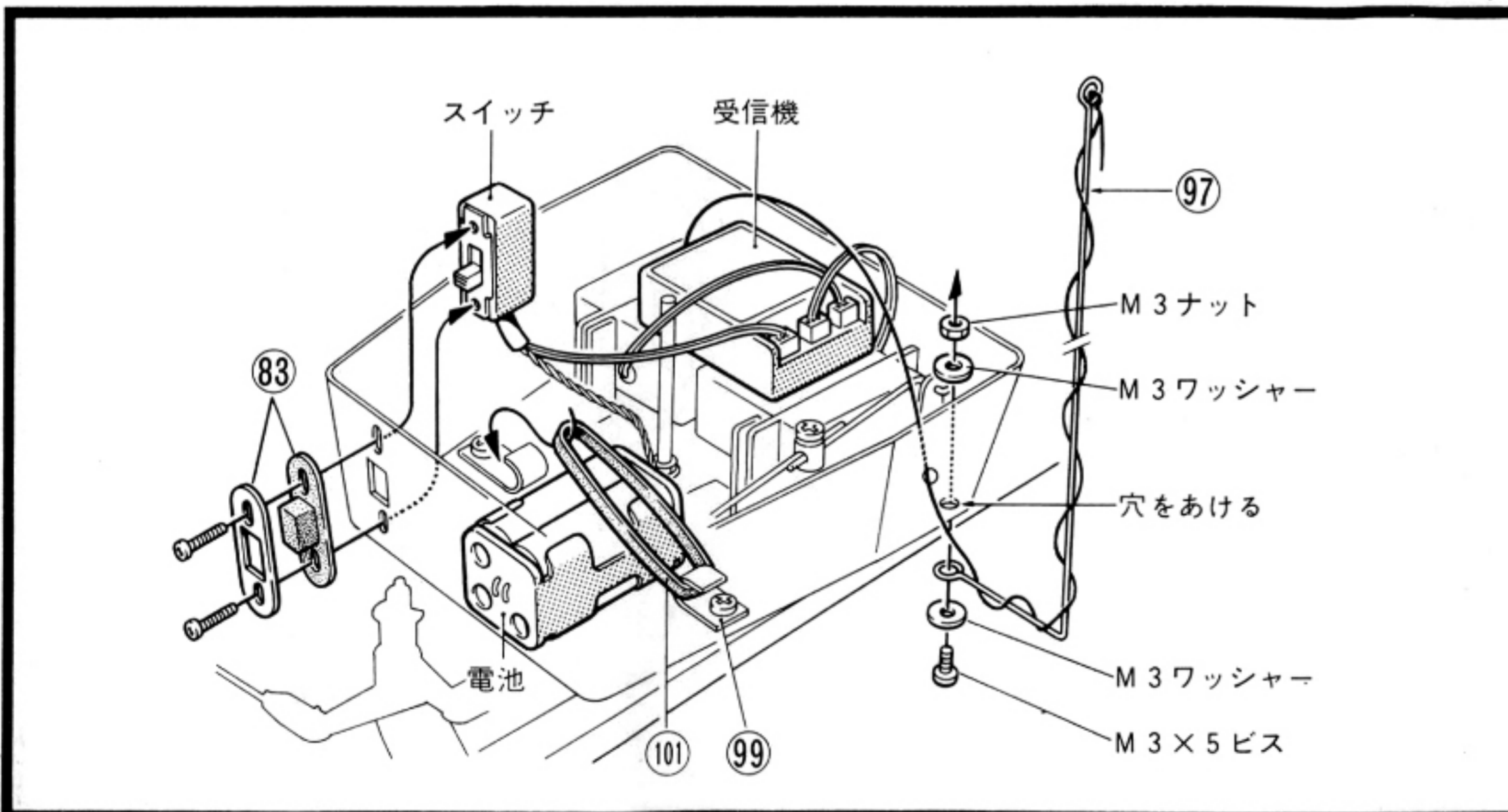
31 メカボックス⑧0へサーボを取付けますが、取付穴が使用サーボに合わないときはキリ等で新たに穴をあけて下さい。



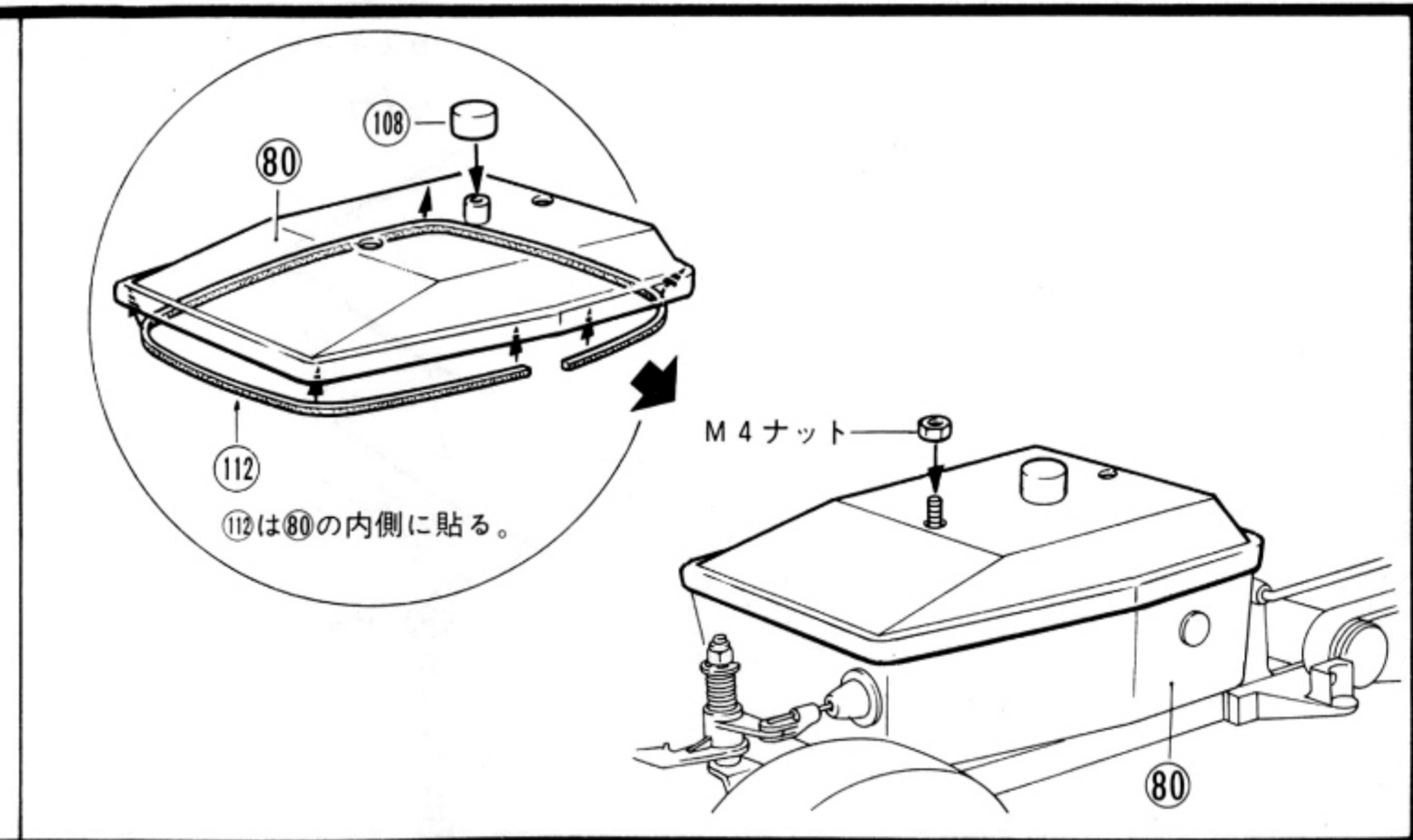
32 図のようにステアリングロッドB(92)をキーパー(14)を使いサーボホーンに取付け、ステアリングロッドC(93)をサーボホーンに入れ(92)(93)のロッドを(94)のストッパーで固定して下さい。この際フロントタイヤ及びサーボを中立にして下さい。



33 88のエンコンロッド(A)のL型に曲った方に73のナイロンカラーを入れ、つぎに42のLクランクの一番上の穴に通し、そして66エンコンロッドストッパー(A)の下の穴へ通し、最後にエンコンロッドストッパー67で88のロッドを固定して下さい。つぎに89のエンコンロッド(A)のクランクの曲がった方をスロットルレバーに入れ、もう一方を66のエンコンロッドストッパー(A)の上側の穴に入れ、M3x5ビスで89のロッドを固定して下さい。そして36エンコンロッド(C)をサーボホーンに入れ36と88のロッドを90のエンコンロッドストッパーでジョイントさせて下さい。

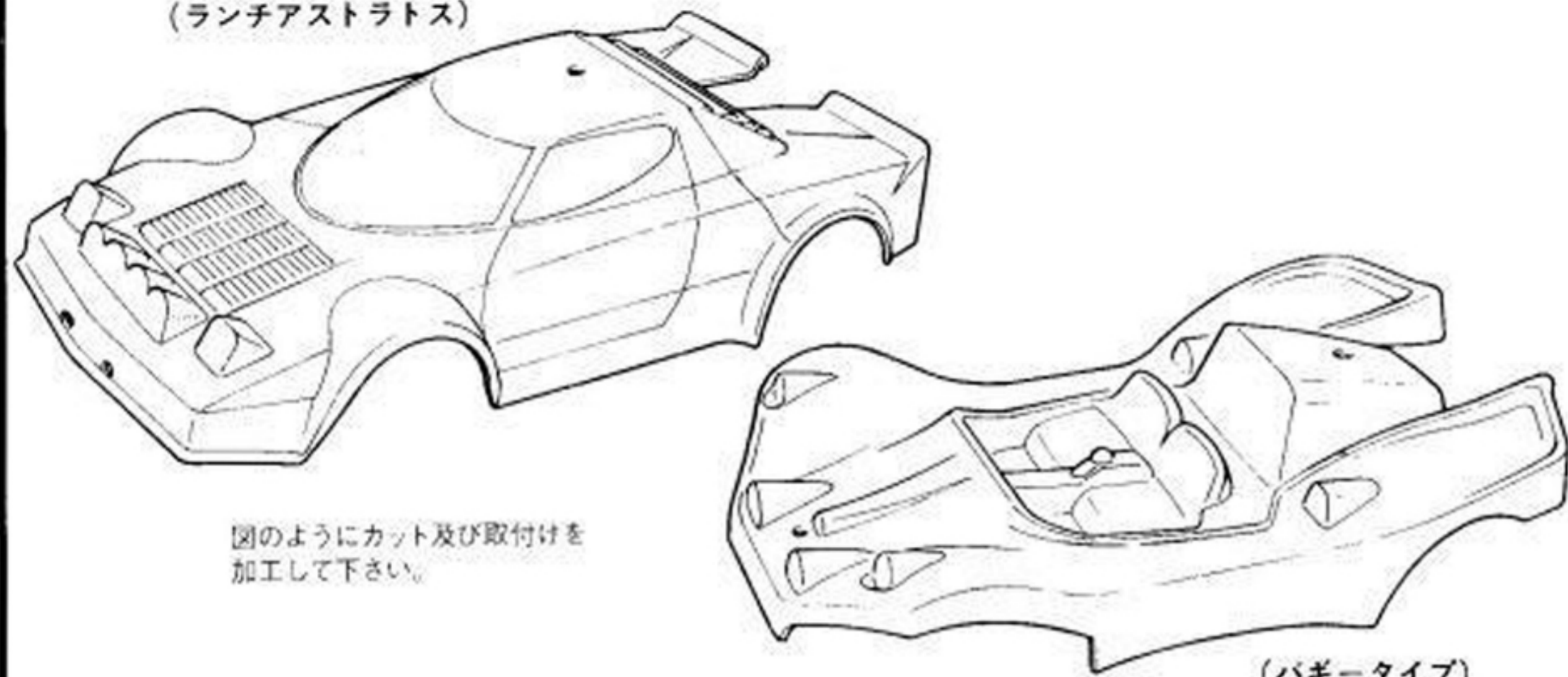


34 図のようにスイッチはメカボックスの前に取付け、電池は99の押え金具に10ラバーバンドをひっかけ取付け、受信機はステアリングサーボとエンコンサーボの上におきます。つぎに97のアンテナガイドを図のように加工してメカボックスの下側に3ミリ位の穴をキリ等であけ好みの位置に取付けて下さい。



35 メカボックスのフタ(80)にメカボックスシール(112)を接着、またメカフタキャップ(100)も接着して下さい。メカボックスのフタは右図のようにM4ナットで取付けます。

(ランチアストラトス)

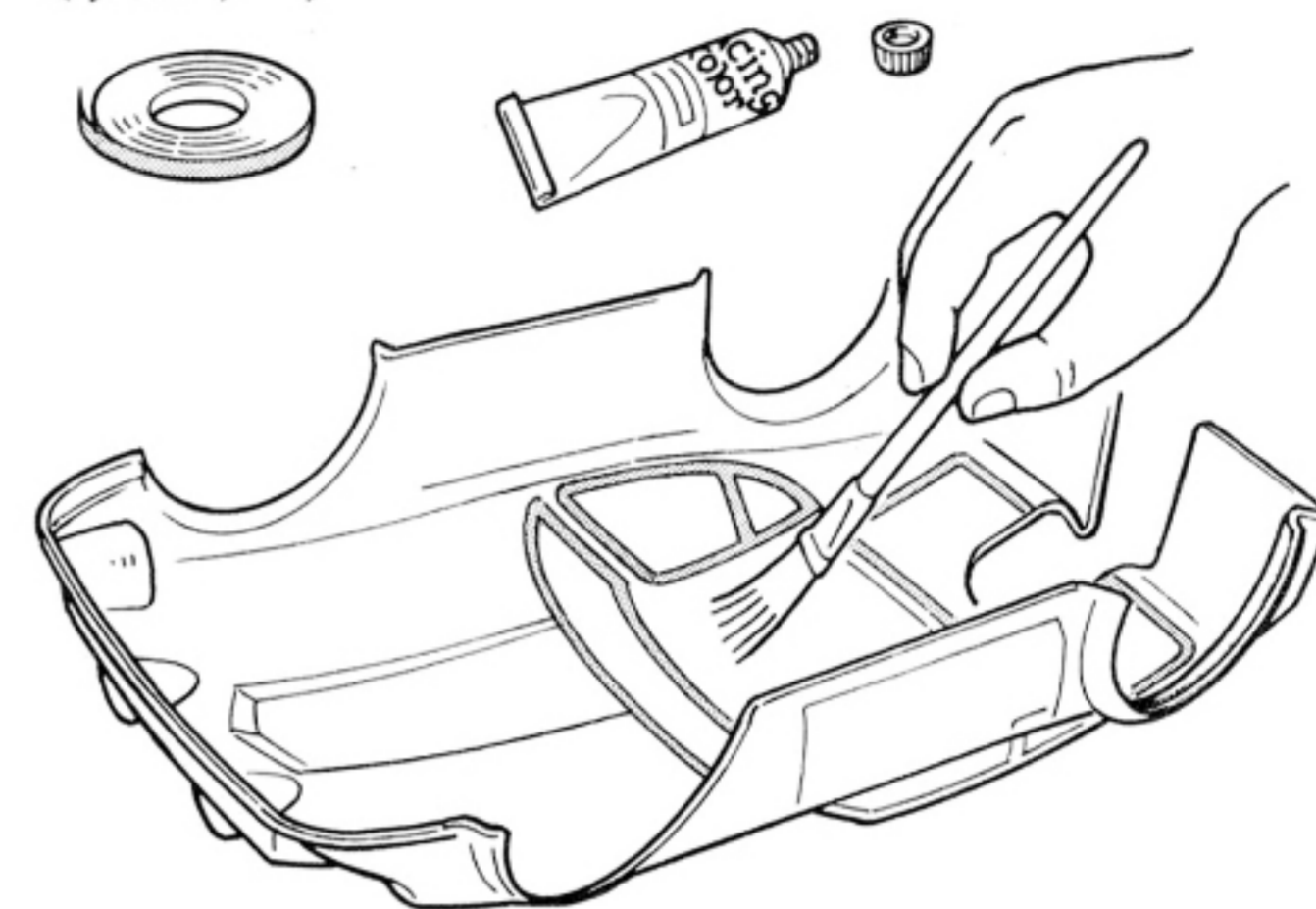


図のようにカット及び取付けを加工して下さい。

(バギータイプ)

マイクロテープ

京商レーシングカラー



40 塗装前に中性洗剤で洗って下さい。洗浄が済んで、よく乾燥したらボデー内側へ塗装しますが、マスキングテープ等を使い塗り分けラインなど入れ最後に全体を塗り仕上げます。京商のレーシングカラーはポリカーボ専用水性アクリル塗料で塗りやすく乾けば、耐水、耐油性に富むポリカーボ専用塗料です。

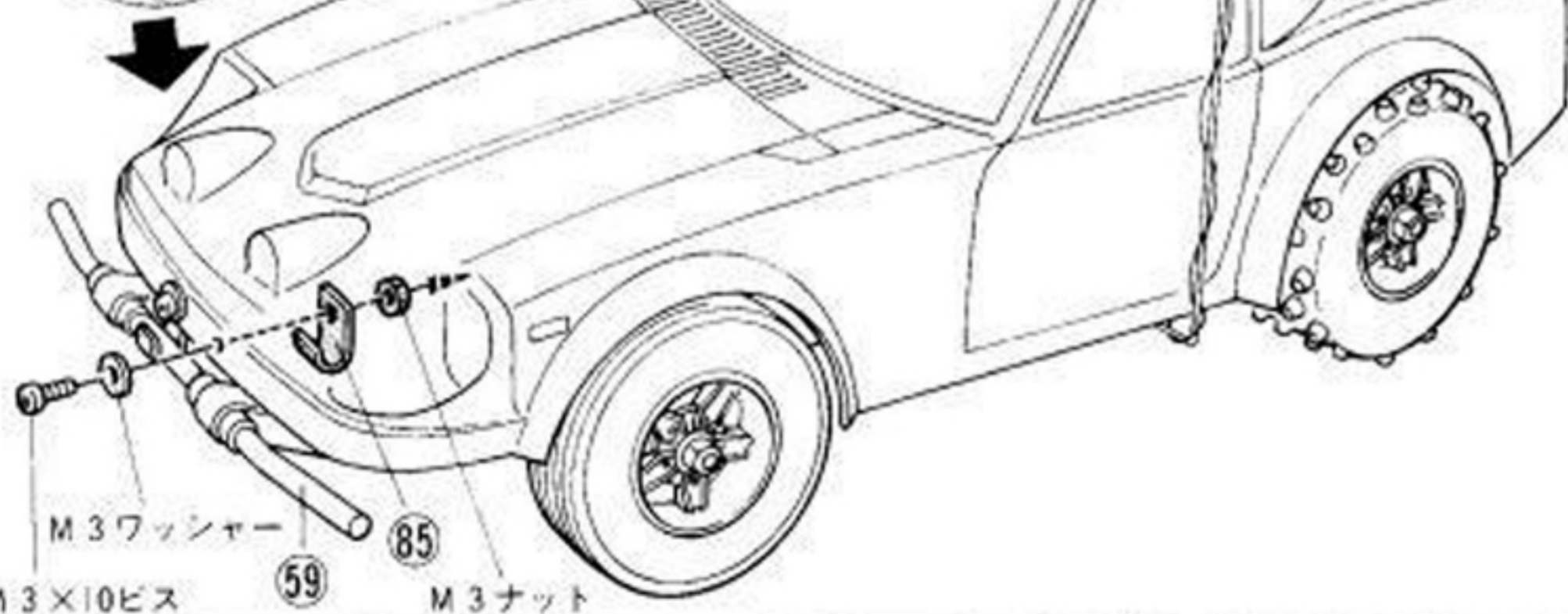
M4ナイロンナット

87



85

59



M3ワッシャー

M3×10ビス

59

85

M3ナット

M4ナイロンナット

87



108

3

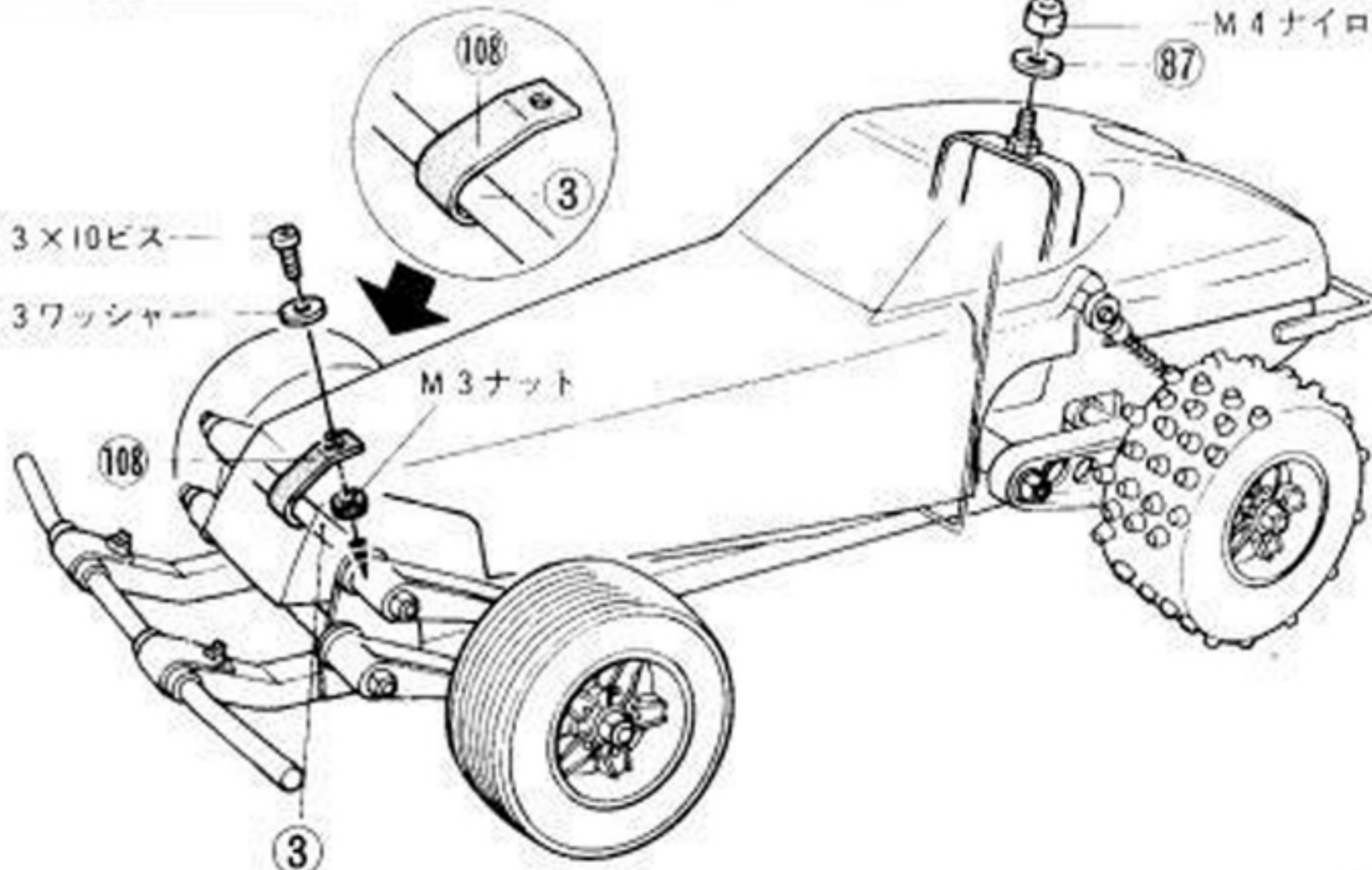
M3×10ビス

M3ワッシャー

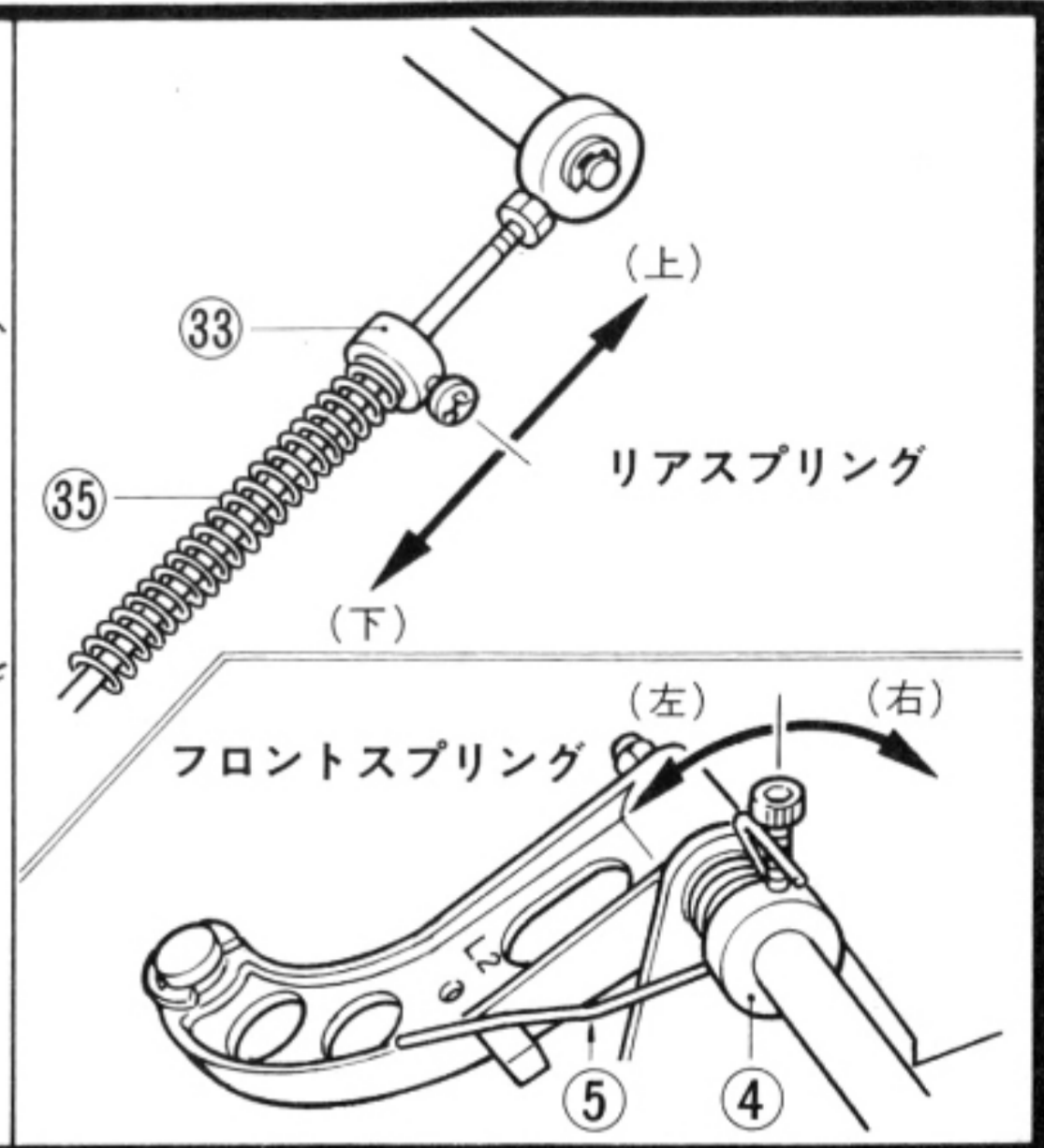
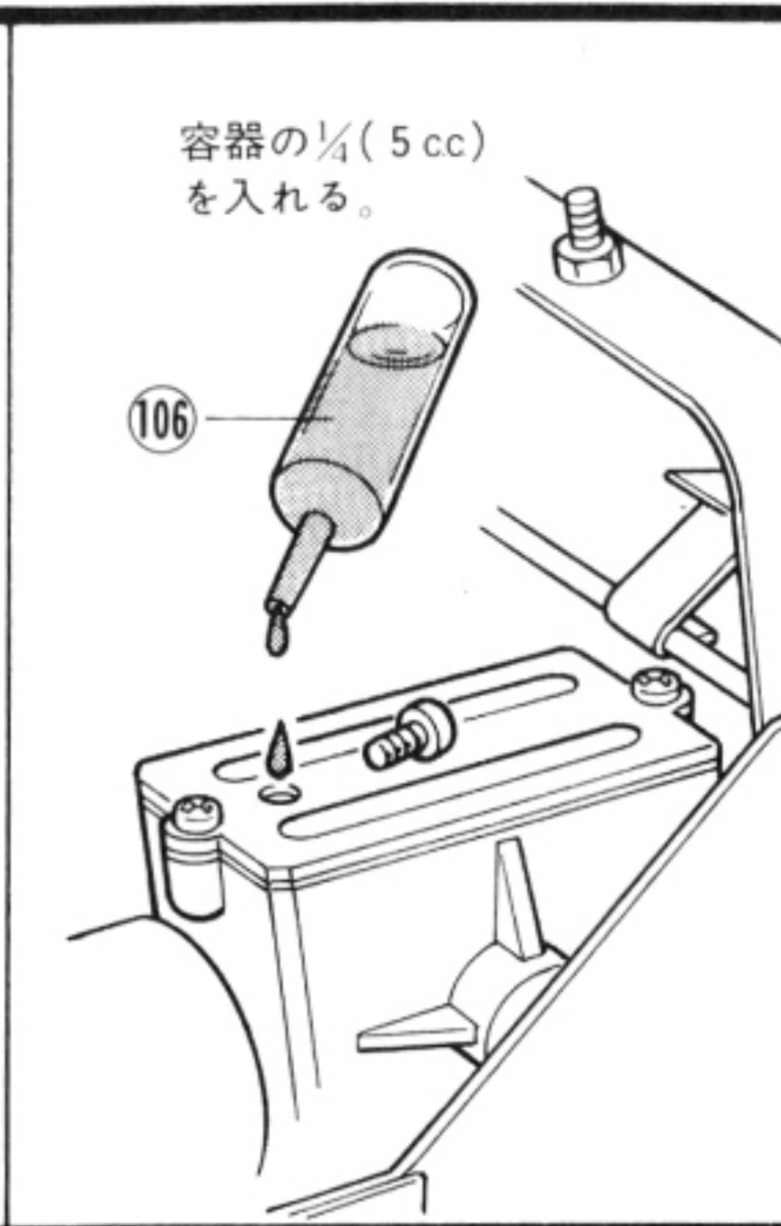
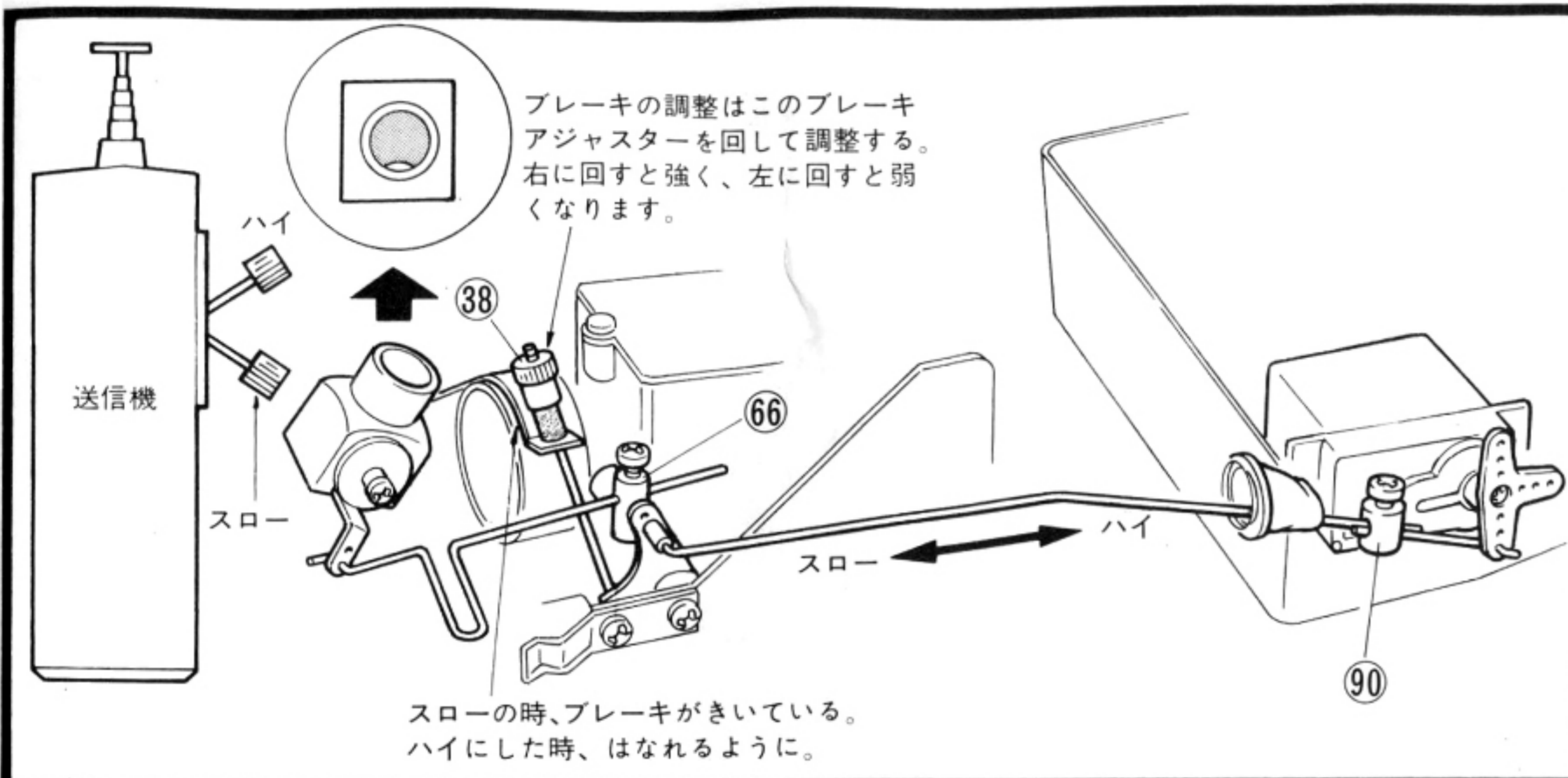
M3ナット

108

3



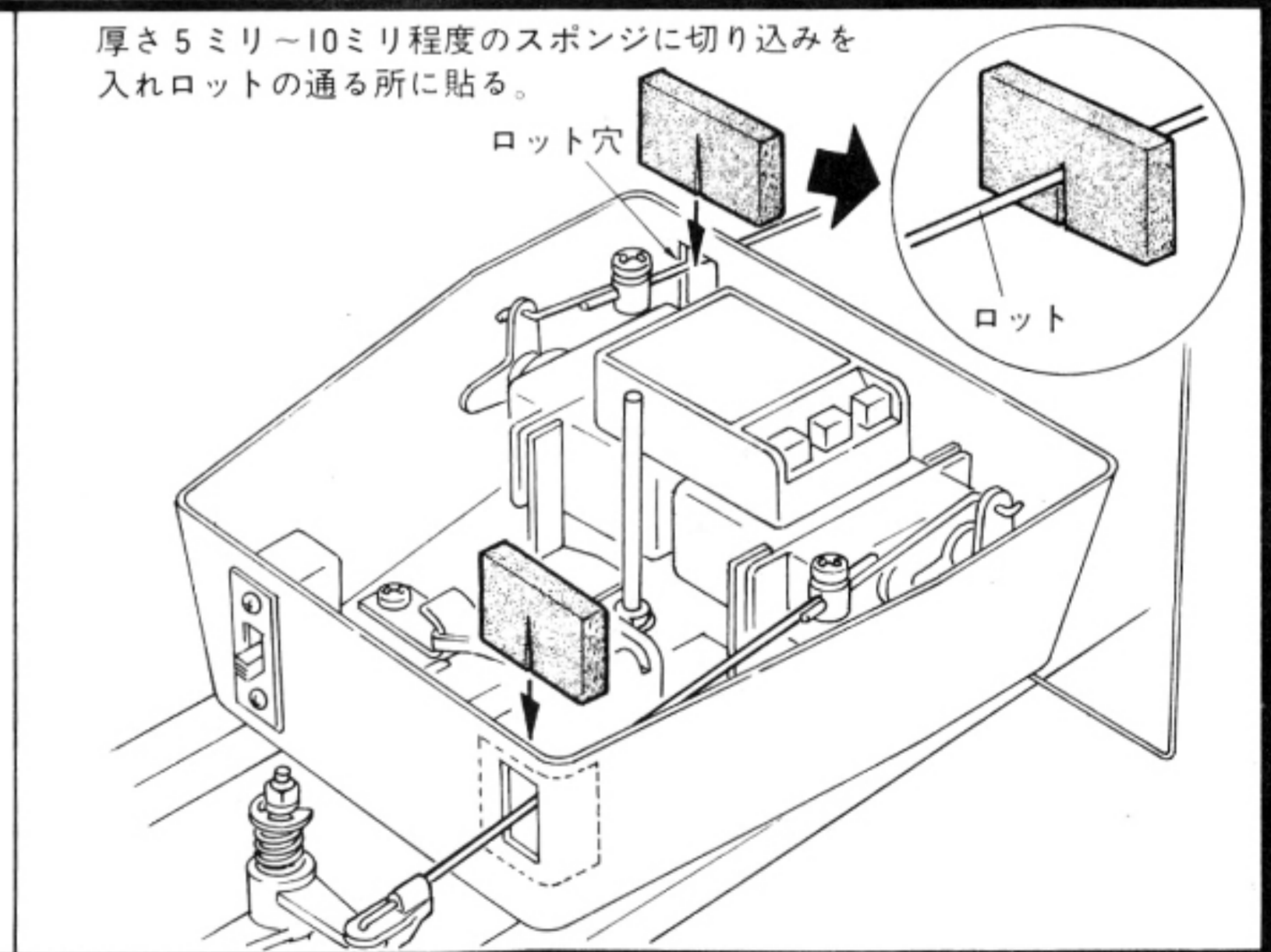
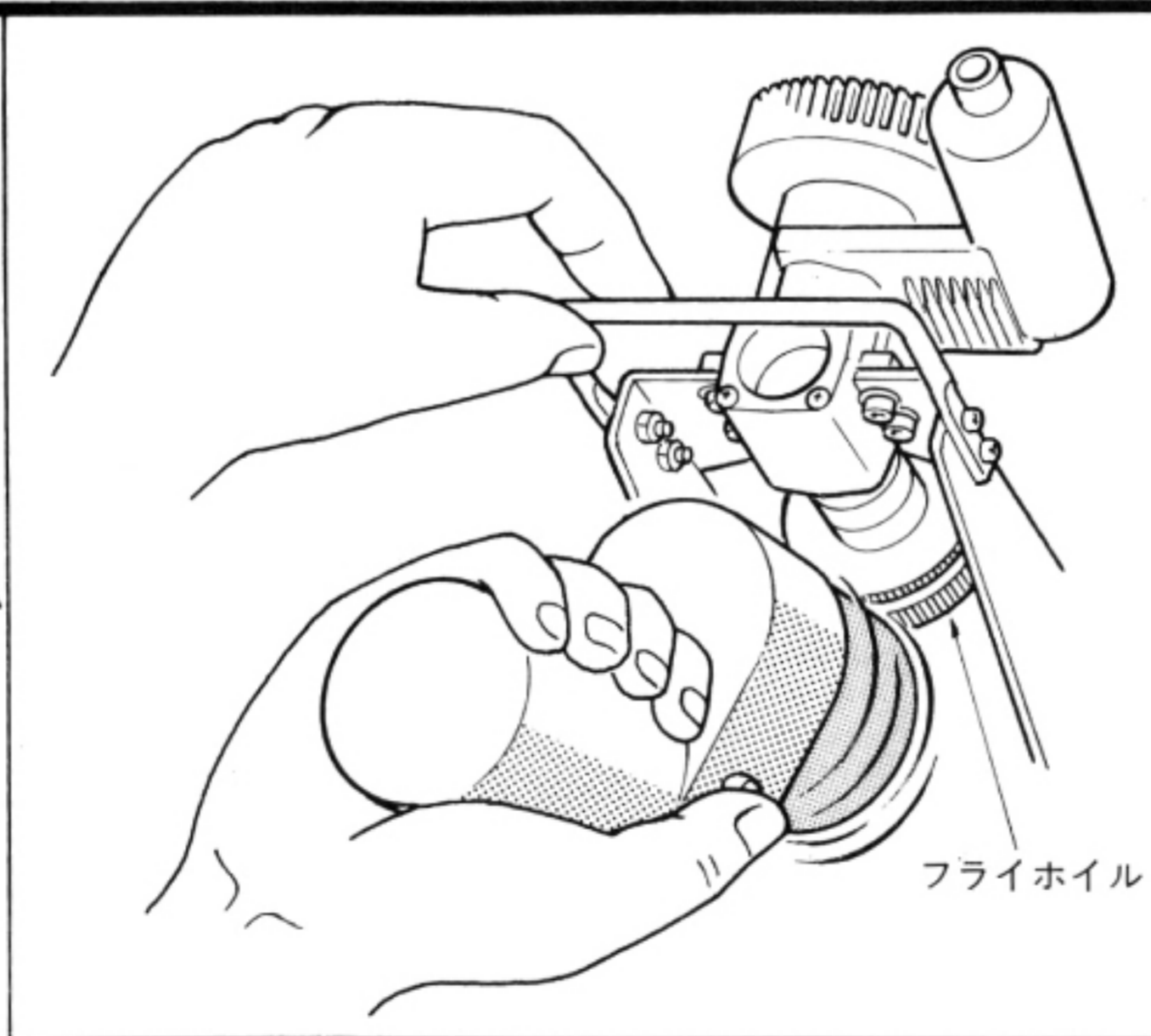
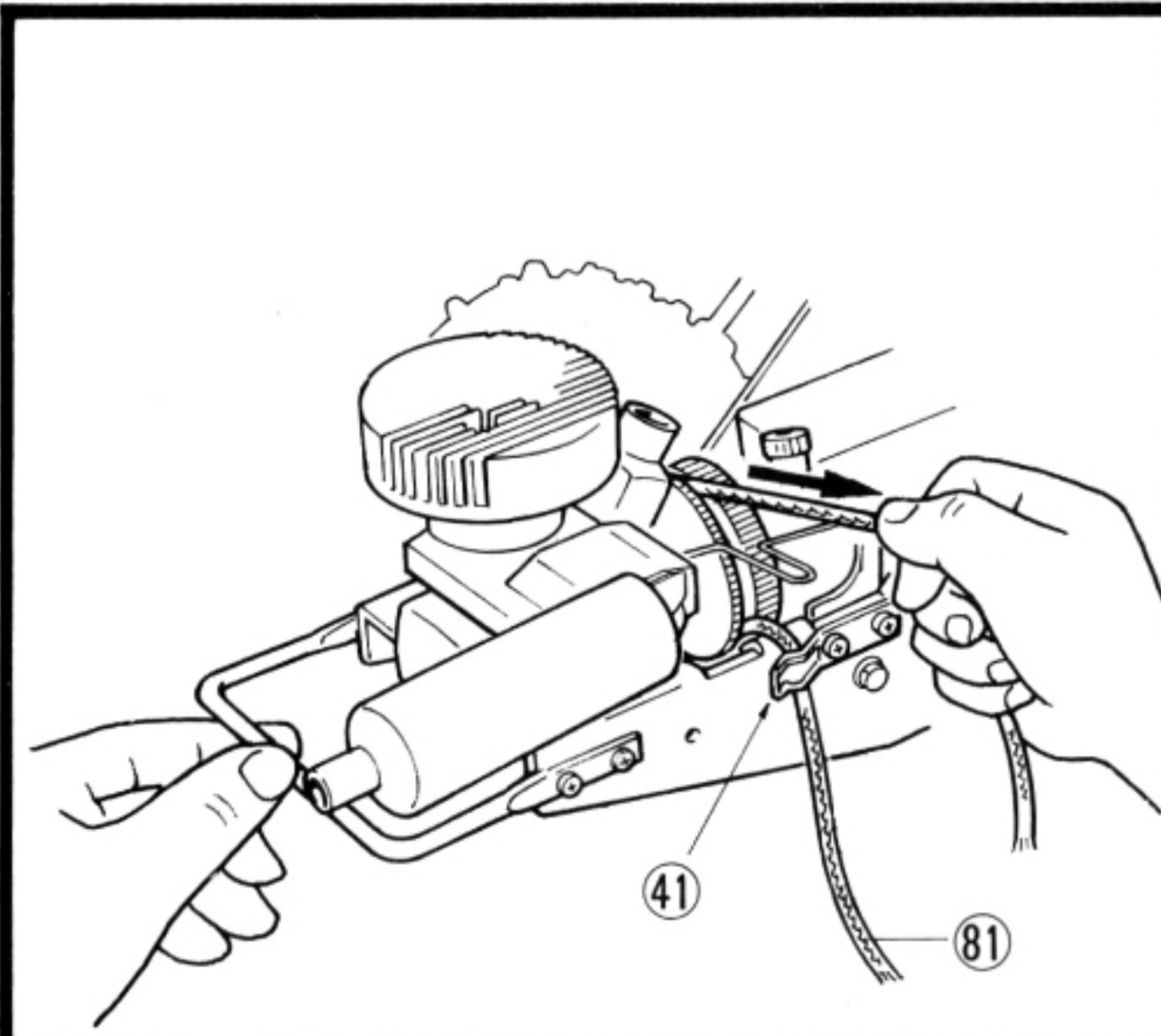
41 ボデー前部にボデーフック85をM3ネジで取付け、フェアレディZ、ランチアストラトスはフロントバンパー59にフックを引掛け、またバハ及びバギータイプボデーはアーム軸B③にフックを引掛け、ボデー前部を取付け、ボデー後部の取付けは図のようにボデーマウントについているボルトにボデーを通し、87のナイロンワッシャーをしきM4ナイロンナットで取付けて下さい。



42 走行の前にプロポの動作テスト及びブレーキ、エンコン等の調整をしておきます。まず送信機のエンコンステックをスローにしたときブレーキがきき、キャブレターが最スローになるよう⑨⑩及び⑥⑥のストッパーをゆるめ、ロッドを動かして調整して下さい。また最スローにしたときに⑦③のナイロンカラーがリアフレームに当たらないよう注意して下さい。つぎにステアリングステックを動かしてみてフロントタイヤが軽く曲がるように調整しておきます。

43 ギヤボックスのフタについているM4ネジを脱してその穴からキットに入っている油⑩⑥を5cc入れて下さい。

44 リアスプリング③⑤の調整は③③の3φストッパーを上動かすと弱く、下動かすとリアサスペンションが強くなります。フロントは右が弱く左が強くなります。



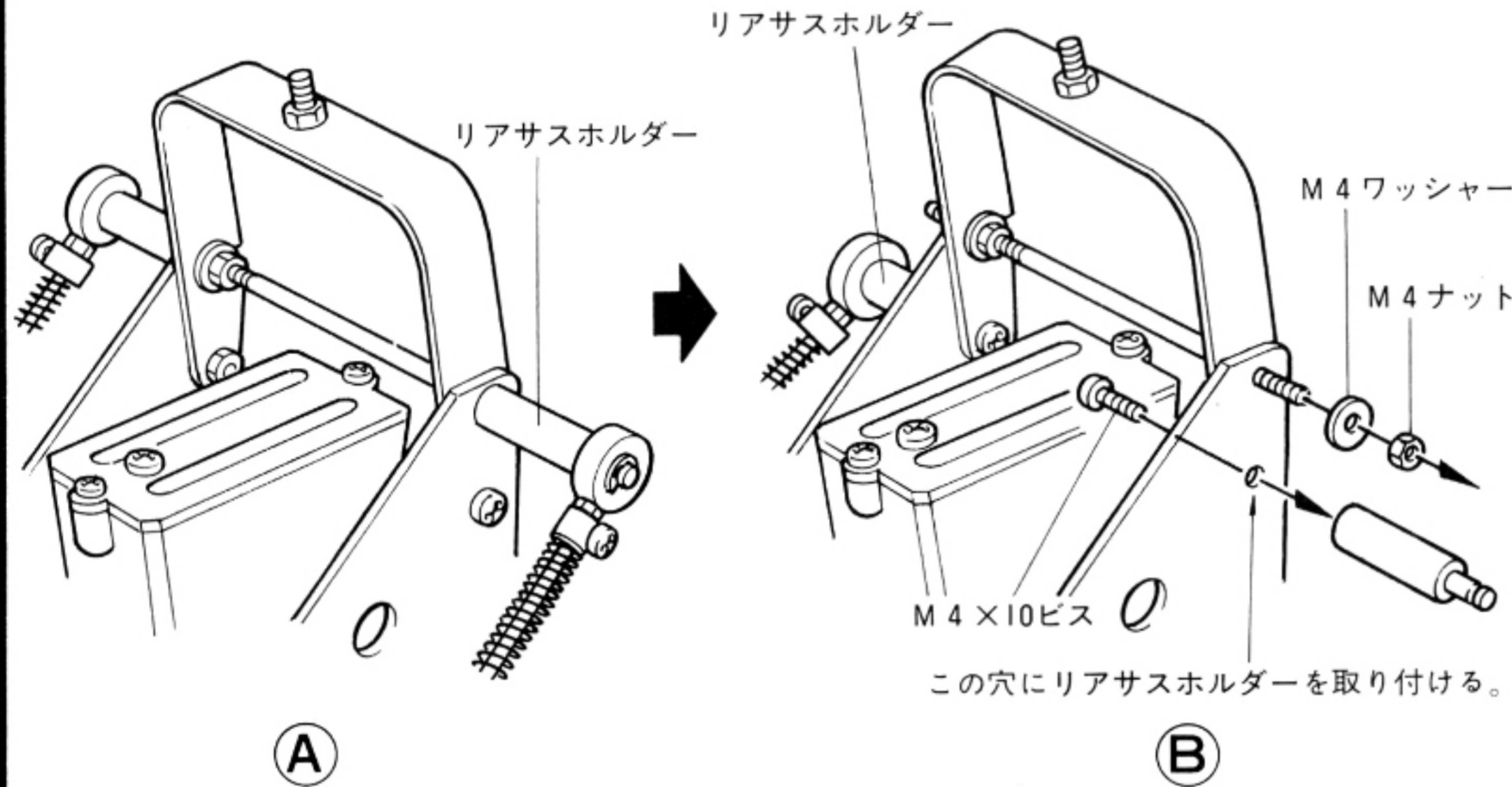
45 エンジンをロープで始動させる場合は、図のようにロープ⑧①をロープガイド④①に通しフライホイールに下側から上へ約 $\frac{1}{2}$ 回転まきつけ、素早く矢印の方向に引いて始動させます。

46 電動スターターの場合はエンジンの下側よりスターターをフライホイールにあてがって始動させます。

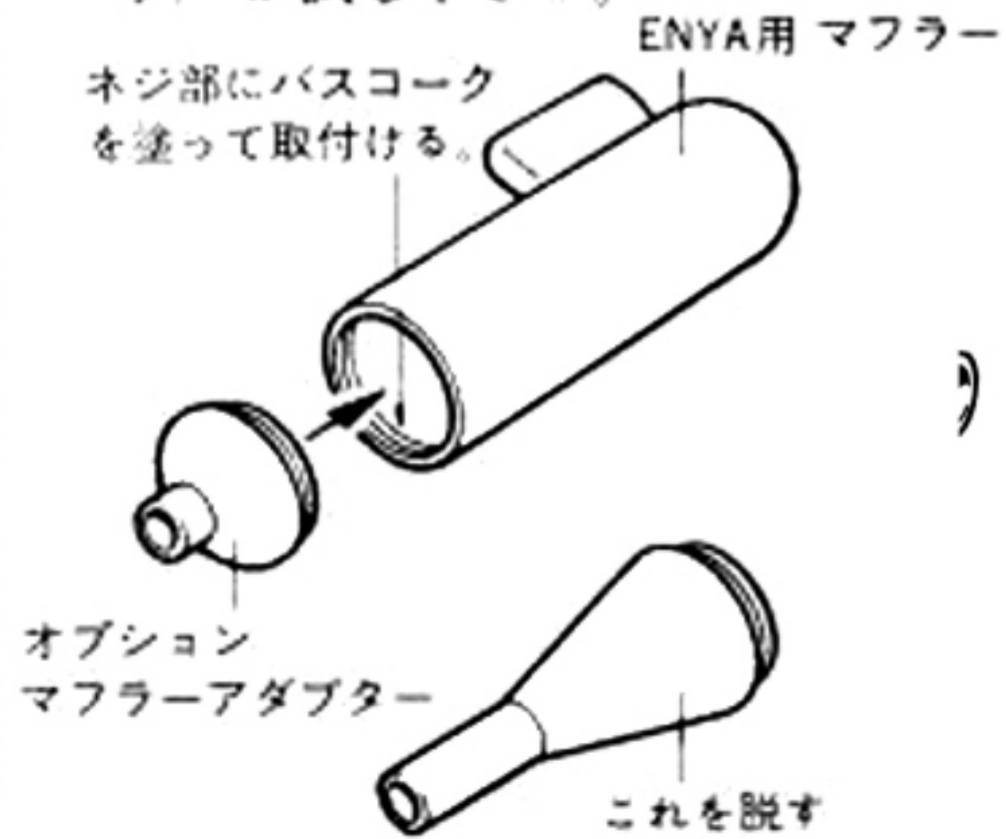
47 メカボックスのロット穴にスポンジを貼り、ホコリが入りにくくすると良いでしょう。(注) スポンジはキットに入っておりません。

サーキットシリーズ、ワンポイントアドバイス

- ① 走行させるコース(路面)が凸凹で比較的低速走行させる場合は下図②のようにリアサスホルダーを下側の穴に取付け、リアスプリングの勾配を浅くするとよい。

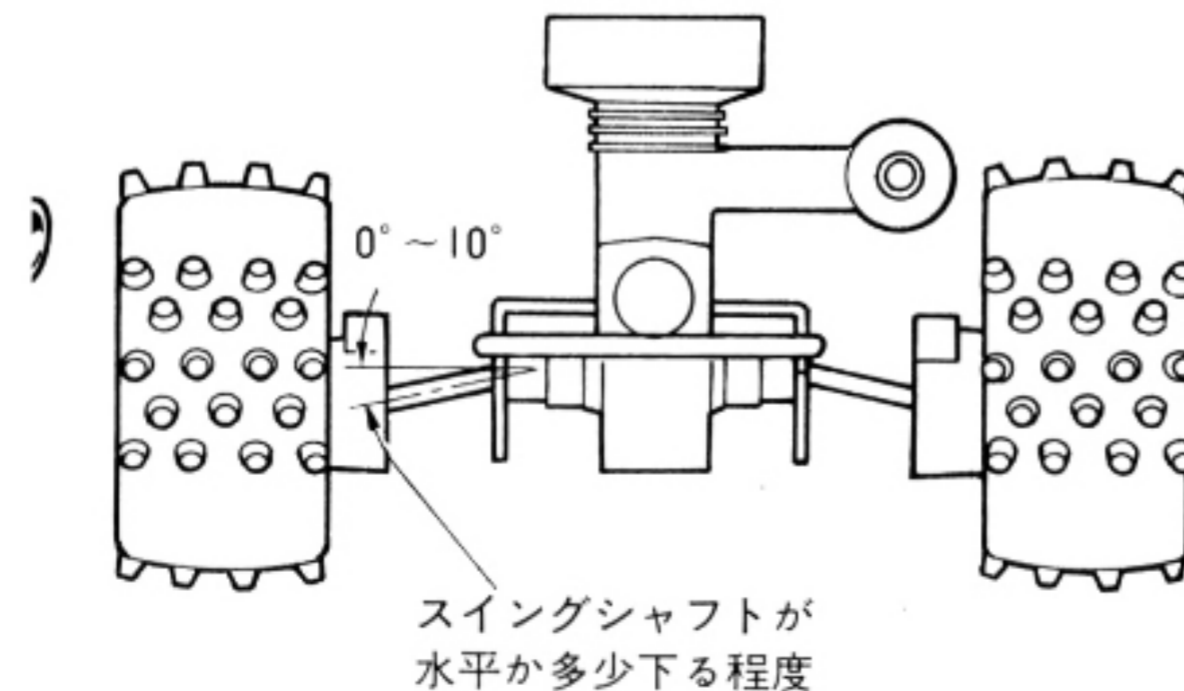


- ② マフラーは転倒して折れることがあります。短いものをお選び下さい。京商ではENYA19X、21X用マフラーアダプターを販売しております。お試し下さい。

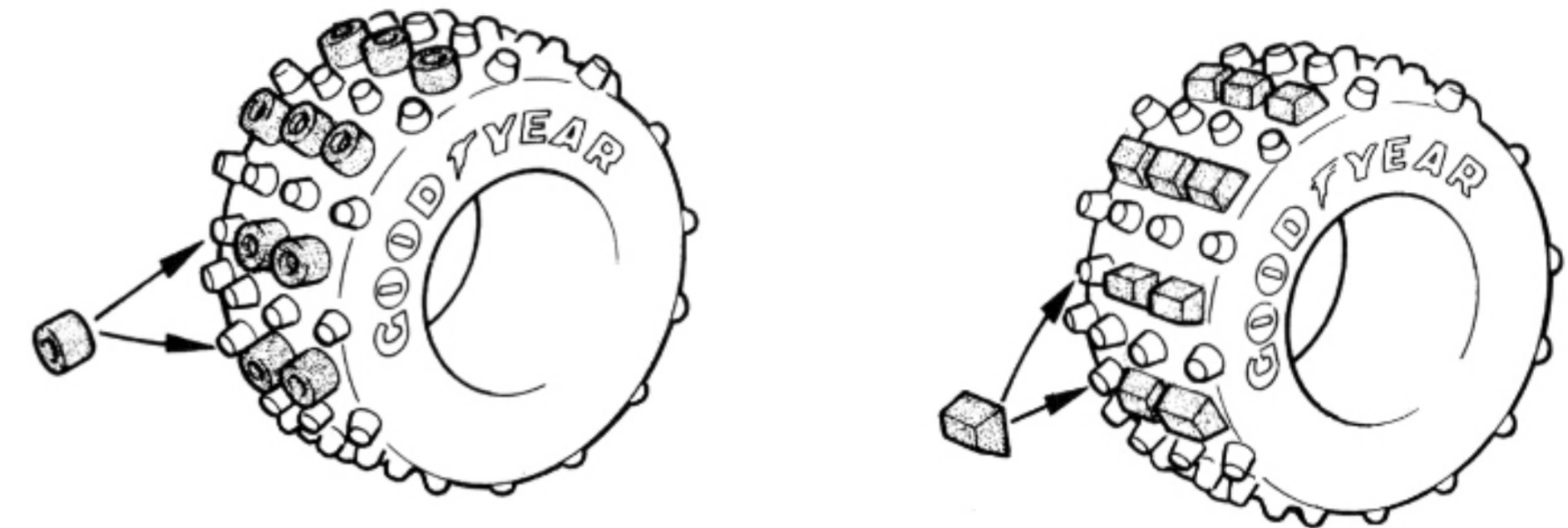


オプションマフラーアダプター
(CB-90) ¥600 円100

- ③ 車高は上げすぎないようにして下さい。シャーシーを後から見てスイングシャフトが $0^{\circ} \sim 10^{\circ}$ 程度がベストです。



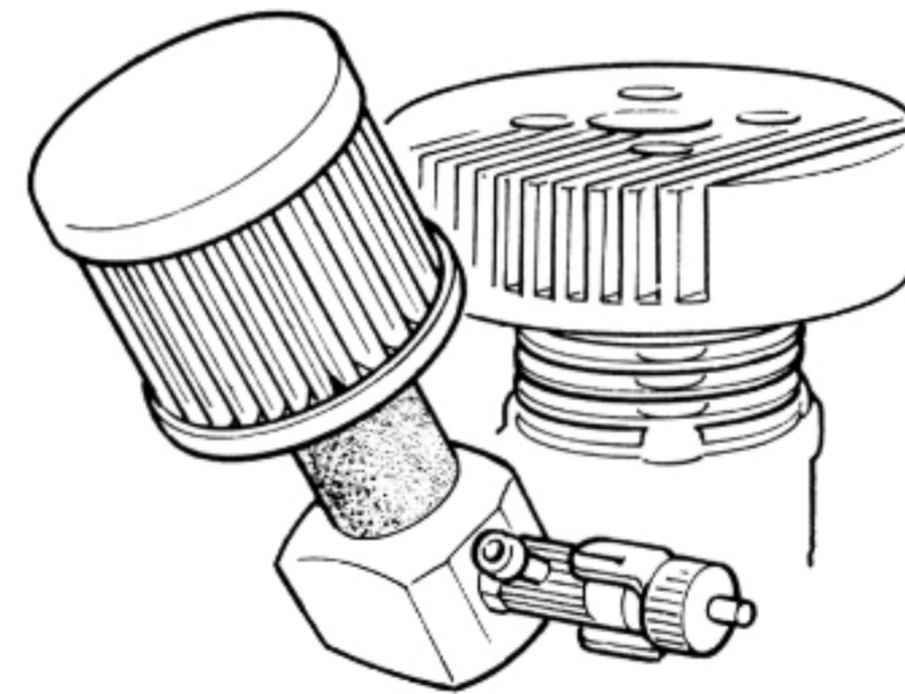
- ④ サーキットのリアタイヤはノーマルでも十分にグリップ力がありますが、走行場所に合ったスパイクを取付けることにより、より以上の性能を発揮します。オプションのスパイクは2種類あります。接着はアロンアルファ等をご使用下さい。



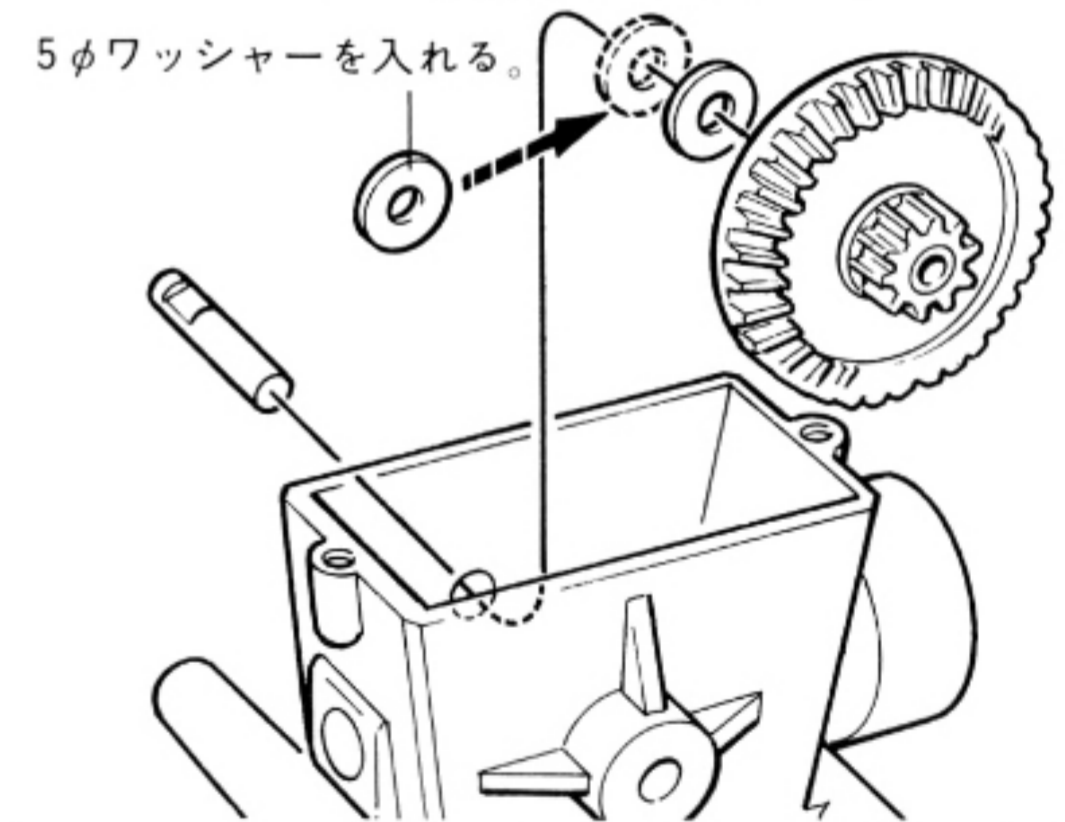
(ナイロンスーパースパイク)
一般のダート走行に最適

(スーパースパイク)
深い砂地の走行に最適

- ⑤ エンジンをホコリから守るため、キャブレターに必ずエアフィルターをご使用下さい。
(オプション)CB-110

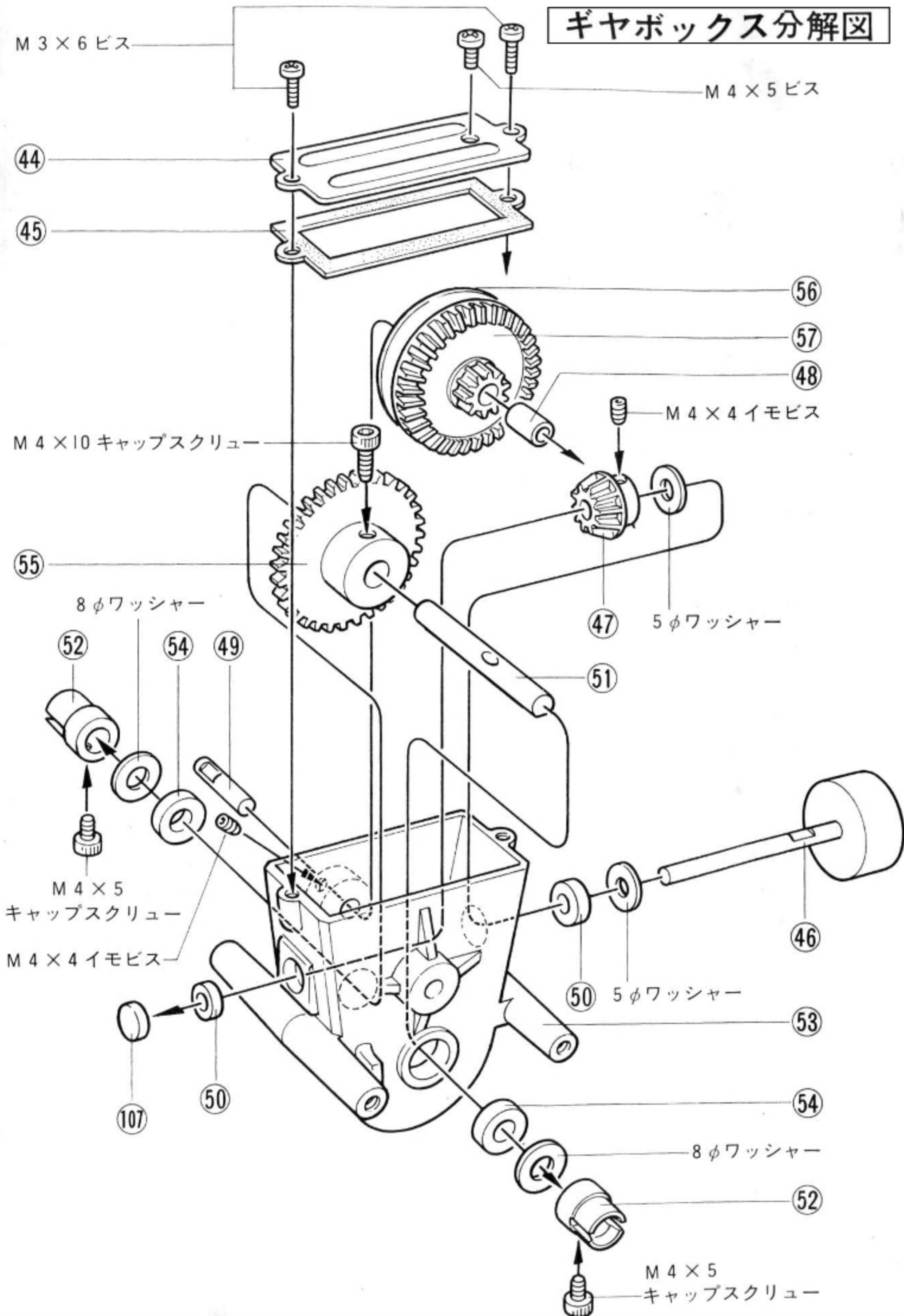


- ⑥ ギヤボックスのベベルギヤのバックラッシュ(かみ合せ)が大きくなった時はスペアビスの袋に入っている5φワッシャーを入れて常に正常なかみ合せを保持して下さい。



- ⑦ オプションのオイルダンパーを装着することによって、メンテナンスフリーになると同時にすべての走行性能がアップします。
- ⑧ テンションロッド受を止めているM3ナイロンナットは時々点検してゆるんでリアサスアームに必要な以上のあそびがないように注意して下さい。あそびが多いとスイングシャフトが脱れる等の事故につながります。
- ⑨ 愛車はいつもキレイにして下さい。なぜかキレイな車は速く走ります。車はエンジンとシャーシーだけ走るのではありません。オーナーと一体になって初めてよく走ることをよく認識して、可愛がって下さい。

ギヤボックス分解図



パーツリスト

キーNo.	部 品 名	個 数	キーNo.	部 品 名	個 数
①	アームホルダー	1組	⑤8	ギヤボックスガード	1
②	アーム軸A	4	⑤9	フロントバンパー	1
③	" B	2	⑥0	バンパー押え	2
④	8φストッパー	2	⑥1	サーボセーバー取付金具	1
⑤	フロントスプリング	1組	⑥2	サーボセーバーセット	1組
⑥	Eリング	4	⑥3	メインフレーム	1組
⑦	フロントサスアーム (L-1, L-2 R-1, R-2)	1組	⑥4	ジョイントカラー	1
※⑧	ボールシート	4	⑥5	フロントバンパーゴムパイプ	2
※⑨	アップライト	2	⑥6	エンコンロッドストッパー (A)	1
※⑩	フロントホイールシャフト	2	⑥7	" (B)	1
※⑪	ナックルアーム	2	⑥8	フライホイールシム	1
⑫	タップA	1	⑥9	フライホイール	1
⑬	" B	1	⑦0	クラッチピン	2
⑭	キーパー	4	⑦1	クラッチシュー	2
⑮	Eリング (E-7)	4	⑦2	クラッチスプリング	2
⑯	フロントホイールメタル	4	⑦3	ナイロンカラー	1
⑰	タイロッド	2	⑦4	フロントホイール	2
⑱	5×20ホーロービス	2	⑦5	リアホイール	2
⑲	スタットボルト	2	⑦6	フロントタイヤ	2
⑳	リアサスピボット	2	⑦7	リアタイヤ	2
㉑	リアゴムワッシャー	2	⑦8	燃料タンクセット	1組
㉒	テンションロッド	2	⑦9	ボディー	1
㉓	スイングシャフト	2	⑧0	メカボックス (フタ付)	1
㉔	Eリング (E-3)	2	⑧1	スターターロープ	1
㉕	テンションロッド受け	2	⑧2	ロッドブーツ	2組
㉖	スプリングガイドエンド	2	⑧3	スイッチカバー	1組
㉗	リアホイールシャフト	2	⑧4	メカボックスキャップ	2
※㉘	リアサスアーム	1組	⑧5	ボデーフック (ハイラックス用)	1
※㉙	リアサスベアリング	2	⑧6	ボデーフック (ファイアット用)	2
⑳	ブレーキシュー	1	⑧7	ナイロンワッシャー	1
㉑	リアサスホルダー	2	⑧8	エンコンロッド (A)	1
㉒	リアフレーム	1組	⑧9	" (B)	1
㉓	3φストッパー	2	⑨0	" ストッパー	1
㉔	スプリングガイド	2	⑨1	ステアリングロッド (A)	1
㉕	リアスプリング	2	⑨2	" (B)	1
㉖	ウェーブワッシャー	4	⑨3	" (C)	1
㉗	リアステア	1	⑨4	" ストッパー	1
㉘	ブレーキアジャスター	1	⑨5	ボデーマウントカラー (ファイアット用)	1
㉙	ライニング	3	⑨6	ボデーマウントステー (ファイアット用)	1
㉚	ドライブワッシャー	2	⑨7	アンテナガイド	1
㉛	ロープガイド	1	⑨8	サーボ取付金具	4
㉜	Lクランク	1組	⑨9	バッテリー・押え金具	2
㉝	ブレーキロッド	1	⑩0	燃料タンク押え金具	1
※㉞	ギヤボックス蓋	1	⑩1	ラバーバンド	2
※㉟	" シール	1	⑩2	パイロットナット (インチ)	1
※㊱	クラッチベル (シャフト付)	1	⑩3	" (ミリ)	1
※㊲	べベルギヤ (小)	1	⑩4	" Eリング	1
※㊳	べベルギヤブッシュ	1	⑩5	ボデーマウント (ファイアット用)	1
※㊴	" シャフト	1	⑩6	ミッションオイル	1
※㊵	5φオイルレスメタル	1	※⑩7	ギヤボックスメタル蓋	1
※㊶	センターシャフト	1	⑩8	メカフタキャップ	1
※㊷	ジョイント	2	⑩9	ハイラックス用リアボデーフック	2
※㊸	ギヤボックス	1	⑪0	" リアボデーステー	1
※㊹	8φメタル	2	⑪1	" リアステア取付金具	2
※㊺	スパーギヤ	1	⑪2	メカボックスゴムシール	1
※㊻	べベル大プレート	1	⑪3	ボデーピン	4
※㊼	べベルギヤ (大)	1			

●※印は組み立て済みです。

部品の注文に関して

品番	名 称	キーNo. と 内容	定価	送料	品番	名 称	キーNo. と 内容	定価	送料	品番	名 称	キーNo. と 内容	定価	送料
CB-1	アームホルダー	① 1セット	300	100	CB-43	ナックル アーム	⑩×2	200	100	CB-81	リアスポークタイプホイール(黒色)	④⑤ 各2 (フェアレディ/バハ用)	1,500	200
CB-2	アーム軸セット	②×4 ③ ⑩×2	800	100	CB-44	Eリング (E-7)	⑬×4	100	50	CB-71	デカール(ランチア/バギー/バハ用)	⑫×1	250	100
CB-3	Bφストッパー	④×2	300	50	CB-45	ギヤボックス蓋	⑭×1	200	50	CB-98	デカール(フェアレディ用)	⑬×1	300	100
CB-4	フロントスプリング	⑤ 1セット	300	100	CB-46	ギヤボックス シール	⑮×1	200	50	CB-57	ボデー (ランチア)	⑰×1 ポリカーボ製	5,000	500
CB-91	フロントサスアーム	⑦L-1 L-2 R-1 R-2 各1	1,200	250	CB-47	クラッチベル(シャフト付)	⑯×1	850	100	CB-77	ボデー (フェアレディZ)	⑱×1 ポリカーボ製	5,000	500
CB-7	タップセット	⑫⑬各1	300	50	CB-49	ベベルブッシュ	⑲×1	150	50	CB-78	ボデー (バハカルフォルニア)	⑲×1 ポリカーボ製	3,500	500
SD-42	ワンタッチキーパー	⑭×2	180	50	CB-50	ベベルギヤシャフト	⑳×1	150	50	CB-96	ボデー (バギータイプ)	⑲×1 ポリカーボ製	5,000	200
CB-8	スタットボルト	⑮×2	200	100	CB-51	センターシャフト	㉑×1	400	100	CB-63	燃料タンク一式	㉑×1	500	100
CB-9	リヤサスピボット	⑲×2	750	100	CB-52	ジョイント	㉒×2	750	100	CB-99	スクリーン・フレームセット	(バハ専用)	300	100
CB-10	テンションロッドセット	㉓㉔各2	300	100	CB-54	スパーギヤ	㉕×1	1,600	100	オ プ シ ョ ン パ ー ツ				
CB-11	スイングシャフト	㉖×2	1,200	150	CB-60	5φメタル	㉖×2	200	100	CB-19	セカンドマフラー		650	150
CB-12	スプリングセット	㉗㉘㉙各2	750	150	CB-64	ギヤボックスガード	㉗×1	250	100	CB-29	アルミダイキャスト製フロントホイール		1,700	200
CB-13	リアホイールシャフト	㉚×2	900	200	CB-59	パイロットナット	㉘×1 エンヤ19X、21X用	250	100	CB-30	アルミダイキャスト製リアホイール		1,800	200
CB-92	リアサスアーム	㉛×2	1,200	400	CB-70	パイロットナット	㉘×1 K&B、DS-21、 ST-2、HOK用	250	100	SD-23	エンヤ1988用ヒートシンク	ダイキャスト製	1,700	200
CB-15	リアサスベアリング	㉜×2	1,100	100	CB-72	Eリング (E-3)	㉙	100	50	SD-75	エンヤ19、21X用ヒートシンク	ダイキャスト製	1,700	200
CB-16	ブレーキセット	㉝㉞㉟各1	300	100	CB-73	Eリング (E-8)	㉚	100	50	CB-90	エンヤ19X、21X用マフラーアダプター		500	100
CB-17	リアサスホルダー	㉞×2	300	100	CB-74	ベベルギヤセット	㉛㉜各1	1,500	200	SD-76	競型フライホイール	軽量	800	200
CB-18	リアフレーム	㉟ 1セット	1,500	300	CB-82	ボールベアリング用ギヤボックス	㉜×1	2,200	200	CB-36	スーパースパイク	ゴム製	1,000	100
CB-20	リアステー	㊱×1	200	100	CB-83	ボールベアリング入りギヤボックス	㉝㉞×1 ㊱×2	3,200	200	CB-86	ナイロンスーパースパイク	硬質プラスチック製	1,000	100
CB-23	バンパーセット	㊲×1 ㊳ ㊴×2	450	200	CB-84	センターシャフト用ボールベアリング	㊵×2	1,000	50	CB-37	スタビライザーバー	前・後1セット	620	100
CB-25	フレーム	㊶×2	2,000	300	CB-85	クラッチシャフト用ボールベアリング	㊶×2	1,000	50	CB-88	オイルダンパー	フロント用取付金具付	3,000	200
CB-26	ジョイントカラー	㊷×1	200	100	CB-65	フロントゴムワッシャー	㊷×6	200	50	CB-89	オイルダンパー	リア用取付金具付	3,000	200
CB-27	フライホイール	㊸×1	1,000	200	CB-66	リアゴムワッシャー	㊸×6	200	50	CB-95	リアホイールダブルベアリングセット		3,000	200
CB-28	クラッチパーツ	㊹㊺㊻各2	600	100	CB-87	サーボセーバーセット	㊼	200	100	CB-62	エンヤ19、21Xエンジンパーツセット	ヒートシンク・フライホイール・ マフラーアダプター 各1ヶ	2,600	200
CB-31	フロントタイヤ	㊽×2	2,800	250	CB-93	ギヤボックスアッセンブリー	㊽㊾㊿各1 ㊿各2	10,600	400	CB-32	ボデー (バギータイプ)	ABS製	3,800	500
352X	リアタイヤ	㊿×2	3,000	350	CB-94	リンケージセット	㊿各1 ㊿各2	500	100	CB-48	ベベルギヤ (小)	スチール製	1,000	100
CB-97	ボデー金具セット	㊿×2 ㊿㊿各1	400	100	CB-67	クラッチスプリング	㊿×4	250	100	CB-55	ベベルギヤ (大)	スチール製	2,500	100
CB-38	ビスセット	ビスナット、ワッシャー1車分	1,000	100	SD-56	ライニング	㊿×5	300	50					
CB-39	フロントホイールメタル	㊿×4	350	100	CB-79	小型メカボックス	㊿×1 (フタ付)	2,000	200					
CB-40	ボールシート	㊿×4	500	100	CB-75	フロントホイール(白色)	㊿×2 ㊿×4 (ランチア/バギー用)	1,500	200					
CB-41	アップライト	㊿×2	800	100	CB-76	リアホイール (白色)	㊿各2 (ランチア/バギー用)	1,500	200					
CB-42	フロントホイールシャフト	㊿×2	250	100	CB-80	フロントスポークタイプホイール(黒色)	㊿×2 ㊿×4 (フェアレディ/バハ用)	1,500	200					